

文化芸術交流事業に必要な経費

文化協力事業費

1. 催し等事業費

(1) 文化協力（主催）

(2) 文化協力（助成）

文化協力事業費

1. 催し等事業費 / (1) 文化協力 (主催)

海外の無形及び有形の文化財保存に協力するため、専門家の派遣・招へい、国際共同研究、専門家会議、セミナー、ワークショップ等を実施する。

合計額 15,855,902 円

事業名	氏名	現職	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1 博物館運営支援(派遣)	青木 繁夫 小林 公治	サイバー大学世界遺産学部 教授 九州国立博物館文化財課資料管理室室長	モンゴル	在モンゴル大使館	2010.10.09 ~ 2010.10.24	カラコルム博物館の開館を前に、新たに採用された博物館員他に対して博物館運営や展示物・遺物の維持管理に関する知識や技術のスキル・アップを目的に、専門家2名を派遣し、ワークショップ研修を実施。青木繁夫は、博物館資料保存を、小林公治は資料展示を担当
2 日本の伝統工芸品展示支援(招へい)	Dorota Roz-Mielecka	ブロッツワフ国立博物館東洋美術部門キュレーター	ポーランド	関鍛冶伝承館 石川県立博物館 石川県立輪島漆芸技術研究所 刀剣博物館 東京国立博物館	2010.11.04 ~ 2010.11.25	ヴロツワフ国立博物館が2011年上半期に刀剣展を、2011~12年にかけて漆器展を開催予定であることから、その展示準備等に向けた知見と技術を習得させるため、ドロタ・ルシ・ミエレッツカ(同博物館東洋美術部門キュレーター)を3週間日本に招へい。日本の伝統工芸(特に刀剣、漆器)について研修を実施
3 樺太時代の文化遺産保存・修復支援(派遣)	角 幸博(かど・ゆきひろ) 伊藤雅彦 渡辺一幸 八木真爾 飯田信男 林文浩 疍良一	北海道大学大学院工学研究科特任教授・名誉教授 株式会社伊藤 北電総合設計株式会社 株式会社佐藤総合計画 飯田ウッドワークシステム 株式会社梵陶石 ファインテクノ	ロシア	在ユジノサハリンスク総領事館	2010.10.05 ~ 2010.10.09	ユジノサハリンスクに現存する史跡・文化遺産(拓殖銀行大泊支店等の歴史的建築物)の保存・整備に係わる建築専門家7名を派遣し、現地調査を実施

文化協力事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
4	柔道人材育成支援 (派遣)	山下 泰裕 井上 康生	柔道家／東海大学 体育学部 学部長 柔道家	イスラエル パレスチナ	在イスラエル大使館	2010.07.17 ～ 2010.07.23	在イスラエル大使館の要請に基づき、山下泰裕による講演、井上康生による柔道指導及びイスラエル・パレスチナ合同の柔道教室を実施。本事業を通じて、イスラエル・パレスチナ両国の交流を促進することにより、両国の柔道の担い手育成と技術的蓄積を支援するとともに、中東和平の進展に貢献することを目的とする
5	イラクにおける日本写真展 <i>Japan the Land of Gold, as I saw it</i> 開催協力	Fuad Shaker	写真家	イラク	イラク文化支援協会(Iraqi Cultural Support Association) 在イラク大使館	2011.03.21 ～ 2011.03.30	本年度「文化人招へい」プログラムで来日したイラク人写真家ファード・シャーキルが訪日中(2010.07.26～08.08)に撮影した写真を中心に作品90点をバグダッドのIraq Plastic Artists Societyギャラリーにて展示
6	空手人材育成支援 (派遣)	土屋 秀人	空手家	サウジアラビア	在サウジアラビア大使館	2011.01.11 ～ 2011.03.31	日本の空手専門家によるサウジアラビア空手選手への指導及び教育施設等での演武披露を通して、現地での日本文化の理解を促進
7	カマン遺跡文化財展示・保存支援 (平成21年度事業継続分)	永金 宏文	株式会社ディグ 社長／展示ディレクター	トルコ	カマン・カレホユック博物館	2010.02.28 ～ 2010.04.13	永金宏文を2009年5月19～29日、2010年2月28日～4月13日の2回にわたりカマン・カレホユック考古学博物館に派遣し、同博物館におけるカマン遺跡からの出土品の展示・陳列計画の策定方法を指導し、将来的な現地主導での博物館運営のために現地専門家を指導・育成
8	カマン遺跡文化財展示・保存支援	永金 宏文	株式会社ディグ 社長／展示ディレクター	トルコ	カマン・カレホユック博物館	2010.06.04 ～ 2010.07.18	カマン・カレホユック考古学博物館における博物館遺物展示等設置作業、遺跡資料模型、集落想像復元模型製作指導、写真、説明、図版パネル原案作成、発注、設置指導(トルコ若手学芸員への技術指導)のため、永金宏文を平成21年度に引き続き派遣
9	柔道人材育成支援	永井 多恵子	柔道家	コートジボワール	在コートジボワール大使館	2010.11.25 ～ 2010.12.13	柔道家を派遣し、アビジャンの道場「希望館」において有段者の若手柔道家を対象に柔道を指導

文化協力事業費

1. 催し等事業費 / (2) 文化協力 (助成)

海外の無形及び有形の文化財保存に協力するため、日本の機関が実施する国際共同事業に対し、経費の一部を助成する。

合計額 14,478,503 円

	事業名	助成対象者 (機関・個人)	対象国	期間	事業内容
1	正倉院所蔵天平文化財復元・復興プロジェクト (派遣)	一般社団法人天平芸術研究所	中国	2010.05.12 ~ 2011.02.22	正倉院に保存されている中国・唐時代の楽器及び衣裳などの文化財を復元・復興するため、日本から専門家6名が訪中。北京中国音楽学院大学、大連大学等の大学や工房で講演・指導を実施。日本から中村芳子 (ファッションコーディネーター)、柘植元一 (東京藝術大学名誉教授)、畠中恵子 (一般社団法人天平芸術研究所理事)、米田雄介 (一般社団法人天平芸術研究所理事)、劉宏軍 (一般社団法人天平芸術研究所理事)、鈴木肇 (中国伝媒大学南広学院教授) の6名の専門家を派遣
2	スラウェシ、ブトン島バウバウ市社会へのウォリオ城考古学調査成果の還元活動 (派遣)	特定非営利活動法人アジア文化財協力協会	インドネシア	2011.01.26 ~ 2011.02.02	東南アジアで最大規模の近世城跡で、膨大な陶磁器が発見された、南東スラウェシ州バウバウ市に残るウォリオ城跡で、その陶磁器の性格、城の構造の解明を目的に協力活動を行い、日本語・インドネシア語併記の発掘調査報告書を刊行。この城には現在でも貴族子孫約1,000名が居住し、城下町であるバウバウ市民にとっても城は精神的な拠り所となっているため、市民に調査成果を分かり易く伝える説明会を行う事業を実施。同事業実施のために日本から坂井隆 (アジア文化財協力協会副理事/台湾大学助教授)、山口裕子 (吉備国際大学講師)、生田滋 (大東文化大学名誉教授)、川口洋平 (長崎県教育委員会文化財主事)、大橋康二 (特定非営利活動法人アジア文化財協力協会理事)、瀧本正志 (福岡市教育委員会文化財主事)、野上健紀 (佐賀県有田町歴史民族資料館) の7名の専門家を派遣
3	カンボジア・オンドルルッセイ村におけるオカリナ製作普及活動 (派遣)	樹 紫苑 (いつき・しおん) 翻訳家/音楽家/オフィス樹エージェンシー 代表	カンボジア	2011.01.23 ~ 2011.01.30	日本の益子焼の技術を使い、コンボンチュナン町のカンボジアの伝統的製陶技術「クメール焼」を復活させ、人々の自立を支援するべく2009年から実施している技術支援の発展事業。外貨獲得のための商品としてオカリナ製作を技術指導。併せて基本的な演奏技術の指導、小学校や孤児院でのプロ演奏などを通じ、オカリナ音楽の楽しさを現地に伝える事業を実施
4	釉薬を用いた高火度焼成技術と様々な成形技術伝達 (派遣)	丸山 武 陶芸家	フィリピン	2010.08.01 ~ 2010.12.28	テラコッタ (素焼き) 技術が主流の現地で、大学生・アーティストを対象に、釉薬を用いた高火度焼成の技術を伝達する事業をドゥマゲッティ市のファウンデーション大学 (Foundation University) にて実施

文化協力事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
5	ホイアン町並み保存II	友田 博通 昭和女子大学国際文化研究所 教授	ベトナム	2010.04.01 ~ 2011.03.31	ホイアン遺跡は、「世界遺産」に登録されたことで観光地として急速に発展を遂げたが、遺跡保存の観点からは危機的状況にあるとユネスコから警告を受けている。ホイアン遺跡管理事務所の保存計画の見直しと能力強化のための支援を実施
6	古代チャンパー音楽の収集と資料化事業（派遣）	ベトナム文化芸術研究所	ベトナム	2010.11.15 ~ 2010.11.25	日本とベトナムの12名の研究者が、両国のチャンパー音楽（日本では林邑楽）を収集し、その比較研究を行なうことでチャンパー音楽と林邑楽の共通性と相違を明らかにする。ベトナムの研究者が日本の収集・保存技術を学ぶことによりベトナムにおけるチャンパー音楽のより良い記録と保存の技術移転を目指すプロジェクト
7	オーケストラ演奏技術の向上のための育成ワークショップ（派遣）	スリランカ交響楽団	スリランカ	2010.10.17 ~ 2010.11.08	外国人プロ奏者及び指揮者による指導が必要な、スリランカ交響楽団の団員に対して、過去に交流の実績があり、その指導に定評がある小林恵子（指揮者／洗足学園音楽大学講師）、木原亜土（クラリネット奏者／The Wind Waveメンバー）が演奏を指導
8	グアテマラ及びホンジュラスにおけるマヤ文明世界遺産の保存活用計画（派遣）	中村 誠一 サイバー大学世界遺産学部 教授	グアテマラ ホンジュラス	2010.04.20 ~ 2011.01.31	グアテマラでの「ティカル国立公園（世界複合遺産）文化遺産保存研究センター建設計画」のグアテマラ文化・スポーツ省の準備プロセスを指導。またホンジュラスでの世界遺産を政府が保全し、文化・観光資源として活用し、平和構築するための政府機関、ホンジュラス国立人類学歴史学研究所へ助言を実施
9	日本美術保存マニュアル作成（招へい）	BARLES BAGUENA, Elena サラゴサ大学哲文学部美術史科 教授	スペイン	2010.08.31 ~ 2010.09.12	和紙や漆という素材からなる日本の工芸品の取扱い方及び基本的保存方法に関するスペイン語マニュアル作成のため、スペインから専門家3名が来日。国内の博物館や伝統技術を受け継ぐ研究所や商店等を訪問して和紙・浮世絵・漆器等の製作工程について理解を深め、また保存技術の研修を受けた
10	ウズベキスタンにおける文化遺産保存修復技術実技講習（派遣）	古庄 浩明 駒澤大学文学部歴史学科 非常勤講師	ウズベキスタン	2010.09.21 ~ 2010.10.15	古庄浩明を始め日本人専門家5名がウズベキスタン芸術アカデミーに赴き、ウズベキスタン共和国で急務となっている若手考古学者や保存修復専門家の人材育成に協力。日本の保存・修復技術の技術移転を図り、またこの活動を通じてウズベキスタンを含む中央アジア諸国と日本との文化遺産保護分野におけるネットワークを構築

文化協力事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
11	世界遺産教育（派遣）	日高 健一郎 筑波大学大学院 人間総合科学研究科 世界文化遺産学専攻長（教授）	シリア リビア	2010.04.01 ～ 2011.03.31	岡本篤志（東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター研究員）、高根沢均（神戸夙川学院大学観光学部講師）、佐藤希美子（筑波大学大学院人間総合科学研究科世界文化遺産学博士後期課程）、水嶋英治（常磐大学コミュニティ振興学部教授）、日高健一郎（教授）の5名がシリアとリビアを訪れ、ダマスカス大学やオマール・アル・ムクタール大学、ガル・ユニス大学、リビア政府考古学局等主に考古学部に在籍の学生を対象に、地域の文化遺産保護意識を高めると共に、日本の国際貢献の事例を示すことを目的とした世界遺産保護のための講義、演習を実施
12	スーダン共和国におけるカジュバルダム水没危機遺跡救済と文化遺産の保存活用に関するプロジェクト（派遣）	関廣 尚世 広島大学石灰岩地帯一人と自然の共生プロジェクト研究センター	スーダン	2011.02.07 ～ 2011.03.03	関廣尚世（せきひろ・なおよ：広島大学石灰岩地帯一人と自然の共生プロジェクト研究センター）、村治笙子（古代オリエント博物館 講師）の2名がスーダンを訪れ、カジュバルダム水没危機遺跡群の現地確認と支援案の立案し、また日本の壁画の専門家と共に、砂岩に描かれた壁画やレリーフの風化や劣化に対する支援案を立案する等で協力。更に文化遺産における長期的な研究者の育成と、保存修復技術を中心とした技術支援を円滑に行っていくための基盤形成を行う事業を実施

文化芸術交流事業に必要な経費

文化事業費

1. 人物交流事業費

(1) 文化人招へい

2. 催し等事業費

(1) 日本文化紹介派遣 (主催)

(2) 日本文化紹介派遣 (助成)

文化事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 文化人招へい

海外の文化の諸分野において指導的立場にある者、日本と当該国の文化交流の上で貢献が期待できる者を招へいし、日本の実情視察、日本側文化人、関係分野の専門家等との意見交換の機会を提供する。

合計額 55,108,274 円

	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
1	LIM, Youn Churl (林然哲)	国立中央劇場 劇場長	韓国	2011.01.28 ~ 2011.02.07	劇場運営について関係者との意見交換及び地域劇場視察のため、東京・秋田・静岡・兵庫県宝塚・岐阜県可児を訪問
2	NAMSRAI, Suvd	国立ドラマ劇場 副館長	モンゴル	2011.01.14 ~ 2011.01.28	舞台芸術関係者及び女性のための教育・キャリア形成支援に関わる団体の関係者を訪問し、長期的な協力関係の構築を目的として国際演劇協会日本センター、日本芸能実演家団体協議会、南魚沼アジア交流会のほか、各地の劇場、芸術系教育機関を訪問
3	Thepchai YONG	タイ公共放送サービス(タイPBS) 会長	タイ	2011.03.01 ~ 2011.03.10	(1)公共放送サービスをはじめとするテレビ産業関係者との意見交換、ネットワーク構築(2)日本と近隣諸国(中国や東南アジア)との関わりや高齢社会、ポップカルチャー、ニューメディアなど、現代社会についての意見交換(3)日本の文化事情視察
4	SUNICO, Raul M.	フィリピン文化センター 副館長・芸術監督	フィリピン	2010.11.01 ~ 2010.11.14	日本の芸術文化活動の視察、文化行政関係者との意見交換のため、文化庁、企業メセナ協議会、日本芸術文化振興会等を訪問
5	ベトナム中央文学芸術協会 連合会グループ(11名)		ベトナム	2010.03.28 ~ 2010.04.07	ベトナム中央文学芸術協会連合を形成する作家協会、舞台協会、美術協会、映画協会、音楽協会、舞踊協会、建築協会、写真協会、民間文化協会、少数民族文学協会の代表団一行が、日本の当該分野の関係団体と交流しネットワークを構築
	Cao Viet Dung	ニャ・ナム出版・コミュニケーション株式会社 翻訳家			
	Do Thi Thu Ha	若者新聞 記者			
	Huynh Vinh Son	解放映画社 アニメ監督			
	Luong Viet Dung	ニャ・ナム出版・コミュニケーション株式会社 通訳・翻訳家			
	Nguyen Nhu Huy	キュレーター			
	Nguyen Quang Dung	映画監督			
	Nguyen Thanh Loc	タイズオン舞台芸術有限会社			
	Nguyen Vinh Tien	T&T越仏建築TM株式会社 (Tグループ)会長/建築家			
	Pham Khanh Linh	歌手			

文化事業費

	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Tran Huyen Sam Truong Duc Tri	フエ教育大学／文学評論家 ミュージック・フェイス社 副社長／作曲家			
6	DAS, Jatin	美術家／インド芸術院 (RSA) 理事／インド芸術文 化遺産トラスト (INTACH) 終身会員／ジャミア・ミリ ア・イスラミア大学名誉教 授	インド	2010.09.26 ～ 2010.10.10	インド現代美術の大家であり、自ら芸術家養成学校を主宰するジャ ティン・ダスを招へい。国内各地の美術館を中心に視察し、関係者 と意見交換を行うとともに、一般市民を対象としたインド美術に関 する講演会を実施
7	AHMED NASIR, Tauqeer	国立美術館 (パキスタン国 立芸術評議会) 館長	パキスタン	2010.07.26 ～ 2010.08.09	映画・テレビドラマ関連施設視察及び関係者とのネットワーク構 築、無形文化財アーカイブに関する情報収集のため、東京・京都な どを訪問
8	BENNETT, James	南オーストラリア州立美術 館 アジア担当学芸員	オーストラリア	2010.11.05 ～ 2010.11.18	国内各地の美術館等を訪問し、日本美術・日本文化に関する見識と 人的ネットワークを構築し、帰国後に日本文化をオーストラリアで 広める一助とする。一般市民を対象としたオーストラリアに保管さ れているアジア美術についての講演会を実施
9	PERALTA, Chichi	歌手／作曲家／打楽器演奏 者	ドミニカ共和国	2010.10.02 ～ 2010.10.16	ドミニカ共和国の国民的歌手、チチ・ペラルタを招へい。日本の伝 統音楽事情の視察、ドミニカ共和国・日本両国間の音楽交流を担う 関係者とのネットワーク構築のため、東京・京都・福岡などを訪 問。東京 (10.06セルバンテス文化センター及び10.14羽村市生涯学 習センターゆとろぎ) と福岡 (10.11ラテン文化センター・ティエ ンポ) にて、市民向けにドミニカ音楽紹介レクチャー「ドミニカ共 和国とカリブの多極的なリズムの歴史と発展」等を開催
10	THARP, Kenneth	ザ・プレイス 最高責任者	英国	2011.02.23 ～ 2011.03.06	舞台芸術 (特にコンテンポラリー・ダンス) 関係者やアーティスト との意見交換および各種機関訪問のため、東京・新潟・神戸・京 都・大阪・山口を訪問。東京 (02.27) 及び神戸 (03.01) にて市民 向けセミナー「英国でコンテンポラリーダンスが生まれ、育つ場— 『ザ・プレイス』の仕組みと現状を語る」を開催
11	BRENK, Tobias WALSER, Dagmar ASCHEBRENNER, Max-Philip GERSTENBERG, Judith ORTMANN, Lucie	バーゼル・カゼルネ ドラ マトゥルク スイス国営ラジオDRS2局演 劇部門チーフディレクター 世界演劇フェスティバル共 同プログラムキュレーター ハノーファー州立劇場主任 ドラマトゥルク ケルン市立劇場ドラマトゥ ルク	スイス ドイツ	2010.11.23 ～ 2010.12.02 2010.11.23 ～ 2010.12.07 2010.11.23 ～ 2010.11.30 2010.11.23 ～ 2010.12.07 2010.11.27 ～ 2010.12.07	2011年の日独交流150周年のイベントとして、舞台芸術分野に おける日・独語圏の相互理解の促進、ネットワーク形成と新たな事 業の発案・展開を目的に、独語圏各地の劇場で活躍する若手・中堅 のキュレーター、ドラマトゥルクをグループで招へい。関係機関の 視察や日本側専門家との意見・情報交換を行った他、東京ドイツ文 化センターにおいてそれぞれが関与する演劇フェスティバルの紹介 など、ドイツの現代演劇事情に関する講演を実施

文化事業費

	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	WAGNER, Almut	デュッセルドルフ劇場主任 ドラマトゥルク		2010. 11. 23 ~ 2010. 12. 07	
12	DURING, Elie	パリ第10大学哲学科 准教授	フランス	2011. 02. 11 ~ 2011. 02. 24	日本の現代思想、美術、建築、科学哲学等幅広い分野の専門家との交流を通じ、日仏間の知的交流を促進
13	ZINK, Rui	作家／リスボン新大学人文 社会科学部ポルトガル学科 准教授	ポルトガル	2010. 07. 04 ~ 2010. 07. 15	日本の文学者、出版関係者、ラテン文学研究者とのネットワーク構築のため、日本ペンクラブ等を訪問。上智大学ポルトガル語学科（07. 08）で、東京大学文学部（07. 09）においてポルトガル文学に関する講演を実施
14	BARNABAS, Bencsik	ルードヴィグ美術館 館長	ハンガリー	2010. 10. 12 ~ 2010. 10. 27	ハンガリー最大の現代美術コレクションを有するルードヴィグ美術館より館長を招へい。日本の現代美術関係者とのネットワーク構築のため、関係機関を訪問。京都市立芸術大学ギャラリー（10. 16）において中東欧美術の現況についての講演を実施
15	ZAGARS, Andrejs	ラトビア国立オペラ劇場 総支配人	ラトビア	2011. 02. 14 ~ 2011. 02. 28	オペラ関係者とのネットワーク構築、日本の舞台芸術の現状視察、芸術文化施設視察のため、東京・神奈川・金沢・滋賀・京都などを訪問
16	PATAPIEVICI, Horia-Roman	ルーマニア文化会館 館長	ルーマニア	2011. 02. 01 ~ 2011. 02. 15	日本の現代及び伝統文化の両側面の考察及び文化関連施設視察のため、文化研究者、各機関・団体の関係者と面談。ルーマニア大使館（02. 24）において一般市民向けにルーマニア文化に関する講演会を実施
17	GULZAMAN	アフガニスタン・シンガーズ・ユニオン 代表代行/ 音楽家	アフガニスタン	2010. 03. 24 ~ 2010. 04. 04	アフガニスタン伝統音楽の紹介（演奏・歌唱披露）、日本の伝統音楽関係者との交流、ならびに日本文化・社会事業の視察
18	YOSSI Tal-Gan	イスラエル・フェスティバル 総監督	イスラエル	2011. 03. 06 ~ 2011. 03. 15	歌舞伎及びコンテンポラリーダンスの公演鑑賞、舞台芸術関係者との意見交換のため、東京・大阪・福岡・山口などを訪問
19	SHAKER, Fuad	写真家／イラク写真協会 会員	イラク	2010. 07. 26 ~ 2010. 08. 08	日本の写真家や写真関連施設を訪問するとともに、東京・長崎・広島等で日本の発展を象徴する建物や人々の生活風景を撮影
20	AL-NAJJAR, Abdulla	カタール美術館庁 長官	カタール	2010. 10. 01 ~ 2010. 10. 14	日本の博物館との運営・技術面での連携、2012年日本・カタール国交樹立40周年関連事業の日本側関係者と意見交換を実施
21	TANER, Gorgun	イスタンブール文化芸術基金（IKSV） 総合ディレクター	トルコ	2010. 11. 13 ~ 2010. 11. 20	日本の文化基金、芸術関連施設視察及び日本側関係者との意見交換
22	ANDRIANARIMANANA, Jean-Baptiste	音楽グループ「ザンバ」 団長	マダガスカル	2010. 07. 23 ~ 2010. 08. 06	日本の伝統楽器演奏者との交流のため、日本の音楽関係者と面談。東京藝術大学（07. 29）においてマダガスカルの伝統音楽を例に、伝統文化とグローバル化についての講演、ワークショップ、デモンストレーションを実施

文化事業費

2. 催し等事業費 / (1) 日本文化紹介派遣 (主催)

海外に日本の文化人やスポーツ専門家を派遣し、日本文化紹介のための講演、デモンストレーション、指導、セミナー、ワークショップ等を行う。(音楽・演劇・舞踊・民俗芸能等公演事業を除く)

合計額 108,842,973 円

事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
1 現代文学	片山 恭一	作家	韓国	韓南大学	2010.10.08 ~ 2010.10.09	10月初旬の韓国「昌原ジャパン・ウィーク」にあわせて、『世界の中心で、愛をさけぶ』がベストセラーとなり、韓国語翻訳作品のある作家、片山恭一を派遣し、講演会や翻訳者との対談を実施。また中国でも、これまでに7冊の翻訳書が出版されている同氏の講演会・交流会を実施することで、日本文学に対する親近感と理解の増進を図った
				教保文庫	2010.10.06 ~ 2010.10.07	
			中国	昌原大学	2010.10.04 ~ 2010.10.05	
				時尚廊	2010.10.14 ~ 2010.10.15	
				中国海洋大学図書館内第二会議室	2010.10.12 ~ 2010.10.13	
北京日本文化センター多目的ホール	2010.10.10 ~ 2010.10.11					
2 アニメ・漫画	吉浦 康裕 氷川 竜介	スタジオ六花代表/ アニメーション監督 アニメ評論家	中国	香港大学專業進修学院	2010.12.04	吉浦康裕(若手アニメーション監督)と氷川竜介(アニメ評論家)によるレクチャーの実施及び同監督のアニメ作品『イヴの時間』の上映。12月4日は、2カ所を実施
				重慶大学芸術学院	2010.11.30	
				上海財経大学	2010.11.28	
				暨南大学芸術学院、ホリデーインホテル内ホール	2010.12.02	

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
3	折り紙	山口 真 松浦 英子 川村 みゆき	おりがみはうす 主 宰 おりがみはうす デ ザイナー ユニット折紙作家	インドネシア	Braga City Walk、 バンドン工科大学	2010.09.26 ~ 2010.09.28	3名の折り紙の専門家、山口真、川村みゆき、 松浦英子を派遣し、ワークショップ及びレク チャー・デモンストレーションを実施
					ジャカルタ日本文 化センター、ジャ カルタ・コンベン ションセンター	2010.09.30 ~ 2010.10.02	
					アイルランガ大学	2010.10.05 ~ 2010.10.06	
					北スマトラ州政府 ビナ・グラハ講 堂、メダン国立大 学	2010.09.24	
				マレーシア	クアラルンプール 日本文化センター	2010.10.08	
				マレーシア	ペラ州立図書館	2010.10.09	
4	アニメ	ふくなが POP ツジ シンヤ	株式会社ばすてるデ ザイン/イラスト レーター/プロ デューサー 株式会社ばすてるデ ザイン/イラスト レーター アニメーション作家	カンボジア	カンボジア日本人 材開発センター	2010.11.13	アニメーション作家3名（ツジシンヤ、POP&ふ くなが）が自ら作成したアニメ映像を紹介しつ つ、アニメ制作に関するレクチャーとデモンス トレーションを実施
				ラオス	ラオス日本武道セ ンター	2010.11.15	
				タイ	College of Arts, Media and Technology, Chiang Mai University	2010.11.19	
				タイ	Department of Computer Art, Faculty of Arts and Design, Rang	2010.11.17	

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
5	ロボット	柴田 崇徳 川口 幸隆	産業技術総合研究所 主任研究員 産業技術総合研究所 テクニカル・スタッ フ	ベトナム シンガポール ブルネイ パキスタン	ハノイ工科大学 シンガポール国立 大学、ジャパン・ クリエイティブ・ センター (JCC) 、 サイエンス・セン ター他 ブルネイ政府公共 サービスセンター 国立科学技術大学	2010.09.28 ~ 2010.09.30 2010.09.30 ~ 2010.10.04 2010.10.04 ~ 2010.10.06 2010.10.06 ~ 2010.10.09	高齢者用に開発されたセラピーロボット「パ ロ」の製作者を派遣し、大学等において日本の ロボット文化、高齢者社会への取り組み等につ いて、開発秘話を交えながらのレクチャー、パ ロのデモンストレーションを実施
6	日本庭園・盆栽	山口 安久 藤井 英二郎	株式会社樹芸 代表取締役 千葉大学 教授	スリランカ インド バングラデシュ	バンダラナイケ記 念国際会議場 (BMICH) ニューデリー日本 文化センター ジャハンギルナガ ル大学	2011.02.27 ~ 2011.03.02 2011.03.04 ~ 2011.03.07 2011.03.08 ~ 2011.03.11	スリランカ、インド、バングラデシュにおいて 日本文化理解促進のため日本庭園及び盆栽に関 する講演・ワークショップを実施
7	落語・演芸 (21年度継続分)	桂 あさ吉	株式会社米朝事務所 嘶家	オーストラリア	State Library of Western Australia The Lower Town Hall Courtyard by Marriott Surfers Paradise Resort The Juith Wright Center of Contemporary Arts The Street Theater Kellyville High School, Eastern Avenue Auditorium, The University of Sydney	2010.03.20 ~ 2010.04.03	桂あさ吉（落語家）をパース、メルボルン、 ゴールドコースト、ブリスベン、キャンベラ、 シドニーに巡回派遣し、英語での落語について 講演と実演を実施

文化事業費

事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
8 浮世絵版画	酒井 邦男 伊藤 達也 酒井 栄美子	日本浮世絵博物館学芸員／有限会社酒井好古堂 代表 浮世絵木版画 摺師 有限会社酒井好古堂	オーストラリア	シドニー日本文化センター、ニューサウスウェールズ州立美術館	2011.03.13 ~ 2011.03.17	浮世絵版画について、講師と摺り師を派遣し、レクチャーと摺りのデモンストレーションを実施し、現代に生きる日本の優れた伝統技術を紹介
				クイーンズランド工科大学附属美術館	2011.03.10 ~ 2011.03.13	
				ヴィクトリア州立美術館	2011.03.20 ~ 2011.03.23	
				オーストラリア国立美術館、オーストラリア国立大学、メガロプリントスタジオ	2011.03.17 ~ 2011.03.20	
9 現代文学	阿刀田 高 浅田 次郎 堀 武昭 森 絵都 佐藤 アヤ子	作家／日本ペンクラブ 会長 作家／日本ペンクラブ 専務理事 作家／日本ペンクラブ 常務理事 作家 日本カナダ文学会 副会長／明治学院大学 教授	カナダ	コンコルディア大学	2010.04.27	国際交流基金、日本ペンクラブ及びカナダ・ペンクラブの共催による「カナダ日本作家フォーラム」の開催。阿刀田高（日本ペンクラブ会長、直木賞作家）、浅田次郎（直木賞作家）、森 絵都（直木賞作家）等5名をカナダ3都市（モントリオール、トロント、バンクーバー）に派遣
				日系文化会館（JCCC）	2010.04.29	
				トロント大学マンクスクール	2010.04.30	
				トロント日本人補習校	2010.05.01	
				サイモンフレイザー大学	2010.05.03	
10 食文化	柳原 雅彦	寿司職人／日本料理人	米国	ヒューストン大学	2010.10.25 ~ 2010.10.28	一般市民及び料理専門学校生等の専門家を対象に、寿司に留まらない日本料理の奥深さを紹介
				ボストン大学、在ボストン総領事公邸	2010.10.31 ~ 2010.11.04	
				オースチン・ピー州立大学、Viking料理学校	2010.10.28 ~ 2010.10.31	
				在アトランタ総領事公邸、Viking料理学校	2010.10.21 ~ 2010.10.25	

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
11	日本武道（柔道）	大坪 俊裕 内村 直也 柏崎 克彦 廣川 充志	財団法人講道館 財団法人講道館 財団法人講道館 財団法人講道館	ニカラグア ジャマイカ ドミニカ共和国	ニカラグア自治大学 ジャマイカ警察学校 セントロ・オリンピコ	2011.02.07 ～ 2011.02.08 2011.02.11 ～ 2011.02.12 2011.02.14 ～ 2011.02.16	柔道レクチャー・デモンストレーション及び指導を通じて、日本の伝統文化を紹介
12	食文化	遠藤 十士夫 遠藤 とも子 葛西 恒太	宮内庁御用達萬屋調理師会 会長 料理研究所青山クラブ 佳遊亭	メキシコ	日墨会館、クラウドストロ・デ・ソル・フアナ大学	2010.09.22 ～ 2010.10.04	日本メキシコ交流400周年及び日本中米外交樹立75周年を記念して、遠藤十士夫（宮内庁御用達萬屋調理師会会長）等3名を派遣し、一般市民・有識者に対してレクチャー・デモンストレーションを実施。懐石料理を主とする日本食を紹介
13	ラッピング（包装文化）	倉谷 美津子 河原 敏子 吉田 麻子 宮田 眞由美	社団法人全日本ギフト用品協会 常務理事 社団法人全日本ギフト用品協会 認定ギフト・ラッピングコーディネーター・講師 社団法人全日本ギフト用品協会 認定ギフト・ラッピングコーディネーター・講師 社団法人全日本ギフト用品協会 認定ギフト・ラッピングコーディネーター・講師	アルゼンチン ウルグアイ ウルグアイ チリ パラグアイ	パレルモ大学、ラプラタ大学 ORTウルグアイ大学 サンホセ博物館 カトリカ大学 人造りセンター	2010.10.13 ～ 2010.10.15 2010.10.11 2010.10.11 2010.10.06 ～ 2010.10.08 2010.10.19	南米のアルゼンチン、ウルグアイ、チリ、（パラグアイ）の各主要都市において、一般市民、政府・企業関係者、日本研究者・日本語学習者、学生等の幅広い層を対象に、日本人には親しみがあるがこれらの国々においてはあまり馴染みのない美しい包装紙・包装材料やそれを用いた高度なラッピング技術について、その歴史や文化的・商業的側面を含むレクチャー・デモンストレーションとワークショップを組み合わせるため、ギフト・ラッピングの専門家グループを派遣

文化事業費

事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
14 ロボット文化	石黒 浩 大和 信夫	大阪大学大学院基礎工学研究科 教授 ヴィストン株式会社代表取締役	ベネズエラ	シモン・ポリバル大学、コルプバンガ文化センター	2011.02.14	南米のカラカス（ベネズエラ）、キト（エクアドル）、リマ（ペルー）において、一般市民及び政府・企業関係者、学生・大学関係者等の幅広い層を対象に、わが国の最先端技術の象徴として関心の高い「ロボット」に関する講演と実演（デモンストレーション）を行うため、ロボット工学研究者を派遣
			エクアドル	カトリカ大学	2011.02.15	
			ペルー	ペルー国立工学大学、日秘文化センター	2011.02.17	
15 建築	西沢 立衛	建築家／西沢立衛建築設計事務所代表	ブラジル	ブラジリア国立博物館	2010.09.17	2010年に、ブラジリアへの首都移転から50周年を迎えたブラジルへ、現代日本建築に関する講演のため専門家を派遣。国際交流基金の海外展（巡回展）プログラムによる「パラレル・ニッポン 現代日本建築1996～2006」展のブラジリア開催期間（10.08.31～09.19）に合わせて西沢立衛（建築家）を派遣し、現代日本建築に関する講演を実施。その後、クリチバ、リオ・デ・ジャネイロにも巡回して講演
				ブラジル建築家協会	2010.09.21	
				ポジティブ大学大	2010.09.20	
16 ポップカルチャー	古川 タク 鈴木 伸一	アニメーション作家／東京工芸大学客員教授 杉並アニメーションミュージアム 館長	イタリア	ローマ日本文化会館	2010.09.28 ～ 2010.09.30	古川タク（アニメ作家／東京工芸大学客員教授）と鈴木伸一（杉並アニメーションミュージアム館長）をローマ、ハンブルク、ハノーファー、ケルンへ派遣。アニメの歴史、制作現場や最近の日本アニメについてレクチャー・デモンストレーションを実施
			ドイツ	NicON e.V.	2010.10.02 ～ 2010.10.03	
				アニメーション・スクール・ハンブルク	2010.10.01 ～ 2010.10.02	
				ケルン日本文化会館	2010.10.04 ～ 2010.10.06	
17 食文化	川村 浩司	料亭つば甚 料理長	スイス	エコール・ビジネス・ミグロ	2011.03.02	金沢の料亭「つば甚」の料理長、川村浩司を派遣して、一般市民及び料理専門家を対象に伝統的な日本料理（金沢の郷土料理）を通して和食文化を伝えるレクチャー・デモンストレーション及びワークショップを実施
			フランス	Centre Européen de Formation et de Promotion Professionnelle par Alternance pour l'Industrie Hôtelière (CEFPPA)	2011.03.09	
				パリ日本文化会館	2011.03.03 ～ 2011.03.06	
			欧州評議会	2011.03.10		

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
18	切り絵	久保 修 植田 さくら	切り絵画家 切り絵画家アシスタント	スペイン ポルトガル	コンプルテンセ大学、マドリード日本文化センター サラゴサ大学 バルセロナ日本人学校、バルセロナ民俗学博物館 カスカイス文化センター ジョアン・アルベルト・ファリア小中高等学校他	2010.11.28 ～ 2010.11.30 2010.12.01 2010.12.01 ～ 2010.12.05 2010.12.06 2010.12.05 ～ 2010.12.08	切り絵についてのレクチャー・デモンストレーション及びワークショップをマドリード、サラゴサ、バルセロナ（スペイン）、リスボン、カスカイス（ポルトガル）の2カ国5都市で実施
19	アニメ	原 恵一	アニメーション監督	ドイツ	Mal Sehn映画館	2011.03.12 ～ 2011.03.19	フランクフルトにおいて、一般市民を対象にアニメーションに関するレクチャーを実施。当初、デュッセルドルフ、ベルリンでも実施予定のところ、東日本大震災の発生により、実施期間を短縮
20	アニメ・マンガ・子どもの本	森 絵都 令丈 ヒロ子 松本 侑子 野上 暁 宮川 慶子	作家 児童文学作家 作家／翻訳家 日本ペンクラブ 常務理事 文芸評論家・作家／ 日本ペンクラブ 理事 社団法人日本ペンクラブ 職員	ドイツ	ドイツ歴史博物館 ベルリン日独センター	2011.03.20 2011.03.17 ～ 2011.03.18	日本のアニメ・マンガの原作等となっている日本の「子どもの本」（児童文学・ライトノベル・ヤングアダルト（YA）文学）の作家等5名をドイツに派遣。ドイツの若者層を対象に、アニメ・マンガの原作に関する講演会、パネルディスカッション、関連アニメ映画上映会をドイツ及び日本のペンクラブとの共催事業として実施
21	日本武道(合気道)	伊藤 眞 金澤 威 小谷 佑一 劔持 聖輝	財団法人合気会 財団法人合気会 財団法人合気会 財団法人合気会	グルジア アゼルバイジャン ウズベキスタン	グルジア柔道連盟 アゼルバイジャン合気道連盟 中央将校会館	2011.02.10 ～ 2011.02.12 2011.02.15 ～ 2011.02.16 2011.02.18 ～ 2011.02.20	合気道の専門家4名をトビリシ（グルジア）、バクー（アゼルバイジャン）、タシケント（ウズベキスタン）の東欧3カ国3都市へ派遣。レクチャー・デモンストレーション及び指導を通じて、日本の伝統文化を紹介

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
22	日本武道(空手)	安住 克敏	財団法人全日本空手道連盟	カザフスタン	アルマティ市内生徒宮殿	2010.11.07 ~ 2010.11.09	空手の専門家4名をアルマティ(カザフスタン)、ドゥシャンベ(タジキスタン)、ブカレスト(ルーマニア)の東欧3カ国3都市へ派遣。レクチャー・デモンストレーション及び指導を通じて、日本の伝統文化を紹介
		稲田 保久	財団法人全日本空手道連盟	タジキスタン	ドゥシャンベ市内総合体育館	2010.11.12 ~ 2010.11.13	
		若杉 秀樹	空手家	ルーマニア	国立体育大学	2010.11.16 ~ 2010.11.18	
		信川 邦明	財団法人全日本空手道連盟				
23	浮世絵版画	安達 以乍牟	アダチ伝統木版画技術保存財団 理事長	スロベニア	民族学博物館	2010.10.03 ~ 2010.10.05	浮世絵専門家3名をリュブリャナ(スロベニア)、プラハ(チェコ)、ブダペスト、ペーチ(ハンガリー)、ソフィア(ブルガリア)の東欧4カ国5都市へ派遣。浮世絵の歴史や作成方法についてのレクチャー、摺りのデモンストレーション及びワークショップを実施
		堀本 長志	アダチ伝統木版画技術保存財団	チェコ	建築財団ホール	2010.10.06 ~ 2010.10.08	
		川合 千春	アダチ伝統木版画技術保存財団	ハンガリー	ハンガリー美術大学	2010.10.09 ~ 2010.10.11	
				ハンガリー	ペーチ大学美術学科	2010.10.12	
			ブルガリア	国立海外美術館	2010.10.13 ~ 2010.10.15		
24	英語落語・紙切り	三笑亭 茶楽	社団法人落語芸術協会 落語家	サウジアラビア	キング・ファイサル校、アッタルビヤ・ナムーザジーヤ校、キングダム校	2011.03.03 ~ 2011.03.06	三笑亭茶楽(落語家)、春風亭笑松(落語家)及び林家今丸(紙切り芸人)の3名をリヤド、ジッダ(サウジアラビア)、ドーハ(カタール)、アンマン(ヨルダン)の中東3カ国4都市へ派遣し、落語の鑑賞方法の説明、英語による落語「船徳」公演、紙切りデモンストレーションとワークショップを実施
		春風亭 笑松	社団法人落語芸術協会 落語家			2011.03.07 ~ 2011.03.09	
		林家 今丸	社団法人落語芸術協会 紙切り芸人	カタール	イスラム美術館ホール、日本人学校	2011.03.10 ~ 2011.03.12	
				ヨルダン	Al Bayan Secondary School、アンマン・バカロレア学校、ハムザ王子学校	2011.03.13 ~ 2011.03.15	

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
25	和食レクチャー・デモンストレーション	藤田 貴子	日本料理教室藤田主宰	シリア	シャームパレスホテル内レストラン	2010.11.19 ~ 2010.11.23	ダマスカス（シリア）、カイロ（エジプト）の中東地域2カ国2都市に料理研究家の藤田貴子等3名を派遣し、日本料理に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
		郷農 潤子	日本料理教室藤田アシスタント	エジプト	ホリデー・イン	2010.11.24 ~ 2010.11.27	
		渡邊 直子	日本料理教室藤田アシスタント				
26	和食レクチャー・デモンストレーション	栗栖 正博	特定非営利活動法人日本料理アカデミー／たん熊北店 主人	トルコ	イスタンブール・キュリナリー・インスティテュート、イェディテペ大学	2010.09.23 ~ 2010.09.30	「2010年トルコにおける日本年」記念事業の一環としてイスタンブール、アンカラ（トルコ）及びベイルート（レバノン）の中東2カ国3都市に、たん熊北店の栗栖正博等3名を派遣し、日本料理（京料理）に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
		栗栖 基	嵐山熊彦 主人				
		岡本 真也	たん熊北店	レバノン	ホリデー・インベイルートーデューンズ	2010.09.30 ~ 2010.10.04	
27	日本映画	塩田 明彦	映画監督	アルジェリア	オラン理工科大学	2010.10.26 ~ 2010.10.27	日本映画の監督、脚本家2名を派遣し、10.28にアルジェリアのオラン理工科大学において「日本映画の現状」、11.02にセネガルのレオポルド・セダール・サンゴール・フランス研究所において「日本の死生観」、11.03にセネガル文化省アフリカ記憶の広場において「死をめぐる幼少期の記憶」というテーマでそれぞれ講演を実施
		高橋 洋	脚本家／映画監督		映画館フィルムテック	2010.10.27 ~ 2010.10.30	
				セネガル	レオポルド・セダール・サンゴール・フランス研究所、文化省アフリカ記憶の広場	2010.10.30 ~ 2010.11.03	
28	日本武道（柔道）	甲斐 光	柔道家	アンゴラ	シダデーラ競技場体育館	2011.11.08 ~ 2011.11.09	柔道専門家4名をルアンダ（アンゴラ）、ハボローネ（ボツワナ）、ダルエスサラーム（タンザニア）のアフリカ地域3カ国3都市に派遣し、レクチャー・デモンストレーション及び指導を通じて、日本の伝統文化を紹介
		真喜志 慶治	柔道家／警視庁	ボツワナ	ボツワナ警察大学校	2010.11.11 ~ 2010.11.13	
		石川 美久	柔道家／筑波大学職員	タンザニア	ドンボスコユースセンター	2010.11.15 ~ 2010.11.16	
		平 智哉	柔道家				

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	会場	期間	事業内容
29	日本武道（空手）	佐藤 重徳	沖縄剛柔流空手道協会支部事務局長	マラウイ	カムズ・インスティテュート・オブ・スポーツ、マラウイ大学ブンダ農業カレッジ	2010.09.27 ~ 2010.09.28	空手専門家4名をリロングウェ（マラウイ）、アディスアベバ（エチオピア）、ナイロビ（ケニア）のアフリカ地域3カ国3都市に派遣し、レクチャー・デモンストレーション及び指導を通じて、日本の伝統文化を紹介
		松江 肇	特定非営利活動法人日本空手松涛連盟				
		前田 利明	株式会社日本エム・ケー・デイ 役員	エチオピア	アラットキロ・ジナジウム	2010.10.02 ~ 2010.10.03	
		長友 憲一郎	学校法人村上学院	ケニア	広報文化センター、ゲーティンステイトウート	2010.10.05 ~ 2010.10.07	

文化事業費

2. 催し等事業費 / (2) 日本文化紹介派遣 (助成)

海外において日本の文化人やスポーツ専門家が日本文化紹介のための講演、デモンストレーション、指導、セミナー、ワークショップ等を行う事業に対し、経費の一部を助成する(音楽・演劇・舞踊・民俗芸能などの公演事業は除く)。

合計額 28,228,101 円

	事業名	助成対象者 (機関・個人)	対象国	期間	事業内容
1	からくりワークショップ～ロボットアートとあそびの世界	からくり文化実行委員会	韓国	2010.08.04 ～ 2010.08.25	ソウル南西に位置する光州市で開催された「ロボットアートとあそびの世界」展に合わせワークショップを実施。会場で、からくり人形や、からくりロボットを展示しながら、子供たちや一般市民を対象に、紙、木、ソーラー・パネル、ダンボールなど様々な素材を使ったからくり工作教室を実施
2	中国2010年上海万博 日中親善文化交流きものフェスティバル	特定非営利活動法人日本礼美協会・日本和装学園	中国	2010.10.08 ～ 2010.10.11	上海国際博覧会(上海万博)で、2部構成の着物紹介イベントを実施。第1部は中国人女性20名の着物体験、第2部は日本の四季に合わせた着物や、元禄時代、江戸時代(十二単など)の歴史的衣装を紹介
3	折り紙のレクチャー・デモンストレーション	熊田 勝保 折り紙指導者	モンゴル	2010.05.16 ～ 2010.05.21	日本の伝統文化の一つである折り紙の普及と指導者の育成を目的とした事業。一般公開指導を行い、折り紙の知名度を向上させると共に、幼稚園、学校を訪問し、教師を対象とした指導者の育成を図る事業を実施
4	第4回折り紙・パッチワーク・シンポジウム	清水 光枝 キルト作家	モンゴル	2010.05.16 ～ 2010.05.21	2005年からモンゴル折り紙センターと共同で、「折り紙シンポジウム」を開き参加団体による展示やワークショップ、コンテスト等を実施。またモンゴルの教師及び児童にパッチワークを指導
5	陶芸デモンストレーションー伝統と現代の技の融合・日本の抹茶碗制作を通じてー	水田 泉 美術講師、フリーランス学芸員、アーティスト	インドネシア	2010.07.27 ～ 2010.08.25	マラナタ・キリスト教大学芸術学部において日本の抹茶碗の制作を通じ、伝統的な手びねり、ろくろづくり、板づくりといった陶芸技術の伝承や、電動ろくろを用いた現代的な陶芸技術を指導
6	ビデオアート講演会とワークショップ	津田 道子 アーティスト/東京芸術大学大学院映像研究科・後期博士課程	インドネシア	2010.12.18 ～ 2011.01.04	ジョクジャカルタ及びバンドンにおいて、津田道子(アーティスト)が学生や地元のアーティスト、芸術に関心を持つ一般市民を対象に、自身の作品や日本のビデオアート作品を例にしながら、日本のビデオアート、メディアアートの状況に関する講演を実施。ワークショップでは、セットをつくり撮影する内容を共に考え、実際にビデオ作品を制作。成果を発表・展示
7	「きもの てこらぼ」デモンストレーションと展示	特定非営利活動法人てこらぼ	インドネシア	2011.02.23 ～ 2011.02.28	ジョグジャカルタ国立博物館においてジョグジャカルタと京都の染織素材、職人技術のコラボレーションで創作した着物のデモンストレーションと展示をロイヤルシルク財団と共催実施。京都府とジョグジャカルタ特別州友好府州提携25周年記念事業として2010年10月6日から12日にJR京都伊勢丹において開催された展示会「てこらぼ展～京都とジョグジャカルタのコラボレーション」を発展、進化させたもの

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
8	茶道「遠州流」レクチャー・デモンストレーション	遠州茶道宗家	シンガポール	2010.08.24 ～ 2010.08.30	小堀正晴（遠州茶道宗家元）が茶道に関するレクチャーとデモンストレーションを、在シンガポール大使館及びシンガポール国立大学と共催。学生や一般市民を対象に、シンガポール国立大学及びジャパングリエイティブセンター（Japan Creative Centre: JCC）で実施
9	英語落語 フィリピン・ベトナム・マレーシア公演	桂 歌蔵 落語家／社団法人落語芸術協会	マレーシア ベトナム フィリピン	2010.10.10 ～ 2010.10.22	日本人のユーモアのセンス、日本文化のエッセンスを伝えるため、桂歌蔵が日本の古典芸能である落語の英語公演を3カ国5都市、クアラルンプールとペナン（マレーシア）、ハノイ（ベトナム）、マニラとダバオ（フィリピン）で実施。一般市民や、特に日本語学習者を対象に、大学での公演を行い日本理解への深化を目指す事業を実施
10	日本のアニメに関するレクチャーと制作方法の紹介事業	水谷 英二 CGプロデューサー／Production I.G	ラオス	2011.01.09 ～ 2011.01.14	水谷英二がビエンチャンにて、若年層に関心が高い日本アニメに関するセミナーを開催。日本からアニメクリエーターを派遣し、日本アニメの歴史紹介とともに、コンピューターや原画を使用しながら実際の制作過程を実演し、日本のアニメに対する理解促進を図る
11	日本とインドの伝統音楽の比較レクチャー・デモンストレーション	中川 博志 音楽家／龍谷大学非常勤講師／大谷大学非常勤講師	インド	2011.01.22 ～ 2011.02.20	ムンバイ、ブネーの2都市で行われる音楽祭において、中川博志が日本とインドの伝統音楽の音楽的特徴、その違いと共通性を、インドの楽器パーンスリーによる演奏とレクチャーによって紹介し、日本の音楽文化への理解を深める事業を実施
12	オーストラリアにおける囲碁文化の普及促進	財団法人日本棋院	オーストラリア	2010.11.21 ～ 2010.11.30	シドニーで開催されるオーストラリア囲碁選手権へ青木紳一（棋士／財団法人日本棋院）を派遣し、試合の審判や指導を実施。またブリスベンでは、現地の囲碁クラブと協力し、囲碁の指導や講義を実施
13	ニュージーランド親善交流・ウェリントン日本祭2010参加	全日本空手道剛柔会	ニュージーランド	2010.09.01 ～ 2010.09.08	山口剛史（全日本空手道剛柔会会長）が「ウェリントン日本祭2010」に参加し、空手のレクチャー・デモンストレーションを実施。またオークランドでは、現地の空手団体と協力し、空手愛好者への技術指導を実施
14	茶道・華道のレクチャー・デモンストレーション	荒木 ミズホ 松花古流家元／世田谷花道茶道協会理事長	ニュージーランド	2010.09.03 ～ 2010.09.10	「ウェリントン日本祭2010」及びウェリントン市内高校での日本語を学習する高校生を対象に、茶道・華道のレクチャー・デモンストレーションを実施
15	2010年国際日本庭園シンポジウム	山田 拓広 花豊造園株式会社取締役	米国	2010.10.01 ～ 2010.10.06	国際日本庭園協会及びサンディエゴ日本友好庭園（三景園）主催のもと、日本、米国、ヨーロッパからの講演者が、日本庭園の経営・デザイン・メンテナンス等に従事する者を対象に、「日本庭園と日本文化の精神」「海外における日本庭園の課題と展望」という2つのテーマに沿って講演及びディスカッションを実施

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
16	藪内流茶道デモンストレーション及び茶道体験会	財団法人藪内燕庵	米国	2010.10.13 ～ 2010.10.19	サンフランシスコ・アジア美術館からの要請に基づき、藪内紹由（古儀茶道藪内流若宗匠）が訪米。同美術館における「屏風」の特別展開催にあわせ、藪内流の茶道デモンストレーション及び茶会、ワークショップ、また茶の湯における屏風の役割について講義を実施。参加者に対してお点前体験も実施
17	浮世絵制作技術・伝統木版技術実演及び制作体験プログラム	財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団	米国	2010.11.14 ～ 2010.11.23	サンディエゴ美術館にて開催された浮世絵展に併せ、彫・摺の技術実演を広く一般市民向けに実施すると共に、対象者を現地のアーティスト・美術関係者に限定した専門家向けの実演も実施。また、木版画教室では、プロの職人の指導の下、浮世絵の簡単な図柄を伝統技法で参加者が制作体験するプログラムを実施
18	日本のテキスタイルと衣装「第5回R.L. シェップ・シンポジウム」	深井 晃子 公益財団法人京都服飾文化研究財団理事、チーフキュレーター	米国	2011.01.14 ～ 2011.01.17	ロサンゼルス・カウンティ美術館が開催する <i>Fashioning Fashion: European Dress in Detail, 1700-1915</i> 展において、ファッションの高い芸術性とそれを支えた技術を解明するため、18世紀フランスのファッション、日本ファッションなどの専門家によるシンポジウムを開催。同シンポジウムで、深井晃子が基調講演を実施。日本ファッションと日本文化へのより深い理解を喚起した
19	中米AVレクチャー「日本の伝統芸能：雅楽、能楽、文楽、歌舞伎」（龍笛デモンストレーション付き）	平間 充子 聖徳大学音楽学部講師／桐朋学園大学 非常勤講師	キューバ グアテマラ コスタリカ メキシコ	2010.08.10 ～ 2010.09.01	日本メキシコ交流400周年を迎えたメキシコ、外交樹立80周年目のキューバ。両国を含むメキシコ・シティー（メキシコ）、アンティグア、グアテマラ・シティー（グアテマラ）、サンホセ、ヘレディア（コスタリカ）、マタンサス、ハバナ（キューバ）中米4カ国7都市において、それぞれ2時間で雅楽、能楽、文楽、歌舞伎を紹介するDVDを上映。更に龍笛のデモンストレーションも交えながら、講師がスペイン語で解説した後、質疑応答を実施
20	国境なきアーティスト in ハイチ	エクトル・シエラ 作家／教師	ハイチ	2011.03.07 ～ 2011.03.18	2010年1月のハイチ地震被災地であるボンレポス及びポルトフランスの学校を訪問し、折紙、書道等の日本文化を紹介するアートワークショップを実施し、被災した子どもたちに癒しや創造的体験の機会を提供。コロンビア生まれの絵本・映像作家、エクトル・シエラや坂下雅紀与（シンガー）が実施
21	紙芝居デモンストレーション・ワークショップ	特定非営利活動法人手をつなぐメキシコと日本	メキシコ	2011.01.24 ～ 2011.02.02	ミチュアカン演劇センターにおいて日本独自の「紙芝居」のデモンストレーションとワークショップを実施。デモンストレーションでは、日本の名作を上演してその語り方を紹介しながら紙芝居の歴史や変遷などについてレクチャー。ワークショップでは、現地の民話等を題材に、紙芝居の手法に従って各グループが創作紙芝居を製作。地元の教会に地域住民を招待し日墨の紙芝居を上演して成果を発表
22	2010年度南米将棋普及事業	大島 映二 将棋棋士	ペルー ブラジル	2010.05.20 ～ 2010.06.03	ペルー日本文化週間における行事の一環として、日秘文化会館での将棋講座及び将棋大会への参加と指導。現地大学での将棋講座の実施

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
23	欧州連続講演、デモンストラーション、ワークショップ、野外彫刻制作プロジェクト	日誌 明男 造形作家／龍谷大学 客員教授	アイルランド オーストリア	2010.08.21 ～ 2010.09.08	籠編み技術、折り紙、和算の文化的背景に裏打ちされた日本ならではの新しい幾何学造形を紹介。更に日本語特有のリズムから生まれた幾何学的音楽も披露し、参加者に演奏を体験してもらい、アイルランドではハンディを持った人たちやボランティアと共に生活し、ワークショップを実施
24	Romics 2010における池田理代子講演会及び関連イベントへの出演	池田 理代子 漫画家／声楽家	イタリア	2010.09.28 ～ 2010.10.05	イタリアでも繰り返しテレビ放映されているアニメ『ベルサイユのばら』の作者、池田理代子の講演会及びワークショップを、イタリア最大のポップカルチャー・フェスティバルのRomics（ロミックス）で実施
25	子どものためのドラマ／演劇による児童・青少年の「居場所」づくりのためのレクチャー・ワークショップ・フォーラム	小林 由利子 東京都市大学 教授	英国	2010.09.05 ～ 2010.09.13	ドラマ演劇による子どものための「居場所」づくりの具体的事例を、レクチャー、ワークショップ、フォーラムで紹介。ドラマ教育を通して児童青少年が自信と幸福感を持ちながら、将来の世界を担えるよう新しい健全育成プログラムの開発につなげていく事業を実施
26	「日本古典文学」講演と研究会	今西 祐一郎 大学共同利用法人 人間文化研究機構 国文学研究資料館 館長	英国 フランス	2010.10.06 ～ 2010.10.18	オックスフォード大学日本研究センター、コレッジ・ド・フランス日本学高等研究所、ストラスブール大学、パリ日本文化会館、ボルドー第3大学など、フランスの日本文化研究機関、大学等及びアルザス・欧州日本学研究所(CEEJA)で日本文学、特に『源氏物語』等の古典文学とその背景に関する講演会を実施
27	KOTATSU実行委員会「日本アニメーション映画祭」	林 緑子 ANIMATION TAPES 代表	英国	2010.11.22 ～ 2010.12.06	日本で制作されたアニメーションを上映し、作品の中で表現されている日常の風景、感性、思考を通じて日本人の姿を伝える講演を実施
28	手漉き和紙及び墨流しのワークショップ	小高 良作 染織作家	オランダ	2010.05.22 ～ 2010.08.20	日本にゆかりの深いシーボルトハウス（ライデン）より招へいを受け、作品の展示を行うとともに、手漉き和紙のワークショップを行い、1本の木から和紙を作る技術を紹介し、四季を通じた作業についてレクチャーを実施

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
29	写真家都築響一による現代日本文化紹介講演会「社会の窓から見たニッポン」	都築 響一 写真家／編集者	ドイツ ハンガリー	2010.10.19 ～ 2010.10.28	写真家、編集者、アーティストである都築響一による、「デコトラ」や「ラブホテル」「暴走族」など、ありふれていながら日本人には、なかなか「日本文化」として意識されにくい、日本文化を紹介する講演会をケルン日本文化会館、在フランクフルト総領事館、ライプツィヒ大学、ブタペスト日本文化センター2カ国4都市で実施
30	複合イベント <i>Japan Culture Now</i> の開催	公益財団法人京都服飾文化研究財団	ドイツ	2011.03.02 ～ 2011.03.08	ミュンヘンの現代美術館との共催で行う <i>Future Beauty: 30 years of Japanese Fashion</i> 展の開催に併せて、日本のアート、建築、ファッション、写真、音楽の今をタイムリーに紹介。ワークショップ、対談・講演会、シンポジウム・パフォーマンスを実施
31	ジャン・ジュネ演劇上演における歌舞伎の影響の具体的解明	渡邊 守章 京都造形大学舞台芸術研究センター教授・所長	フランス	2010.06.08 ～ 2010.06.14	劇作家ジャン・ジュネ生誕100周年記念事業として国立プロヴァンス大学で開催されるジャン・ジュネ国際シンポジウムにおいて、『女中たち』（1994）及び『バルコン』（2001）の映像を紹介しながら、ジュネ演劇の未知の力とその多様性を立証し、21世紀におけるその力を論証する講演を実施
32	アニメ『ざくろ屋敷』を素材に日本のアニメーションについての講演	深田 晃司 映像作家／劇団青年団演出部	フランス	2010.06.15 ～ 2010.07.15	バルザックの短編小説を映像化した、アニメ『ざくろ屋敷』（2006）の監督が日本のアニメーションについて「絵巻物より続く日本のアニメーション技法におけるフランス文学の受容とその可能性」というテーマで講演。バルザック記念館（Maison de Balzac）で開催と原画作者深澤研の講演及び同アニメの上映会も実施（10.06.19）
33	講演会「陰陽師を通じて見る日本」	夢枕 獏 作家	フランス	2010.09.27 ～ 2010.10.03	若年層に人気を博す漫画『陰陽師』を通して、日本の風土、歴史、精神性への理解をより深めることを目的とした講演をパリ日本文化会館（パリ）とストラスブール大学（ストラブール）の2都市で実施
34	和菓子レクチャー・デモンストレーション	全国菓子研究団体連合会	フランス	2011.02.01 ～ 2011.02.06	和菓子文化の啓蒙を目的に、パリ日本文化会館において、5名の講師（全国技術コンテストグランプリ受賞者および準グランプリ受賞者含む）による和菓子のレクチャー・デモンストレーションを実施。講義内容は、和菓子の歴史と菓子作りの紹介。更に参加者による和菓子作り体験も実施
35	ル・テアトル能2011 実行委員会「能楽ワークショップ イン パリ」	安福 光雄 能楽師	フランス	2011.02.09 ～ 2011.02.14	パリのエスパス・ベルタンポワレ（Espace Bertin Poiree）にて能楽への入門・初心者向けワークショップを開催。①能楽の歴史に関する解説②能楽師の指導のもと、舞の所作、能楽器の体験③装束の着付け実演④演奏「葵上」枕ノ段見せ場。また、パンフレット『学んでみよう能・狂言』（日・仏語版）を配布

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
36	渋紙を用いたきりえ文化紹介プログラム	柳沢 京子 きりえアーティスト／柳沢京子事務所 代表取締役	フランス	2011.02.13 ～ 2011.03.11	フランス4都市において渋紙を使って創る切り絵を紹介し、体験してもらうプログラムを実施。日本人とフランス人の感性の違いに留意しながら、初心者には教材『きりえバイエル』を基に、更に興味を持つ人にはオリジナルの切り絵を創れるよう指導
37	女流義太夫 南フランス公演	鶴澤 三寿々 義太夫三味線演奏家	フランス	2011.03.15 ～ 2011.03.24	日本の伝統芸能のひとつである女流義太夫紹介のため、レクチャー・デモンストレーションを実施。ワークショップを行った後、演奏会も実施
38	野菜細工と寿司のデモンストレーション	佐藤 一弘 日本料理・寿司職人	ポルトガル	2010.11.16 ～ 2010.11.27	日本・ポルトガル修好150周年記念事業のひとつ。国際親善協会が主催する「第35回ジャパン・ウィーク：ポルトガル・ポルト」（国際交流基金後援）に参加し、野菜を使って花や動物を制作。また佐藤元重（日本最年少料理人：12歳）が現地の食材を使った寿司のデモンストレーションを実施
39	日本の天然染織「草木染」と伝統染織技法「型染」のワークショップ	柴田 玲甫 草木染作家	ポルトガル	2010.11.21 ～ 2010.11.23	日本・ポルトガル修好150周年記念事業のひとつ。国際親善協会が主催する「第35回ジャパン・ウィーク：ポルトガル・ポルト」（国際交流基金後援）への参加。日本の伝統染色「草木染」と伝統染色技法「型染」のワークショップを、3日間で毎日約50名のポルト市民を対象に実施
40	居合道普及活動と講習会	星野 友昭 新潟県剣道連盟 居合道部会 副会長	キルギス	2010.09.01 ～ 2010.09.10	キルギス志誠館武道場（ビシュケク）にて武道（居合道）の本質、礼儀作法・立ち居振舞い、要義・着眼点・補足等の解説・指導に加え、現地では学ぶ機会の少ない、古流の指導も実施。日本の伝統文化の素晴らしさを伝えることを目標に事業を実施
41	囲碁対局とデモンストレーション	今井 一宏 財団法人関西棋院	クロアチア	2010.10.20 ～ 2010.10.26	ザグレブにおける「日本文化週間」実施イベントのひとつとして、クロアチア囲碁連盟及び在クロアチア大使館より招請があった、日本人プロ棋士によるクロアチア囲碁愛好家との対局、囲碁指導を実施
42	狂言ワークショップ及び公演	茂山 宗彦 大蔵流 狂言師	チェコ リトアニア	2010.09.01 ～ 2010.09.15	チェコでは、初めての観客にも理解し易いように、ヨーロッパ人に馴染みのある中世フランスの喜劇作品を元にした新作狂言を上演。リトアニア カウナス大学では、演者による舞台上からの解説のほか狂言の歴史、日本語台本及び翻訳をパンフレットとして作成・配布して、観客の理解を助けた
43	ポエトリー・デイズ 2010—日本文学・詩歌の紹介事業	ラトビア作家連盟（Latvian Writers Union）	ラトビア	2010.09.03 ～ 2010.09.13	1965年以降の歴史を誇り、ラトビア市民にとって大きな影響を持つ詩歌の分野のイベント「ポエトリー・デイズ」に、日本から紺野万里（短歌）、Yoko Danno（詩人：英語詩）、藤富保男（詩人）の3名が参加し、日本の詩歌を朗読・紹介。併せて日本文学に関するレクチャーも実施

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
44	和紙人形作品展示&ワークショップ in サンクトペテルブルク	丹野 恵美子 和紙人形作家	ロシア	2010.05.18 ~ 2010.05.27	露日協会主催「日本の春」フェスティバル事業の一環として、ルミャンツェフ伯爵宮殿にて、和紙人形の展示、和紙人形・和紙クラフトのワークショップ及び和紙に関するシンポジウムを実施
45	総合日本文化紹介事業(生け花・着付け・着物ショー等)	中本 信幸 神奈川大学外国語学部 教授	ロシア	2010.09.04 ~ 2010.09.13	クラスノヤルスクにおける日本文化フェスティバルで、ロシア人作家が書き下ろした、第二次世界大戦中でシベリアに抑留された日本人を描いた演劇作品『シベリアに桜咲くとき』の日露共同公演の他、日本映画上映会や写真展、更に日本文化紹介事業として、生け花、着物ショー、「日本とクラスノヤルスク地方の文化交流促進に向けて」に関する会議を実施
46	サウジアラビア・ジャナドリヤ祭における生け花デモンストレーション・ワークショップ	古流東洋会水墨花点前	サウジアラビア	2011.04.21 ~ 2011.04.29	日本がゲスト国として参加する第26回ジャナドリヤ祭（サウジアラビアの伝統文化を後世に継承していくことを目的とした、国王が主催する国家的文化祭）開催期間中の3日間、ジャナドリヤ祭会場内日本館（1日当たり約3万人が来場）において、宮本理峰（古流東洋会・水墨花点前家元）等5名による生け花デモンストレーション・ワークショップを実施。 当初、11.02.25~11.03.05に実施予定のところ、ジャナドリヤ祭の実施が急遽延期されたため、11.04.21~11.04.29に変更して実施
47	マジック公演と簡単手品のレクチャー・デモンストレーション講座	特定非営利活動法人オアシス	シリア ヨルダン	2010.06.01 ~ 2010.06.25	渡邊坂司（特定非営利活動法人オアシス 代表）、足立泰敏（特定非営利活動法人オアシス 監事）の2名が日本古典奇術（夫婦抽斗、滝の白糸、すだれ花）、児童とトークショー、春爛漫など演目30種類を公演。終演後、レクチャー・デモンストレーション「誰にでもできるマジック講座」を指導。アンマン、イルビト、アカバ（ヨルダン）、ダマスカス、アレppo（シリア）の2カ国5都市で実施
48	日本文化紹介デモンストレーション、ワークショップ	阿部 悦子 特定非営利活動法人アジア文化交流協会 理事長	トルコ	2010.05.25 ~ 2010.06.04	2010年「トルコにおける日本年」事業のひとつとして、阿部悦子を始め12名の専門家が日本文化についての講演、生け花デモンストレーションワークショップ、書道デモンストレーション、茶道紹介、日本楽曲の紹介、舞踊、着付け等日本の文化を多岐にわたって紹介、指導、ワークショップを実施。アンカラ、チョルム、カイセリ、サクランボルのトルコ国内4都市を巡回
49	太鼓、木遣デモンストレーションと日本の祭り	鈴木 清美 双峰会 会長	トルコ	2010.05.27 ~ 2010.06.04	「2010年トルコにおける日本年」事業のひとつとして、鈴木清美を始め、11名の専門家がアンカラ、チョルム、カイセリ、サフランボルのトルコ国内4都市で、太鼓と木遣のデモンストレーションと指導、現地の人々と共に日本の祭りを再現するイベントを実施

文化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国	期間	事業内容
50	生け花及び詩舞のデモンストレーションと生け花展示	篠田 智代 華の会 会主	トルコ	2010.05.28 ～ 2010.06.04	「2010年トルコにおける日本年」事業のひとつとして、篠田智代を始め11名の専門家がカイセリ、アンカラ、サフランボルのトルコ国内3都市で、生け花のデモンストレーションと展示及び詩舞のデモンストレーションを実施
51	トルコにおける日本年 殺陣&技斗、技藝演舞	高野 あゆ美 俳優	トルコ	2010.06.16 ～ 2010.06.26	「2010年トルコにおける日本年」事業のひとつとして、高野あゆ美を始め11名の専門家がイスタンブール、コンヤ、アンカラのトルコ国内3都市で波瀾流・殺陣技芸演舞会を実施
52	日本の市民生活文化紹介・国際交流事業	特定非営利活動法人名古屋トルコ日本協会	トルコ	2010.09.16 ～ 2010.09.23	「2010年トルコにおける日本年」事業のひとつとして、名古屋を中心とした「市民レベルの地域活動」について活動報告の発表と意見交換の実施。また、茶道、武道、書道、着物、音楽（三味線等）等、日本の市民生活文化の紹介やワークショップをウシュキュダル、エレリートのトルコ国内2都市で実施
53	アンタルヤ・マルマリス日本文化祭参加	日本トルコ民間交流協会	トルコ	2010.10.14 ～ 2010.10.24	「2010年トルコにおける日本年」事業のひとつとして、アンタルヤ・マルマリス日本文化祭において、茶道・華道・書道をはじめとする総合的な日本文化紹介事業を実施
54	和食、お香、日本茶のレクチャー・デモンストレーション	颯川 邦子 料理研究家／三泉株式会社 役員	トルコ	2010.10.24 ～ 2010.11.01	「2010年トルコにおける日本年」事業のひとつとして、イスタンブール、アンカラのトルコ国内2都市で日本人の生活に溶け込んだ伝統、芸術の一端を紹介するため、茶道、香道、和食等のレクチャー・デモンストレーションを実施
55	日本の現代書の講演・実演、ワークショップとエチオピア人画家とのコラボレーション	北古味 可葉 書家／スタジオ可葉 主宰	エチオピア	2010.11.08 ～ 2010.12.08	西洋美術の教育は受けているが、「書」という形態での創作表現に馴染みのないアジスアベバ大学美術学部の学生、美術家、美術愛好家、中・高校生を対象にして、日本の書についての概略、伝統的な文字の表現に関してレクチャーし、伝統的手法と同様、墨を用いて、より抽象的な表現を行う現代の書についてレクチャー・デモンストレーション、ワークショップも実施
56	陶芸ワークショップ、技術指導及び書道デモンストレーション	西村 早百合 陶芸家／書家	ブルキナファソ	2010.10.27 ～ 2010.11.14	首都ワガドゥグにて開催される「第12回国際工芸見本市」（日本は、2010年の同見本市の招へい国）に日本陶芸のワークショップと技術指導及び書道のデモンストレーションを実施

文化芸術交流事業に必要な経費

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費

(1) 受託事業 (アセアン)

2. 催し等事業費

(1) 市民青少年交流 (主催／派遣)

(2) 市民青少年交流 (主催／招へい)

(3) 市民青少年交流 (助成)

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 受託事業 (アセアン)

「21世紀東アジア青少年大交流計画 (JENESYS Programme)」の一環として、東アジア首脳会議 (EAS) 加盟国から各界の第一線で活動し、次世代のリーダーとなりうる若者を招へい。

合計額 49,483,140 円

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
1	JENESYS次世代リーダープログラム (ESDグループ)	Kim Myoung Shin	Assistant Program Specialist, Korean National Commission for UNESCO	韓国	2010.04.11 ~ 2010.04.23	東アジア首脳会議 (EAS) 加盟国の社会各層・分野にわたりコミュニティ形成の将来を担う各国の若手リーダーを招へいし、対日理解と親日感情の促進を図り、将来にわたる知日派指導者の育成を目的とする。EAS加盟国における重要な共通課題についての議論等を行うことで、参加者同士が広域的連帯感を醸成し将来にわたる幅広い人的ネットワークの構築をめざす。「自然と文化による豊かな環境づくり：持続可能な開発のための教育 (ESD: Education for Sustainable Development) と環境教育」をテーマに同分野で実績を持つNGO・教育関係者、若手研究者、行政官を14カ国から24名招へい。水俣市立水俣病資料館、長崎県野崎島・小値賀島、京 (みやこ) エコロジーセンター、日本科学未来館等を訪問し、関係者と意見交換を実施
		Song Xi	Nature Education Project Officer, Friends of Nature	中国		
		Elisa Sutanudjaja	Teaching Staff, University of Pelita Harapan	インドネシア		
		Reza Fahlevi	Technical Staff, Environmental Impact Assessment Division, Ministry of Environment	インドネシア		
		Panchakneat Oeurn	Assistant to the General Director of Technical Affairs, Ministry of Environment	カンボジア		
		Sreyroth Heal	Technical Officer, Ministry of Environment	カンボジア		
		Chen Dexiang	Student, National University of Singapore	シンガポール		
		Kumaran Kephren Ayanari	Student, Tamasek Polytechnic	シンガポール		
		Nantawan Lourith	Dissemination Technical Officer, Ministry of Natural Resource and Environment	タイ		
		Watcharaporn Kaewdee	Lecturer, Faculty of Education, Chulalongkorn University	タイ		
		Lisa Ito Tapang	Program Coordinator, Center for Environmental Concerns (CEC) Philippines	フィリピン		
		Ratunil Casiano Oliver Patrick Talaroc Paderanga	Instructor, Silliman University	フィリピン		

市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Haji Ryni Sofian Bin Haji Othman	Forestry Officer, Forestry Department Ministry of Industry and Primary Resources	ブルネイ		
	Muhammad Zul- Akmal Bin Haji Zainuddin	Education Officer, Ministry of Education	ブルネイ		
	Do Van Nguyet	Director, Live and Learn for Environment and Community	ベトナム		
	Nguyen Hue Phuong	Project Officer, Action Center for City Development	ベトナム		
	Nguyen Van Luan	Environmental Education Manager, Center of People and Nature Reconciliation (Pan Nature)	ベトナム		
	Chuah Chiew Yen	Environmental Educator, Water Watch Penan	マレーシア		
	Intan Sazrina Binti Saimy	Lecturer, Universiti Industri Selangor (UNISEL)	マレーシア		
	Ye Khaung	Project Manager, Friends of Rainforests in Myanmar (FORM)	ミャンマー		
	Jasmine Kaur	Senior Lecturer, Lovely Professional University	インド		
	Alexandra Hilvert	Teacher, Spensley St. Primary School	オーストラリア		
	Michelle Ann Gane	Project Manager, Institute for Sustainable Resources at Queensland University of Technology	オーストラリア		
	Lee Ja Yeun Alexandra	Ph. D. Student, University of Auckland	ニュージーランド		

市民青少年交流事業費

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
2	JENESYS次世代リーダープログラム (まちづくりグループ)	HAN, Myung Hee	Assistant Programme Specialist, Korean National Commission for UNESCO	韓国	2010.07.08 ~ 2010.07.20	東アジア首脳会議 (EAS) 加盟国の社会各層・分野にわたりコミュニティ形成の将来を担う各国の若手リーダーを招へいし、対日理解と親日感情の促進を図り、将来にわたる知日派指導者の育成を目的とする。東アジアにおける重要な共通課題についての議論等を行うことで、参加者同士が広域的連帯感を醸成し将来にわたる幅広い人的ネットワークの構築をめざす。EAS参加国15カ国から「まちづくり」の分野で実績を持つコミュニティ・デザインに携わる行政官、NGO職員、教員、大学院生、ボランティア関係者等25名を招へい。各国でリーダーとしての活躍が期待される参加者たちが「自然と文化による豊かな環境づくり：文化による環境を活かしたまちづくり (Community Design)」をテーマに東京、京都、高山、五箇山、金沢等を訪問し観光や町おこし、環境問題など多角的アプローチからまちづくりに取り組む自治体やNGO関係者と意見交換を実施
		WU, Lili	Managing Director, Beijin Cultural Heritage Protection Center (CHP)	中国		
		Muhammad Hatta	Secretary, Borobudur Tourism Network (jaker)	インドネシア		
		Rahmat Kurniawan	Head of Sub-Division of Spatial Planning, Land Use Planning and Environment, Batam Municipality	インドネシア		
		Rotha Chy	Deputy Chief of Foundation Year Department, Royal University of Fine Arts, Phnom Penh	カンボジア		
		Min Li Foo	Assistant Manager, (Research and Education), Preservation of Monuments Board	シンガポール		
		Wei Soon, Jeremy Ho	Post Graduate Student, National University of Singapore	シンガポール		
		William Tay Wei Xian	Post Graduate Student, National University of Singapore	シンガポール		
		Ladsena Chunyporn	M.A. student, Department of Urban and Regional Planning Program, Chulalongkorn University	タイ		
		Sribhudwong Peethakorn	Public Communication Officer, Bangkok Forum	タイ		
		Manalo, Michael Festejo	Project Director, Escuela Taller de Intramuros	フィリピン		
		Ramil Belleza Tibayan	Construction Project Manager, Design Coordinates, Incorporated	フィリピン		
		Ena Kartina Binti Haji Abdul Rahman	Lecturer, Institut Teknologi Brunei (ITB)	ブルネイ		
		Hajah Siti Ratiah Binti Haji Ibrahim	Lecturer, Institut Teknologi Brunei (ITB)	ブルネイ		

市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Le, Thi Thanh Binh	Officer, Hue Monuments Conservation Center	ベトナム		
	Vi Dang Ha	Architecture and urban designer, Thai Thinh Capital	ベトナム		
	Noor Adeeb Binti Kamaluddin	Undergraduate Student, Universiti Teknologi Malaysia	マレーシア		
	Nurliyana Binti Rusli	Undergraduate Student, Universiti Teknologi Malaysia	マレーシア		
	Kyi Min Thu	Operation Officer, SEEDS Asia and Myanmar Engineering Society	ミャンマー		
	Yu Wai Yan Thein Tan	Post Graduate Student Member of / Myanmar Engineering Society	ミャンマー		
	Thanongsone Xaisongkham	Project Coordinator, Gender and Development Group (GDG)	ラオス		
	Thongdam Phongphichith	Co-Director, Sustainable Agriculture and Environment Development Association (SAEDA)	ラオス		
	Shuvojit Sarkar	Lecturer, School of Planning & Architecture (SPA)	インド		
	Ann Honywood Cartwright	Herritage Consultant (Assistant) / Master Student, City Plan Heritage / University of Sydney	オーストラリア		
	Amy Louise Young	Planner / Landscape Architect, Dunedin City Council	ニュージーランド		

市民青少年交流事業費

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
3	JENESYS次世代リーダープログラム (福祉グループ)	LEE, Unkyung ZHANG, Wei 曾我 幸代 藤原 航 Nathanael Elnadus Johanes Sumampouw Ramly Ali Aulia Hsu Yuh Wen (Xu Yuwen) LIN, Jingyi Ng Chiu Li (Huang Qiuli) KAO-IEAN, Surasak PUNSIRI, Bundith Richard Beniza de Villena Visitacion Espinosa Apostol Nguyen, Nhu Mai Anh Nguyen, Thu Hien	ユネスコアジア太平洋国際理解教育院 企画行政室 事業担当 心身障害者自立支援研究所 代表 聖心女子大学大学院 博士後期課程 (文学研究科人間科学専攻) 大学院生 特定非営利活動法人あしやNPOセン ター事務局 インドネシア大学心理学部 講師 (心 理学) ユニセフ (ジャカルタ) 子供の保護及び社会政策専門家 グレイス・オーチャード・スクール 教員 マインズ (MINDS) ソーシャルワー カー グレイス・オーチャード・スクール 教員 チュラロンコン大学教育学部 ESDイ ノベーションセンター 研究者 チュラロンコン大学教育学部 ESDイ ノベーションセンター 研究助手 美術教師・美術指導者協会 (ATALA) 代表 フィリピン障害者連合 (KAMPI) ナ ショナル・プロジェクト・コーディネーター リサーチセンター・フォー・ファミ リー・ヘルス・アンド・コミュニ ティ・デベロップメント プログラ ム・マネージャー ベトナム教育科学院 プログラム・オ フィサー	韓国 中国 日本 日本 インドネシア インドネシア シンガポール シンガポール シンガポール タイ タイ フィリピン フィリピン ベトナム ベトナム	2011.02.26 ~ 2011.03.09	東アジア首脳会議 (EAS) 加盟国の社会各層・ 分野にわたりコミュニティ形成の将来を担う各 国の若手リーダーを招へいし、対日理解と親日 感情の促進を図り、将来にわたる知日派指導者 の育成を目的とする。東アジアにおける重要な 共通課題についての議論等を行うことで、参加 者同士が広域的連帯感を醸成し将来にわたる幅 広い人的ネットワークの構築をめざす。 EAS参加国13カ国から24名の福祉に携る若者を 招へいし、日本からの若者を含む26名がプロ グラムに参加。各国でリーダーとしての活躍が期 待される参加者たちが「社会保障と福祉：社会 的弱者の自立と共生」をテーマに東京、北海道 (浦河)を訪問し、行政機関、NGO・民間団体 関係者と意見交換を実施

市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Chu Shi Wei	ユナイテッド・ボイス マーケティング・コーディネーター	マレーシア		
	Muhamad Khairul Anuar bin Hussin	教育省 教師	マレーシア		
	Ki Ling	社会福祉・救済復興省社会福祉局成人身体障害者訓練学校 校長	ミャンマー		
	Nan Mouk Seng	社会福祉・救済復興省社会福祉局サイガン盲学校 教頭	ミャンマー		
	Chitdavanh CHANTHARIDETH	労働社会福祉省国家社会保障局 公務員	ラオス		
	Vonglatsamy RATANAVONG	難民を助ける会 プロジェクト・スタッフ	ラオス		
	SHARMA, Boski	タマナ・スクール 教育専門家	インド		
	SARANGI, Rituparna	笹川ハンセン病財団 プロジェクト・オフィサー	インド		
	DUGGAN, Eliza Clare	連邦政府社会福祉省（家族・住宅・コミュニティサービス・アボリジニ関係省） ファミリーグループ行政官	オーストラリア		
	TRACTON, Sarah	チャーチヒル・トラスト チャーチヒル・フェロー	オーストラリア		
	McHALE, Kieran	ワークワイズ雇用斡旋団体 チームリーダー	ニュージーランド		
4	JENESYS次世代リーダープログラム （食料問題グループ） 【H23年度事業／準備】	—	—	2011.01.15 ～ 2011.03.31	第4期招へい事業（2011年6月実施）の準備経費

市民青少年交流事業費

2. 催し等事業費 / (1) 市民青少年交流 (主催/派遣)

諸外国の市民青少年レベルでの相互理解と友好親善を促進するため、市民青少年を日本から海外へ派遣し、視察・意見交換に加えシンポジウムや講演会等の機会を提供する。

合計額 14,559,571 円

	事業名	氏名	現職	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1	日韓ブラストビート・プロジェクト (日韓若者交流)	松浦 貴昌 Y00, Hyobong	特定非営利活動法人 ブラストビート 代表理事 社会的企業ノリダ ン青年事業チーム 共同代表	韓国	特定非営利活動法人 ブラストビート 社会的企業ノリダ ン青年事業チーム	2010.09.01 ~ 2011.03.31	「主要都市向け戦略的文化集中発信プロジェクト(日韓新時代:未来へのコラボレーション)」のひとつとして、日本と韓国の大学生(相手国に留学中・滞在中の者も含む。コアメンバー11名)が合同で1つの模擬音楽会社を設立、音楽イベントをゼロからプロデュースし、その収益を自分たちで選んだNPOに寄付する国際社会教育プログラム。松浦貴昌(特定非営利活動法人ブラストビート代表理事)をはじめ、社会人メンターが学生にアドバイスを与えつつプログラムを進行。二度の合宿で企業理念やイベントコンセプト、役職、出演アーティストの選定について計画を立案・実行。プロジェクトの成果として2011年2月に大学生が運営する模擬会社が自らプロデュースした音楽イベントをソウルと東京で開催、終了後は「ふりかえり」を実施。(当初、ファシリテーターを務める教育/NPO関係者による報告シンポジウムを開催予定であったが、東日本大震災の影響でシンポジウム部分のみ2011年9月に延期)
2	日本教員韓国学 ワークショップ	池田 毅司 池田 良 宇津木 宏一 大西 崇 大濱 新 加藤 泰幸 金田 良史	北海道当別高等学校 教員 高松市立山田中学校 教員 茨城県立並木高等学校 教員 北海道千歳高等学校 教員 和歌山県立新翔高等学校 教員 岐阜県立加茂高等学校 教員 鹿沼市立北押原中学校 教員	韓国	韓国国際交流財団	2010.09.26 ~ 2010.10.10	韓国国際交流財団が実施する韓日教育者交流事業(日本の社会科教員の韓国派遣)について、①日本での参加者公募、②事前オリエンテーション、③報告書作成部分 につき協力(23名参加)

市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
	狩野 真理子	長生村立長生中学校 教員				
	黒澤 拓也	県立秩父高等学校 主幹教員				
	近藤 実	愛媛県教育委員会 事務局指導主事				
	杉山 崇裕	神奈川県立菅高等学校				
	関谷 雅樹	愛知県立幸田高等学校 教員				
	永井 林一郎	長岡市立西中学校 教員				
	永田 明	唐津市立佐志中学校 教員				
	福留 真一	長島町立獅子島中学校 教員				
	前田 大輔	福岡市立友泉中学校 教員				
	宮本 陽子	大分県立宇佐高等学校 教員				
	本山 英俊	熊本県立済々黌高等学校 教員				
	山田 義治	京都府立大江高等学校 教員				
	山中 一樹	曾於市立財部中学校 教員				
	吉井 哲	千葉県立千葉高等学校 教員				
	吉末 恭享	佐賀市立城北中学校 教員				
	六山 和弘	大村市立桜が原中学校 教員				

市民青少年交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
3	環境教育ふろしき レクチャー・ワー クショップ	安藤 直美 酒井 亜希子 福田 慶子	ふろしき講師／着 物礼法講師 ふろしき講師 ふろしき講師	米国 メキシコ	ロサンゼルス日本 文化センター 在デンバー総領事 館 在ポートランド総 領事館 メキシコ日本文化 センター	2010.07.01 ~ 2010.07.14	レジ袋の代替やリユース可能な包装材としての ふろしきという、日本独自の環境に優しい取り 組みを紹介する環境教育的観点と、日常生活に 根づく伝統文化としてのふろしきという日本文 化紹介の観点を組み合わせ、メキシコ(10.07. 01~07.07)及び米国(10.07.07~07.14)の一般 市民を対象としたレクチャー及び参加型ワーク ショップを実施

市民青少年交流事業費

2. 催し等事業費 / (2) 市民青少年交流 (主催/招へい)

諸外国の市民青少年レベルでの相互理解と友好親善を促進するため、市民青少年交流活動を幅広く展開する団体の関係者や、指導的立場にある専門家を日本に招へいし、視察・意見交換に加えシンポジウムや講演会等の機会を提供する。

合計額 47,067,370 円

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	中学・高校教員第1グループ	韓国 インドネシア ミャンマー フランス カーボヴェルデ コンゴ セネガル ベナン	5 5 10 5 2 2 4 2	2010.10.14 ~ 2010.10.27	各国の青少年教育指導者の日本の教育・文化に関する理解を促進し、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、世界各国の中等教育に携わる教員（主として社会科、国際理解教育）等をグループで招へいし、日本の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供 (8カ国35名)
2	中学・高校教員第2グループ	アフガニスタン イラク イラン モーリタニア	6 10 10 2	2011.01.27 ~ 2011.02.09	各国の青少年教育指導者の日本の教育・文化に関する理解を促進し、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、世界各国の中等教育に携わる教員（主として社会科、国際理解教育）等をグループで招へいし、日本の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供 (4カ国28名)

市民青少年交流事業費

2. 催し等事業費 / (3) 市民青少年交流 (助成)

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の機関が実施または参加する事業（助成事業）、または、国際交流基金の海外拠点所在国の機関が実施する訪日事業（在外協力型事業）に対して、旅費の一部を助成する。

合計額 39,235,913 円

	事業名	対象国・地域	助成対象機関	期間	事業内容
1	日韓&タイ「空飛ぶ車いす」プロジェクト	韓国 タイ	空飛ぶ車いすを応援する会	2010.05.05 ~ 2010.11.30	日本の高校生が修理した車いすをタイに送り、日・韓、タイの学生が共同で点検、整備をして利用者に寄贈。今後タイで車いす修理、製造をするため基礎技術や工具、部品を提供する。9月3日から8日の間、日本と韓国からそれぞれ15名、12名の技術ボランティアと学生がタイの整備拠点、車いす利用者などを訪問するとともに、将来タイを拠点にメコン流域諸国にも寄贈を広げるためのネットワーク作りを実施
2	日韓青少年環境教育ワークキャンプ	韓国	特定非営利活動法人環境ネットワークくまもと	2010.08.05 ~ 2010.08.09	熊本県内で活動する環境団体「環境ネットワークくまもと」と韓国忠清南道の環境ネットワーク団体・機関（緑の忠南21推進協議会、忠南環境教育ネットワークなど）により、青少年を対象とした環境をテーマとするエコナレッジ・エクステンジ（環境知識・知見交流）型のエコキャンプを韓国忠清南道にて実施
3	日韓ユース・カンファレンス	韓国	財団法人日本YWCA	2010.08.14 ~ 2010.08.20	日韓ユース・カンファレンスは、30歳以下の女性が主体となり、両国が抱える問題に対し共に取り組んできたプログラム。独自の視点から青年の草の根交流を通じて信頼関係を築き、東北アジアの平和構築及びリーダーシップを育成することを目的に交流事業を実施
4	歴史的町並み保存における日韓市民まちづくり交流フォーラム「ソウル北村・奈良」	韓国	社団法人奈良まちづくりセンター	2010.08.28 ~ 2010.11.21	奈良県下において約30年にわたり市民参加のまちづくりを勧めてきた奈良まちづくりセンターが、日韓両国の市民レベルの相互理解、経験交流の発展を目指し、韓国（ソウル、北村地区）において市民レベルで歴史的町並み地区の保全、まちづくり活動を行っている北村文化フォーラムを相互訪問しフォーラムを開催
5	日韓こどもの絵を通じた交流事業	韓国	特定非営利活動法人国際教育情報交流協会	2010.09.01 ~ 2010.12.31	国際親善を深め、協力し合って明るい未来に向かって共に歩む心を育成することを目的に、古くから日本と関係の深い韓国慶尚南道の子ども達と東京の子ども達の絵を中心とした展覧会を慶尚南道昌原市で開催するとともに、両国の指導者によるフォーラムや日韓両国の子ども参加のワークショップを実施
6	日韓交流おまつり2010 in Seoulへの参加（唐子踊）	韓国	唐子踊保存会	2010.10.01 ~ 2010.10.04	日韓交流おまつりは、「おまつり」という文化を通して日韓両国民の市民交流、両国の未来を担う若者達の交流、そして隣国としての身近な地方同士の交流の場。2010年は「悠久の歴史と未来」がテーマ。より良い日韓関係の基礎を築く一助とすべく唐子踊を披露
7	日韓交流おまつり2010 in Seoulへの参加（高円寺阿波おどり）	韓国	東京高円寺阿波おどり連協会ひよっこ連	2010.10.01 ~ 2010.10.04	2005年日韓国交正常化40周年を記念して始まった「日韓交流おまつり」は6回目を迎え、両国を代表する文化・芸能を通して市民交流、若者交流を重ね、未来志向のより良い日韓関係を生み出す一助になりつつある事業。日本を代表する芸能のひとつ「阿波おどり」を紹介、韓国側との共演を実施

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象機関	期間	事業内容
8	第5回日本沖縄県島民謡と大韓民国南部島民謡比較研究セミナー及び両国伝統芸能文化交流会	韓国	天のソリ・地のソリ	2010.11.19 ～ 2010.11.24	土俗民謡の世界化に向けて国際交流事業を行う任意団体<天のソリ・地のソリ>が、「第5回日韓島地方土俗民謡比較研究セミナー及び伝統芸能文化交流」に参加し、両国の土俗民謡を比較、島の民謡を中心に紹介
9	日韓子ども交流「カササギ交流 2011 釜山」	韓国	サンブリッジ国際交流協会	2011.03.24 ～ 2011.03.28	「日韓子ども交流」10周年記念事業として、日韓の子供達がホームステイしながらミニ留学、芸能交歓会、スポーツ交流などを実施
10	国際こどもアート・フェスティバル イン シンガポール 2011	シンガポール	特定非営利活動法人リトル・クリエイターズ	2011.03.31 ～ 2011.05.23	BTバディン・アーティスト・ファンズ (BTBAF) が2005年から開催している「アートキャンプ」と連動し、日本の子供たちが、ダンス、美術、歌等様々な創作活動を通じて、シンガポールの子供たちと交流
11	日本タイ青少年空手道交流相互理解促進事業	タイ	特定非営利活動法人一橋空手道一空会	2010.04.15 ～ 2010.09.15	日・タイ青少年が相互訪問して、日本の伝統的武道である空手道を共同して研鑽し、心技体に亘る人格形成と礼節を重んじ相手を尊重する精神を育成。異文化交流や両国産業経済への理解、更にこれらをテーマとするワークショップを開催することにより、両国の相互理解・文化経済交流の発展に役立て、市民交流の担い手を育成
12	ようこそタイ山岳少数民族の子ども達	タイ	特定非営利活動法人地球市民ACTかながわ/TPAK	2010.04.29 ～ 2010.05.07	タイ北部山岳少数民族の村にあるメートー中学校から学生及び教師を招へい。日本の中学校にて交流会、シンポジウム、異文化交流、一般家庭でのホームステイを体験し、両国の市民青少年間の相互理解と成長を目指す事業。これまでの国際協力活動から培ったアプローチを活かし、タイの中学生と教師からみた日本社会に対する気づきを発信させ、日本の再生について考える機会を提供
13	棚田保全と平和構築のためのアート・プロジェクト	フィリピン	アメント天然芸術研究所	2010.12.12 ～ 2011.02.01	森林破壊が著しく世界危機遺産に指定されているフィリピン、イフガオ州の棚田の村で、日本とフィリピンのアーティストが協力し、環境保全と日比の平和的關係構築のために、コミュニティの人々を対象としたワークショップと共同制作活動を実施。日比間の交流を深め、持続可能で平和な世界の実現への思いを表現し、住民の環境保全と平和への実践活動を促す事業
14	山の子供たち～日比交流・環境教育ワークショップ	フィリピン	コーディネエラ・グリーン・ネットワーク	2011.03.31 ～ 2011.05.21	山岳地方の先住民族の高校生たちが、日本の環境団体で環境教育ワークショップを受けて環境の大切さを学ぶと共に山岳地方が抱える環境問題を日本の若者に伝達。また、彼らが日本の山村でホームステイを行い、山村の抱える問題を知り、お互いの共通点や違いを知り、日比が共同で環境保全と文化保全のために活動していくための基盤づくりを行った
15	「東遊運動顕彰」日越交流事業	ベトナム	浅羽ベトナム会	2010.11.01 ～ 2010.11.09	20世紀初めインドシナの独立を目指して日本で学ぶベトナム青年の留学運動「東遊運動」の指導者ファン・ボイ・チャウの没後70年、及びチャウの恩人、浅羽佐喜太郎没後100年となる2010年に浅羽佐喜太郎記念碑の歴史をテーマに、ベトナムにて映像上映会、展示会を行うとともに、東遊運動顕彰碑や記念碑拓本を寄贈
16	ラオスの学校に教材を届けよう！	ラオス	特定非営利活動法人新潟国際援助学生ボランティア協会	2010.12.24 ～ 2010.12.30	新潟の学生が学校の垣根を越えて様々な国際協力活動の一つとして、日本とラオスの相互理解を目的に、新潟の小学生から高校生までの生徒の手を借りて作った教材をラオスに寄贈

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象機関	期間	事業内容
17	「子どもの憩いの村」 in インド・スタディツアー8日間	インド	教育と環境の「爽」企画室	2010.08.01 ~ 2010.08.08	インドのストリートチルドレンのための自立支援センター「子どもの憩いの村」を訪問。現地の子どもたちに日本語や日本の文化を紹介する授業、音楽、スポーツ、ゲーム等の交歓したり、庭園・農園の作業をしたりしながら、両国の文化や習慣を相互に理解し、併せてオリッサ山地や首都デリーの庶民の生活に触れ、異文化を体験する機会を提供
18	ウォールアートフェスティバル 2011	インド	特定非営利活動法人ニラン ジャナ セワ サンガ	2011.02.19 ~ 2011.02.21	アートの可能性を子どもたちを通じて地域に伝えると共に、地元の学生・住民と協働して開催することにより地域活性化・自立支援をめざす。インドの最貧困州とされるビハール州の民間学校にて日印のアーティストが壁画を描く芸術祭及びワークショップを実施
19	国際環境ワークキャンプ	ネパール	秋田キャンパスネット	2010.09.15 ~ 2010.09.27	異文化理解、国際相互理解促進を目的に、ネパールの学生団体CGNNを秋田に招へいし、共同生活を送りながら有機堆肥を製造するコンポストセンターや農家などの先進事例を紹介するワークキャンプ、ワークショップ、スポーツ、ボランティアなどの活動を実施
20	自然の詩・生命の詩—ネパールの風を読む	ネパール	一般社団法人日本詩人クラブ	2010.12.03 ~ 2010.12.19	吟遊詩人として自然と民衆とともにあるマンジュール (Manjul : 詩人) の講演やパフォーマンスを通し、地球の自然環境と「人々の暮らしと詩」について考察
21	第6回アジアの子供の夢舞台	中国 (香港) 台湾 ネパール アフガニスタン	アジアの子供の夢舞台実行委員会	2010.09.20 ~ 2010.09.29	異なる文化と歴史をもつアジアの子供達の相互理解を目的に、東京都北区にアフガニスタン等4カ国から子供の舞踊グループなどを招へいし交流を実施
22	国際ボランティア・アジア広報サミット 2010	アジア地域区分 困難	特定非営利活動法人日本国際ワークキャンプセンター (NICE)	2010.10.29 ~ 2010.11.04	主に青少年が活動する国際ボランティアNGOの広報リーダー22名によるワークショップ、フィールドワーク、フェスタを行って、市民参加と官民協働を進めながら「PR協力網」を創設
23	多文化ワークキャンプ	アジア地域区分 困難	特定非営利活動法人多文化共生センター北九州	2011.01.14 ~ 2011.01.17	東アジアの人的ネットワーク構築を目的として、「アジアはひとつ」をテーマに東アジア各国の次世代を担う青少年が相互の文化・歴史等を学ぶ交流事業を実施
24	姉妹都市リトルリーグ・ベースボール交流プログラム	カナダ	岐阜リトルシニア野球協会	2010.07.20 ~ 2010.07.29	青少年の国際的な視野の涵養と国際相互理解の促進を目的に、カナダのサンダーベイ市で開催される姉妹都市野球大会に参加し、カナダ、米国、台湾チームとの親善試合や野球クリニック、合同練習、ホームステイ等を実施
25	青少年のサケ学習国際交流事業	カナダ	北海道サーモン協会	2011.03.26 ~ 2011.04.03	サケを介して環境保全の重要性を認識することを目的に、札幌市内の小中学生がカナダ・ブリティッシュコロンビア州第83学区 (アームストロング町) において環境センターでの野外活動やホームステイを実施

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象機関	期間	事業内容
26	2010年度 クレオールの夏プロジェクト「日米聴覚障害学生交流 2010」	米国	聴覚障害英語サークル・クレオール	2010.07.14 ～ 2010.09.30	障害の有無や国籍を越えた日米双方の学生の相互理解促進や国際的視野の醸成を目的に、北カリフォルニアのレイ高校の聴覚障害学生達を日本に招き、沖縄や東京の聴覚障害学児童達との交流・英語キャンプや、「広島原爆」についての学習・体験等を実施
27	水環境学習に関わる日米高校生交換事業	米国	滋賀短期大学	2010.07.22 ～ 2010.08.19	日米相互理解、異文化理解を目的に、滋賀県とミシガン州の高校生が日米両国で生活を共にしながら水質検査を中心とした環境学習し、報告書の共同作成等ミシガン州立大学との共催事業を体験
28	ろう社会への貢献活動・文化交流企画：日本におけるろう文化、ろう教育に関する調査・研究	米国	カリフォルニア州立大学ノースリッジ校	2011.01.05 ～ 2011.01.22	米国のろう者を対象に、コミュニティ・サービスと手話の社会教育を行っているカリフォルニア州立大学が、筑波大学・上智大学・Deaf Japan, Inc. と協力して日米交流を行う事業。米国の参加者は、各日本側受入機関でアメリカ手話のデモンストレーションや各種調査も実施
29	第3回メキシコ他3カ国囲碁文化交流	キューバ グアテマラ コスタリカ メキシコ	特定非営利活動法人囲碁国際交流の会	2010.11.10 ～ 2010.11.27	日本メキシコ交流400周年を記念して、メキシコ囲碁連盟の招へいにより、囲碁文化交流をメキシコ国立自治大学などで実施。その後、相互理解とネットワークの増進を目的に各国囲碁協会と協働し、コスタリカ、グアテマラ及びキューバの市民、学生らと囲碁を通じた交流を実施
30	日墨交流400周年記念大分演劇国際交流行事	メキシコ	ナデーシダ シーシーアイ ジャパン (Nadieshda C. C. I. Japan)	2010.12.02 ～ 2010.12.21	日本メキシコ交流400周年記念事業として、ミゲル・ヴァロン (VAYLON, Miguel A. :メキシコ人演出家)を大分県に招へいし日本人俳優や日本人学生に対してワークショップを行い、演劇公演を実施
31	日秘子どもワンダーアイズ環境写真交流	ペルー	ワンダーアイズプロジェクト	2010.04.01 ～ 2010.12.31	写真文化を通じて日本とペルーの市民青少年間相互理解と成長を目指し、ペルーのアマゾン流域、プカルパで、美術を通じて次世代に環境への意識を広げる活動を行っている絵画学校ウスコアヤールと協働し、子どもたちと自然環境に目を開く写真プログラムを実施。写真家2名が現地を訪問、ウスコアヤール学校を中心に活動
32	「イタリアで最も美しい村」協会フェスティバル参加及び「世界で最も美しい村」連合総会	イタリア	特定非営利活動法人「日本で最も美しい村」連合	2010.09.02 ～ 2010.09.08	「日本で最も美しい村」連合が「世界で最も美しい村」連合会に正式加盟することを記念し、「イタリアで最も美しい村」協会主催のフェスティバルに参加し、大鹿歌舞伎を公演。「最も美しい村」運動を通じた市民交流を推進
33	日本・ポルトガル修好150周年記念事業	ポルトガル	種子島火縄銃保存会	2010.11.15 ～ 2010.11.24	鉄砲伝来の取り持つ縁で種子島と友好関係にあるポルトガルを訪問し、11月20日から25日までポルト市で開催される第35回ジャパンウィーク2010年ポルトガル・ポルト（財団法人国際親善協会主催、国際交流基金後援）において火縄銃の試射を披露。また、友好関係の再確認と今後の絆を深めることを目的に、西之表市の姉妹都市ヴィラ・ド・ビスポ市を訪問して市民青少年との交流を実施

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象機関	期間	事業内容
34	第1回平成遣欧使節団 in ポルトガル	ポルトガル	一般社団法人元気ジャパン	2010.11.18 ~ 2010.11.22	天正遣欧少年使節帰国後420周年、慶長遣欧使節団帰国後390周年、日本ポルトガル修好150周年を記念し、第35回ジャパンウィーク2010年ポルトガル・ポルトに参加し、剣伎サムライ・パフォーマンス等を実施。市民レベルで文化、芸術、食、観光、スポーツなどのテーマ毎に相互交流する場を創出
35	ウクライナ・スタディー・ツアー 2010	ウクライナ	特定非営利活動法人仙文化センター	2010.09.22 ~ 2010.09.30	日本とウクライナの大学生・青年を対象とした文化交流・平和教育のプログラム。多文化共生による相互理解の促進を目的に、日本とウクライナの大学生がペアを組み、キエフ市内の孤児院におけるボランティア活動やホームステイを行うとともに、学生同士のシンポジウム、文化交流会を開催
36	キルギス共和国青少年文化センター「セイテック」付属舞踊団「シャティック」日本招へい	キルギス	かわさき国際交流民間団体協議会	2010.11.25 ~ 2010.12.01	2005年から2008年にかけて行われた日本とキルギスの青少年相互交流事業を発展させるべく、キルギス人高校生からなる舞踊団「シャティック」のメンバー16名を招へいし、公演等を実施(2010.11.28)
37	教育支援NPO「ブレザ」とザダル大学による国際教育プロジェクトへの参加	クロアチア	みやぎDEネット Team Future	2010.08.02 ~ 2010.08.07	ヨーロッパ各国の人々が集う国際文化交流祭において、小学校の平和教育模擬授業や日本文化体験ワークショップ等を通じて日本の教育的手法を参加者に紹介するとともに、21世紀の子供達や若者達が創造的未來を築く力を育む教育的方法について他国の先進的事例を摂取
38	第12回青少年サハリン・北海道「体験・友情」の船	ロシア	北海道・ロシア極東交流事業実行委員会	2010.07.27 ~ 2010.08.02	サハリンより80名の青少年(小学生～大学生)を北海道(稚内、札幌)に7日間招へいし、独立心と日ロの国境を越えた友情を育むべく北海道の青少年との共同キャンプを通じ、文化・スポーツ交流、自主体験活動、ホームステイなどを実施
39	クラスノヤルスク文化交流訪ロ団派遣	ロシア	日本とロシアの友好親善を進める愛知の会	2010.09.05 ~ 2010.09.13	日ロ両国の相互理解を深め、今後の更なる友好と親善を深化すべく、ロシアのクラスノヤルスクを訪問しホームステイやホームビジット、キャンプを通じて互いの国の文化を体験
40	「絆」KIZUNAプロジェクト 2010 in Japan	イスラエル パレスチナ	特定非営利活動法人ピース・フィールド・ジャパン	2010.08.08 ~ 2010.08.20	未来へと繋がる平和な文化を作り上げていくきっかけとして日本、イスラエル、パレスチナの(16～19才の女子各4名。他に引率教師各1名)が山梨県清里、小菅村で約2週間共同生活を行い、土地の文化・伝統・自然を一緒に体験
41	コフレ・プロジェクト in Turkey	トルコ	コフレ・プロジェクト	2010.10.01 ~ 2010.10.08	日本国内で使いきれずに捨てられる化粧品を収集しトルコ国内で女性の自立支援活動へと繋げるコスメを通じた青少年交流推進のため、カウンターパートとなりうる現地NGOとの交流及びメイク・レッスン等のワークショップを実施
42	TIFA一日・土女性交流とセミナー	トルコ	特定非営利活動法人国際交流の会とよなか (TIFA)	2010.10.20 ~ 2010.10.29	日本とトルコの女性が持つ知識・経験を共有するために、トルコの教育関係者及び青少年を日本・トルコの友好の原点である和歌山県串本町に招へいし、教育問題・女性の生き方について意見交換を実施

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象機関	期間	事業内容
43	第73回ポネル展と「ポネルのように手をつなごう」の旅	トルコ	水を考える女性会議	2011.03.10 ~ 2011.03.25	「ポネル(君)」は、同会議のマスコットキャラクター。トルコと日本の青少年同士の相互理解と地球人としての視野を養うことを目的に、日本から「水大使」(子供8名を含む12名)がイスタンブールを訪問。小学校等学校訪問やホームステイを行い交流すると共に、「水フォーラム」等を通じて水環境や水質保全に関して共に学び、併せて日本の子どもたちによるアート作品の展示(ポネル展:11.03.18~22)を実施
44	手をつなぐ子どもたち—パレスチナ・日本・レバノン—絵画と音楽によるコラボレーション	パレスチナ レバノン	特定非営利活動法人パレスチナ子どものキャンペーン	2010.04.01 ~ 2011.03.31	日本人の美術家と音楽家がレバノンを訪問、パレスチナ難民キャンプ等で子どもたちにワークショップを行うとともに、ベイルート市内のユネスコホールで作品展とコンサートを開催。それに先立ち日本でも子どもたちの絵画のワークショップを開き、その作品をベイルートで展示
45	第4回エコビレッジ国際会議 TOKYO	全世界区分困難	特定非営利活動法人ビーグッド・カフェ	2010.04.01 ~ 2010.07.30	環境に負荷をかけない生活の実践者と今後実践を希望する人への情報提供・相互学習の機会として「地球とつながるリローカライゼーション〜都市の再生と農山村のエコビレッジ化〜」というテーマで講演・分科会・ディスカッション・ワークショップを実施(2010.05.28~30)。米国、フィリピン、インドのエコビレッジ成功例も紹介し、国内活動の振興を模索
46	2010年「勇気と平和」日本語サミット	全世界区分困難	特定非営利活動法人ジャパン・リターン・プログラム	2010.06.11 ~ 2010.07.15	「勇気と平和」をテーマに、全世界から公募した外国人18名を日本に招へいし、福岡と東京にて日本語サミットを開催。国籍や文化の異なる同世代の若者が一堂に会し、日本の高校生・大学生とのディスカッションや、ホームステイ、伝統文化体験等の35日間のプログラムを通じて日本語で平和への思いを共有するとともに、日本から世界にメッセージを発信
47	世界コスプレサミット2010	全世界区分困難	世界コスプレサミット実行委員会	2010.07.31 ~ 2010.08.02	世界15国以上の国々から選抜されたコスプレを行う青少年を招へいし、日本の青少年とマンガ、アニメ、コスプレを通じた交流を実施。主要イベントである大須コスプレパレード(07.31)、世界コスプレチャンピオンシップ(08.01)に参加
48	PEACE ON EARTH プロジェクト	全世界区分困難	特定非営利活動法人ローハスクラブ	2010.08.01 ~ 2010.08.09	詩作を通じて平和意識の啓発に努めている詩人ギー・クレキー(CREQUIE, Guy:フランス)エルネスト・カーン(KAHAN, Ernest:イスラエル)等を海外から招へい。東京大学駒場キャンパスにおいて国際平和文化フォーラム「平和への新しいアプローチ」に出席(08.02)するとともに、広島・長崎で平和文化活動を実施

文化芸術交流事業に必要な経費

造形美術事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 受託事業（アセアン）

2. 催し等事業費

- (1) 国際展（国際展参加）
- (2) 海外展（企画展）
- (3) 海外展（巡回展）
- (4) 海外展（助成）
- (5) 造形美術情報交流（催し）
- (6) 市民青少年美術交流助成

造形美術事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 受託事業 (アセアン)

国際交流基金の業務趣旨に合致する造形美術分野の事業を外部から受託し実施する。

合計額 25,284,992 円

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
1	東アジアクリエイター招へい (第3期)	WARDHANI, Farah	インドネシア・ビジュアル・アート・アーカイブ エグゼクティブ・ディレクター	インドネシア	2010.07.05 ~ 2010.08.16	東アジア首脳会議(EAS)参加国のうち13カ国から、アート、映画、演劇等創造的な活動に従事する若手のクリエイター21名を日本に招へいし、制作者や関係者とのネットワーク形成の機会を提供し、新たな芸術交流の創造と国際相互理解の深化を図った
		WIJASMARA, Firman	モキシール インドネシア代表	インドネシア	2010.05.31 ~ 2010.08.11	
		KHVAY, Samnang	現代美術家	カンボジア	2010.06.01 ~ 2010.08.29	
		HO, Michelle	シンガポール美術館 アシスタント・キュレーター	シンガポール	2010.07.05 ~ 2010.08.01	
		ONG, Zhen Min	ナショナル・アート・ギャラリー アシスタント・キュレーター	シンガポール	2010.07.12 ~ 2010.09.30	
		NITPOLPRASERT, Chattiya	パープル・ヘイズ キュレーター	タイ	2010.07.01 ~ 2010.07.31	
		KLOMSAKUL, Passapak	スーパーノーマル・スタジオ ディレクター	タイ	2010.07.05 ~ 2010.08.22	
		VIRANUVAT, Patavee	映画監督	タイ	2010.04.26 ~ 2010.07.08	
		PACENA II, Jaime	アジア・パシフィック大学 講師	フィリピン	2010.06.29 ~ 2010.09.18	
		LANIOG, Ma. Elena	フィリピン大学ダンスカンパニー 振付家	フィリピン	2010.07.15 ~ 2010.09.05	
		ROSALIE ZERRUDO, Maria	エニグマタ クリエイティブ・ディレクター/アーティスト	フィリピン	2010.08.17 ~ 2010.10.18	
		HAJI OTHMAN, Hernie	ブルネイ首相府情報局 カメラマン	ブルネイ	2010.07.05 ~ 2010.08.11	
		NGUYEN, Anh Tuan	現代美術家	ベトナム	2010.06.01 ~ 2010.08.18	
FADZIL, Fahmi	ファイブ・アーツ・センター メンバー	マレーシア	2010.06.21 ~ 2010.08.01			
SOON, Simon	『アルテリ』編集者	マレーシア	2010.07.01 ~ 2010.08.16			

造形美術事業費

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
		LATT, Win Ei Ei	現代美術家	ミャンマー	2010.06.01 ~ 2010.08.29	
		PHOUMIVONG, Souliya	ラオス国立美術学校 講師	ラオス	2010.03.23 ~ 2010.05.31	
		MANEKSHAW, Jehan	シアター・プロフェッショナルズ ディレクター	インド	2010.06.07 ~ 2010.07.25	
		MAGAR, Nivedita	キュレーター	インド	2010.07.16 ~ 2010.09.18	
		ROBB, Leigh	パース現代美術館 キュレーター	オーストラリア	2010.07.01 ~ 2010.08.01	
		CARR, Steve	ホワイトクリフ美術大学 講師	ニュージーランド	2010.04.26 ~ 2010.07.08	
2	東アジアクリエイター招へい（第4期）				2010.08.01 ~ 2011.07.31	第4期（2011～12年）の東アジアクリエイター招へいのための準備業務を実施

造形美術事業費

2. 催し等事業費 / (1) 国際展 (国際展参加)

今日の日本の美術状況と優れた現代作家を紹介することを目的に、作品の出品や作家の派遣により国際美術展に参加する。

合計額 64,323,975 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	第14回バングラデシュ・ビエンナーレ	バングラデシュ	ダッカ	オスマニ記念ホール	2010.10.08 ~ 2010.11.07	バングラデシュ・シルパカラアカデミーが主催する現代美術の国際展。日本は第1回目(1981年)から参加。今回は、コミッショナーに林寿美(川村記念美術館学芸員)、出品作家として名和晃平が参加し、グランプリを受賞
2	第29回サンパウロビエンナーレ	ブラジル	サンパウロ	ビエンナーレ会場	2010.09.25 ~ 2010.12.12	サンパウロ(ブラジル)において開催される国際美術展、第29回サンパウロ・ビエンナーレに関し、長谷川祐子(東京都現代美術館チーフ・キュレーター)と日本人グループ作家、Chim↑Pomの派遣を支援
3	第12回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展	イタリア	ヴェネチア	ジャルディーニ公園内日本館	2010.08.29 ~ 2010.11.21	北山恒コミッショナーのもと、塚本由晴、西沢立衛両氏の出品を得、日本が「メタボリズム」という概念を発信してから50年を迎える2010年に、絶え間なく生成変化を遂げる「東京」の都市としての魅力を伝える展示を実施
4	第54回ヴェネチア・ビエンナーレ美術展(準備)	イタリア	ローマ	ジャルディーニ公園内日本館		2011年6月4日から11月27日の間開催予定の企画展の開催準備

2. 催し等事業費 / (2) 海外展(企画展)

海外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外諸国に紹介する。

合計額 134,377,750 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	新次元 マンガ表現の現在	全世界区分困難 韓国	水戸市 ソウル	水戸芸術館 アートソングェ・センター	2010.08.14 ~ 2010.09.26 2010.12.03 ~ 2011.02.13	2000年代の日本マンガ9作品を取り上げ、「マンガ表現の今日的可能性」というテーマで企画した展覧会。キュレーターは高橋瑞木(水戸芸術館)、空間デザイナーは豊嶋秀樹(gm projects)。第一会場の水戸芸術館現代美術センターで展示した後、「主要都市向け戦略的文化集中発信プロジェクト(日韓新時代:未来へのコラボレーション)」事業の一環として、韓国・ソウルのアートソングェ・センターにおいて実施した。日本マンガが同時代的に受容されている韓国においては、美術雑誌に特集が組まれるなど好評を博し、展覧会にあわせて実施したシンポジウムにも大勢の観客が集まった

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
2	WA—現代日本デザインと調和の精神	フランス 韓国	サン・テティエンヌ ソウル	国際デザインビエンナーレ コリア・ファウンデーション文化センター	2010. 11. 20 ～ 2010. 12. 05 2011. 02. 12 ～ 2011. 03. 19	日常生活の中から現代の日本の優れたプロダクトデザイン161点を、12のカテゴリー（食器／水まわり／家電／情報／遊具／文具／雑貨／ウェア／包みとバッグ／乗り物／家具／あかり）に分けて展示。日本のデザインに特徴的な6つのキーワード（かわいい、クラフト、きめ、手ざわり、ミニマル、心くばり）を取りあげて紹介。ソウル展は、「主要都市向け戦略的文化集中発信プロジェクト（日韓新時代：未来へのコラボレーション）」事業の一環として実施
3	上海万博記念特別巡回展	中国	上海	上海環球金融センター	2010. 09. 03 ～ 2010. 11. 07	上海国際博覧会（上海万博）の実施時期に合わせ、日中両国の交流を深めるため、「キャラクター大国、日本」及び「都市と建築：1960年代の日本都市計画から語ろう」の2つの特別記念展示を上海環球金融センターで開催
4	マンガ文化史	シンガポール	シンガポール	ジャパン・クリエイティブ・センター	2010. 10. 16 ～ 2010. 11. 12	ジャパン・クリエイティブ・センター（JCC）開設記念事業として、シンガポールでも人気の高い「日本のマンガとアニメ」の文化的背景、歴史、主要な作家等を網羅的に紹介する展覧会を実施
5	クリエイターシリーズ 伊東豊雄建築展 <i>MY COSMOS from my room to my city</i>	シンガポール	シンガポール	シンガポール国立大学講堂 ジャパン・クリエイティブ・センター	2011. 01. 07 2011. 01. 08 ～ 2011. 02. 25	シンガポールで多くのプロジェクトに携わっており、現地での知名度も高い伊東豊雄（建築家）のプロジェクトを幅広く紹介し、また同氏の講演会（01. 07 シンガポール国立大学講堂）も併せて行なった。ジャパン・クリエイティブ・センター（JCC）開設記念事業として実施
6	シンガポール・ビエンナーレ記念「日本現代美術展」山口晃展 <i>Singa-Planet</i>	シンガポール	シンガポール	ジャパン・クリエイティブ・センター	2011. 03. 12 ～ 2011. 05. 06	「シンガポール・ビエンナーレ」の開催時期をとらえ、日本のアートシーンを代表する山口晃の海外初個展を、ジャパン・クリエイティブ・センター（JCC）開設記念事業として実施。多民族国家シンガポールの庶民生活から着想を得た新作ドローイング類と、2000年代の代表的な油彩、水彩画、立体を展示
7	JENESYSフォローアップ事業（準備）	インド オーストラリア	ニューデリー パース		2010. 04. 01 ～ 2011. 03. 31	平成23年度実施の企画展「山口晃展」の準備作業

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
8	桂離宮—石元泰博写真展	米国 カナダ 米国 米国 米国	ロサンゼルス バーナビー シアトル ボイシ ポートランド	カリフォルニア大学ロサンゼルス校建築学部建築学科 日系プレース (Nikkei Place) シアトル日本庭園 ボイシ州立大学 ポートランド市日本庭園パビリオン	2010.04.30 ~ 2010.05.21 2010.06.06 ~ 2010.08.04 2010.09.02 ~ 2010.11.14 2010.12.02 ~ 2011.01.09 2011.01.27 ~ 2011.02.20	日本の王朝の雅を今に伝える桂離宮を、個性的な視座で捉えた石元泰博の写真作品50点から成る展覧会を開催し、モダンな造形性で知られる石元の写真を通して、桂離宮という日本美の精緻をクローズアップした
9	写真展「出発（たびだち）—6人のアーティストによる旅」展	ポルトガル メキシコ メキシコ メキシコ	レイリア トルーカ メキシコ・シティー ベラクルス	レイリア市立ギャラリー モデロ科学産業博物館 メキシコ市立写真アーカイブ博物館 ベラクルサーナ大学付属ギャラリー	2010.05.31 ~ 2010.07.11 2010.10.01 ~ 2010.10.24 2010.12.16 ~ 2011.02.06 2011.02.16 ~ 2011.03.27	若手日本人の写真家5名及び映像作家1名による「旅」をテーマとした作品170点を紹介。キュレーションは藤村里美（東京都写真美術館）。2009年パリでの展示後、2010年はポルトガル1会場、メキシコ3会場を巡回
10	近代日本工芸1900～1930	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2010.10.13 ~ 2010.12.23	本展覧会では、陶芸、染織、漆工を中心に、1900年から1930年の間に制作された工芸作品75点を展示。アール・ヌーヴォー、アール・デコ等の影響を経て日本人作家が生み出した独自の展開をヨーロッパに紹介
11	ジャナドリヤ祭日本館展示「武道の精神」展【準備】	サウジアラビア	リヤド	ジャナドリヤ祭日本館	2010.04.01 ~ 2011.03.31	サウジアラビアの国民的文化行事である「伝統と文化の祭典（ジャナドリヤ祭）」における「武道の精神」展の展示及び和室ステージ等の準備。当初2011年3月に開催予定のところ、同祭の開催が2011年4月13日～29日に延期されたことに伴い、本年度は、実施準備のみとなったもの

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
12	北斎展【実施準備】	ドイツ			2010.04.01 ～ 2011.03.31	平成23年度開催予定の企画展の準備作業
13	田中敦子展【実施準備】	英国 スペイン			2010.04.01 ～ 2011.03.31	平成23年度開催予定の企画展の準備作業
14	ロシアにおける日本現代美術展【実施準備】	ロシア			2010.04.01 ～ 2011.03.31	平成23年度開催予定の企画展の準備作業
15	樂展【実施準備】	米国 ロシア			2010.04.01 ～ 2011.03.31	平成23年度開催予定の企画展の準備作業

造形美術事業費

2. 催し等事業費 / (3) 海外展(巡回展)

国際交流基金が所蔵する日本の芸術・文化を紹介する展示セットを海外諸国に巡回する。

合計額 189,930,460 円

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	90年代の日本の絵画	ルクセンブルク	ディーキルシュ	ディーキルシュ市中・高等学校 ディーキルシュ市文化会館	2010.04.15 ~ 2010.05.16	現在高い評価を得ている会田誠、小林孝亘、奈良美智、村上隆を含む9名の作家が、1990年代に、30代の若手作家としてどのように絵画に取り組み、新しい表現を獲得しようとしていたかを紹介
		スロベニア	ツェリエ	ツェリエ現代美術館	2010.06.18 ~ 2010.08.15	
		ウクライナ	キエフ	ウクライナ国立美術館	2010.09.17 ~ 2010.10.17	
		ウクライナ	オデッサ	オデッサ西洋・東洋芸術博物館	2010.10.28 ~ 2010.11.21	
2	<i>out of ordinary / extraordinary</i>	フィリピン	マニラ	メトロポリタン美術館	2010.06.30 ~ 2010.10.16	様々な価値観や視点によって、より複雑化する現代にあって、日常や身の回りから世界に共感し、「他者」の多様な声を尊重し、寄り添って聞くような表現一日々の平凡な日常から生まれた「非凡」な日本の現代写真を紹介
3	都市と建築 Struggling Cities: from Japanese Urban projects in '60s-	中国	上海	上海環球金融センター	2010.10.14 ~ 2010.11.07	1960年代における日本人建築家による野心的な都市提案をきっかけとして、「都市」を様々な角度から考察し、新しい都市像を模索するための展覧会。第一部は、丹下健三の「東京計画1960」、菊竹清訓の「塔状都市」、磯崎新の「空中都市」を取り上げる。第二部では、第一部の「都市計画」を実際に行った海外4事例に触れ、3D立体都市模型を通じて紹介。第三部では、東京の様々な側面を、押井守監督によるアニメーション作品、スライドショー等を通して紹介
		ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2011.02.15 ~ 2011.03.18	
4	ウィンターガーデン	米国	ロサンゼルス	日米文化会館ドイザギギャラリー	2010.06.12 ~ 2010.07.18	1960年代末以降生まれの若い世代のアーティストによる現代美術作品（平面作品、映像等）から構成される展示セット。本展の企画は、松井みどり（美術評論家）が提唱する、無名、時代遅れと言われるものに新たな用途や文脈を与える「マイクロポップ」（造語）をキーワードに構成
		カナダ	トロント	トロント日本文化センター	2010.08.06 ~ 2010.11.06	
		メキシコ	メキシコ・シティ	メキシコ国立自治大学付属チョボ美術館	2010.12.08 ~ 2011.03.02	

造形美術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
5	くまもとアートポリス	チュニジア	チュニス	ベルベデール・アートの家	2010.04.07 ~ 2010.04.26	自治体や民間の建造物を建設するにあたり、内外から優れた建築家を起用するという熊本県の画期的なプロジェクト「くまもとアートポリス」によって生み出された建築を紹介
		イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2010.05.18 ~ 2010.07.02	
		ドイツ	ハノーヴァー	ニーダーザクセン州建築家協会	2010.08.05 ~ 2010.09.09	
		ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2010.09.24 ~ 2010.11.26	
		ドイツ	マグデブルク	フォーラム・ゲシュタルトウング	2011.01.26 ~ 2011.03.04	
6	現代日本デザイン100選	マレーシア	ペナン	マレーシア科学大学芸術学部アディワルナ・ギャラリー	2010.04.19 ~ 2010.05.15	1990年代に製作された生活用品のデザイン約100点、及びその原点ともいえる戦後の1950年代に製作された作品13点を紹介
		韓国	済州	国立済州博物館	2010.06.22 ~ 2010.07.11	
		韓国	釜山	新世界センタムシテイ6階新世界ギャラリー	2010.07.20 ~ 2010.08.01	
		韓国	ソウル	在韓国大使館広報文化院	2010.08.27 ~ 2010.09.11	
		トルコ	イスタンブール	イスタンブール・デザインウィーク	2010.09.29 ~ 2010.10.03	
		トルコ	イスタンブール	イスタンブール工科大学	2010.10.12 ~ 2010.10.27	
		トルコ	アンカラ	ジェパ・ショッピングセンター	2010.11.01 ~ 2010.11.30	
		インドネシア	ジャカルタ	ナショナル・ギャラリー	2011.01.18 ~ 2011.02.06	

造形美術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
7	現代日本の工芸	ネパール	カトマンズ	在ネパール大使館 ホール	2010.04.16 ~ 2010.04.29	陶器、竹細工、漆、ガラス、石など幅広い素材を用いて制作された64点の工芸作品で構成。華、侘び、鋭、歪み、精緻、花鳥のテーマに分類して紹介。人間国宝の故・江里佐代子氏の作品を含む64点の構成
		ブルネイ	バンドルスリブガ ワン	ブルネイ博物館	2010.06.07 ~ 2010.06.27	
		マレーシア	コタ・キナバル	サバ・アート・ ギャラリー	2010.07.12 ~ 2010.07.30	
		韓国	済州	済州学生文化院	2010.08.24 ~ 2010.09.01	
		韓国	昌原市	城山アートホール 展示場	2010.10.01 ~ 2010.10.09	
		韓国	ソウル	在韓国大使館広報 文化院	2010.10.18 ~ 2010.10.29	
		タイ	チェンマイ	チェンマイ大学 アートセンター	2010.11.26 ~ 2010.12.15	
		タイ	バンコク	バンコク芸術文化 センター	2011.01.14 ~ 2011.02.13	
		シンガポール	シンガポール	南洋芸術学院	2011.03.14 ~ 2011.04.19	
8	現代日本の陶磁器	ギリシャ	アテネ	メリーナ文化セン ター	2010.04.12 ~ 2010.04.30	特色のある窯をもつ有田、唐津、萩、備前、京都、久谷、瀬戸、美濃、益子で、日本の窯の伝統を引き継ぎながら優れた陶芸作品を生み出している若手作家の作品71点を紹介
		ハンガリー	ケチケメート	国際陶磁器スタジ オ	2010.06.03 ~ 2010.06.26	
		ハンガリー	デブレツェン	メッジェシ美術館	2010.07.15 ~ 2010.09.12	
		英国	アピリスウィス	アピリスウィス・ アーツ・センター	2010.10.23 ~ 2011.01.05	
		イタリア	ファエンツァ	ファエンツァ国際 陶磁器美術館	2011.01.20 ~ 2011.03.20	

造形美術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
9	自然に潜む日本	中国	深圳	華美術館	2010.03.05 ~ 2010.03.25	矢萩喜徒郎（写真家）が「ありのままに日本の自然をみつめることで、写真を通して日本の現在の姿を立ち上げよう」と企画し、日本全国を巡り制作した写真集『Hidden Japan - 自然に潜む日本』からモノクロ写真85点を選び構成
		スリランカ	コロンボ	ナショナル・アート・ギャラリー	2010.06.02 ~ 2010.06.07	
		中国	香港	香港大学美術博物館	2010.08.10 ~ 2010.09.10	
		中国	北京	清華大学美術院	2010.09.16 ~ 2010.10.07	
		中国	合肥市	合肥・久留米友好美術館	2010.11.10 ~ 2010.11.21	
		中国	瀋陽	魯迅美術学院、瀋陽市図書館	2010.12.02 ~ 2010.12.25	
		中国	重慶	三峡博物館	2011.01.20 ~ 2011.02.20	
10	新世代アーティスト	ベトナム	ハノイ	エキシビション・ハウス「29ハン・バイ」	2010.05.15 ~ 2010.05.24	1990年代半ば以降、注目を集めている11人の日本人若手作家の現代美術展。視覚的にインパクトに富み、物づくりへの強いこだわりの感じられる作品を中心に、合計42点（絵画、彫刻、写真、ビデオなど）により構成
		ベトナム	ホーチミン	ホーチミン市労働文化会館	2010.06.12 ~ 2010.06.21	
		ベトナム	フエ	フエ市ホーチミン博物館	2010.07.17 ~ 2010.07.26	
		インドネシア	スラバヤ	エミタン・ギャラリー	2010.09.26 ~ 2010.10.10	
		インドネシア	ジャカルタ	サリハラ・ギャラリー	2010.10.27 ~ 2010.11.16	
		マレーシア	シャー・アラム	ギャラリー・シャーアラム	2010.12.08 ~ 2010.12.24	
		マレーシア	ペナン	マカリスター通り57号（ペナン州立博物館付属）	2011.01.07 ~ 2011.01.23	
		パキスタン	イスラマバード	国立美術館	2011.02.04 ~ 2011.03.31	

造形美術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
11	写楽再見	ボリビア チリ ペルー 米国	ラパス サンティアゴ リマ アルバニー	国立美術館 プロビデンスシア区文化院 リカルド・パルマ大学クコリ・ワシ文化センター アルバニー美術館	2010.06.02 ~ 2010.07.02 2010.08.03 ~ 2010.09.24 2010.11.08 ~ 2010.11.28 2011.02.04 ~ 2011.03.28	独特の大首絵で歌舞伎役者等を描いた江戸時代の浮世絵師、東洲斎写楽をテーマに、現代の作家たちが柔軟な着想と確かな表現で再解釈した作品を紹介。写楽の大首絵(複製)28点、グラフィックデザイナーによるポスター28点、現代美術作家による絵画・彫刻・陶芸・版画など23点により構成
12	スピリトを写す	オマーン カタール シリア	マスカット ドーハ ダマスカス	オマーン芸術協会 カタール写真協会(文化村会場) ハーン・アスアド・パンシャ	2010.10.04 ~ 2010.10.12 2010.11.29 ~ 2010.12.09 2011.01.09 ~ 2011.01.22	精神的な基盤が失われた時代に、物質的な現実には隠された、見えないものが持っているであろう価値を表現しようとする作家たちの姿を紹介
13	手仕事のかたち	ドミニカ共和国 中国	サント・ドミンゴ 北京	ベジャス・アルテス 北京日本文化センター	2010.04.15 ~ 2010.05.15 2010.12.11 ~ 2011.01.08	日々の暮らしの中で育まれてきた伝統的工芸品(陶芸、染織、金工、漆工、木竹工、紙など)及び各地の工房で伝統的な技術を用いて創造性豊かな作品を生み出している工芸作家の作品90点を紹介
14	キャラクター大国、ニッポン Aセット	中国 台湾 台湾 オーストラリア	上海 台北 高雄 メルボルン	上海環球金融センター 国立中正紀年堂 夢時代8階夢時代会館 王立メルボルン工科大学ギャラリー	2010.09.03 ~ 2010.10.10 2010.11.19 ~ 2010.12.05 2010.12.09 ~ 2010.12.21 2011.01.21 ~ 2011.03.19	サブカルチャーの重要なジャンルである「キャラクター」をテーマとした新しい巡回展セット。1950~60年代から現在までの日本社会を振り返りつつ、日本人なら誰でも知っているキャラクター(ウルトラマン、キティちゃん、ガンダム)などを分かりやすく解説するとともに、模型を展示。キャラクターの魅力を文化人類学的に分析するとともに、そのデザイン性も紹介
15	キャラクター大国、ニッポン Bセット	イタリア ハンガリー	ローマ ブダペスト	ローマ日本文化会館 ハンガリー貿易観光博物館	2010.09.27 ~ 2010.11.06 2011.01.14 ~ 2011.02.14	サブカルチャーの重要なジャンルである「キャラクター」をテーマとした新しい巡回展セット。1950~60年代から現在までの日本社会を振り返りつつ、日本人なら誰でも知っているキャラクター(ウルトラマン、キティちゃん、ガンダム)などを分かりやすく解説するとともに、模型を展示。キャラクターの魅力を文化人類学的に分析するとともに、そのデザイン性も紹介

造形美術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
16	日本人形 Eセット	オーストラリア	バーンサイド	バーンサイド市タウンホール	2010.07.08 ~ 2010.07.22	日本古来の風習に育まれた「雛人形」「五月人形」、古典芸能に題材をとった「能人形」「文楽・歌舞伎人形」等、日本各地の人形や現代工芸作家による創作人形など約70点を紹介
		オーストラリア	パース	カウンスル・ハウス	2010.08.11 ~ 2010.08.24	
		オーストラリア	キャンベラ	アリアンス・フランセーズ	2010.09.20 ~ 2010.10.02	
		インド	プネ	カラ・ダラン	2010.11.13 ~ 2010.11.21	
		インド	コルカタ	アバニンドラナート・ギャラリー・ラビンドラナート・ダゴールセンター	2011.01.10 ~ 2011.01.23	
		インド	チェンナイ	アンナドゥライ生誕百周年記念図書館	2011.02.08 ~ 2011.02.19	
17	日本人形 Fセット	米国	オマハ	ローリツィン・オマハ植物園	2010.04.17 ~ 2010.05.09	日本古来の風習に育まれた「雛人形」「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」「文楽・歌舞伎人形」等、日本各地の人形や現代工芸作家による創作人形など約70点を紹介
18	日本の現代写真	ニュージーランド	ウェリントン	在ニュージーランド大使館広報文化センター	2010.04.21 ~ 2010.04.30	「1970年代から今日までの現代日本に暮らす人々とそれをとりまく風景」をテーマに、森山大道、東松照明、荒木経惟を含む23名の写真家による、計76点の作品を紹介
		ニュージーランド	オークランド	スノーホワイトギャラリー	2010.05.18 ~ 2010.06.17	
		コスタリカ	サンホセ	ナショナルギャラリー	2010.07.15 ~ 2010.08.12	
		コスタリカ	アラフェラ	アラフェラ市立劇場ロビー	2010.08.26 ~ 2010.09.23	
		コロンビア	ボゴタ	ビルヒリオ・バルコ図書館	2010.10.28 ~ 2010.12.05	
		ベネズエラ	カラカス	コープバンカ文化センター	2011.02.10 ~ 2011.02.27	

造形美術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
19	日本の子ども60年	米国	シアトル	シアトルセンター	2010.04.11 ~ 2010.04.22	写真家の目がとらえた子供達の生活ぶりをはじめ、戦後から現在にいたる日本の60年間の歩みを振り返るという趣旨で、木村伊兵衛、土門拳を含む97名の写真家により撮影された子供達の写真100点を紹介
		アルゼンチン	コルドバ	コルドバ日本人会館	2010.06.10 ~ 2010.06.30	
		ウルグアイ	モンテビデオ	カビルド展示場	2010.09.01 ~ 2010.09.15	
		ウルグアイ	サン・ホセ	文化スペース（サン・ホセ）	2010.09.23 ~ 2010.10.12	
		エルサルバドル	サンサルバドル	ダビッド・J・グスマン国立考古学博物館	2010.11.26 ~ 2011.01.09	
		グアテマラ	グアテマラ	国立近代美術館	2011.02.15 ~ 2011.03.20	
20	パラレル・ニッポン	ブラジル	ポルト・アレグレ	リオグランデドスル・カトリック大学建築学部	2010.04.29 ~ 2010.05.18	1996年～2006年の10年間に竣工した日本の建築から、代表的な110作品を選び、わが国の社会文化状況と対比させながら紹介
		ブラジル	クリチバ	メモリアル・クリチバ パラナホール	2010.05.28 ~ 2010.06.20	
		ブラジル	リオ・デ・ジャネイロ	国立歴史博物館	2010.07.05 ~ 2010.07.20	
		ブラジル	ジョアン・ペソア	ウジナ・カルトゥラル・エネルジザ（パライバ電力会社文化ギャラリー）	2010.08.03 ~ 2010.08.22	
		ブラジル	ブラジリア	国立博物館	2010.08.31 ~ 2010.09.19	
		ブラジル	ベレン	ベレン市立美術館	2010.09.30 ~ 2010.10.20	
		ブラジル	マナウス	西部アマゾン日伯協会	2010.10.29 ~ 2010.11.22	
		ブラジル	サンパウロ	インスティテュート・トミエ・オオタケ	2010.12.07 ~ 2011.01.30	
		米国	ヒューストン	ヒューストン建築センター	2011.03.24 ~ 2011.04.22	

造形美術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
21	武道の精神	トルコ	アンカラ	ジェパ・ショッピングセンター	2010.04.04 ~ 2010.04.18	日本で実際に用いられてきた武具類を、テーマ性・装飾性の高い作品を中心に展観すると共に、現代の各武道団体の活動についても紹介。日本文化を武芸・武術の観点から視覚的に紹介
		ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	ボスニア・ヘルツェゴビナ美術館	2010.05.07 ~ 2010.05.15	
		クロアチア	ザグレブ	民俗歴史博物館	2010.06.12 ~ 2010.07.03	
		ロシア	モスクワ	全ロシア国立外国文献図書館	2010.07.30 ~ 2010.08.19	
		ロシア	クラスノヤルスク	クラスノヤルスク美術館センター	2010.09.04 ~ 2010.09.26	
		アイスランド	レイキャビク	北欧ハウス	2010.11.21 ~ 2010.12.12	
22	日本の自画像 1945～1964 (仮称) 展 【準備】				2010.04.01 ~ 2011.03.31	1945年から1964年までの日本の戦後社会の移り変わりを11名の写真家の作品により紹介する新規巡回展示セットの制作

造形美術事業費

2. 催し等事業費 / (4) 海外展 (助成)

国内外の美術館・博物館等が主催し、海外において企画・実施する日本美術・文化を紹介する展覧会に対し、経費の一部を助成する。

合計額 53,844,877 円

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
1	ムーブ・オン・アジア2010 (<i>Move on Asia 2010 & Media Archive Network Project</i>)	韓国	ソウル	LOOP	ALTERNATIVE SPACE LOOP	2010.04.10 ~ 2010.05.10	日本、韓国、中国、ベトナム、スリランカ、インドネシアなどアジア各国のキュレーター20名が推薦する映像作品40点を展示、あわせてシンポジウムを開催。日本人のキュレーターはNTTインターコミュニケーション・センター(ICC)の畠中実、作家は泉太郎、田中功起、小林耕平らの作品を展示
2	第8回光州ビエンナーレ 8th Gwangju Biennale, 2010	韓国	ソウル	光州ビエンナーレ会場	光州ビエンナーレ財団	2010.09.03 ~ 2010.11.07	光州ビエンナーレは、1995年から開始されたアジア初の本格的国際展。アーティスティック・ディレクターにMassimiliano Gioniを迎え、 <i>10,000 Lives</i> のタイトルのもとに約100名の作家が参加。日本からは工藤哲巳、実験工房、大竹伸朗らが参加
3	第6回ソウル国際メディアアート・ビエンナーレ (<i>The 6th Seoul International Media Biennale</i>)	韓国	ソウル	ソウル市立美術館	ソウル国際メディアアートビエンナーレ諮問委員会	2010.09.07 ~ 2010.11.07	2000年からソウル市美術館を会場として開始されたメディアアートに特化したビエンナーレ。第6回目となる今回はアーティスティック・ディレクターにキム・ソンジョン、キュレーターの一人に日本人の住友文彦を起用。展覧会のほかにシンポジウム、ワークショップ、トーク等を実施。日本からは宮島達男、池田亮司、大巻伸嗣が出品
4	釜山ビエンナーレ2010 (<i>Busan Biennale 2010</i>)	韓国	釜山	釜山市立美術館他	釜山ビエンナーレ組織委員会	2010.11.09 ~ 2010.11.20	2000年から開催されている釜山市主催のビエンナーレ。第5回目の今回のテーマは <i>Living in Evolution</i> 。アーティスティック・ディレクターに日本人キュレーターの東谷隆司を起用。世界各国から60~80名の作家を招へいし、展示。日本からは名和晃平、ヤノベケンジ、Chim ↑Pom、鴻池朋子等が参加
5	北野謙「our face プロジェクト」 (<i>Our face project, Ken Kitano</i>)	中国	北京	北京三影堂影視文化伝播有限公司	北京三影堂影視文化伝播有限公司	2010.05.01 ~ 2010.07.31	三影堂は写真家・榮榮(ロンロン)と日本人写真家・映里(インリ)が2007年に設立した写真に特化した展示・収集施設。展覧会の他、講演会や映画上映など幅広い活動を実施。今回のプロジェクトは北野謙のレジデンスにより「アジアの人々」というテーマで大判の手焼き写真を制作、制作方法を伝授しつつ作品を展示

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
6	<i>Around Sound Art Festival 2010</i>	中国	香港	Academy of Visual Arts Gallery, SINSIN atelier + annex, etc.	サウンド・ポケット (Sound pocket)	2010.08.20 ~ 2010.09.09	サウンドアートのネットワーク形成を目的に、香港芸術発展局のサポートを得て実施した展覧会。日本からはベテランの鈴木昭男と若手作家のMiki Yuiが出品。サウンドアートという新たなアプローチが新鮮な企画
7	<i>Nu-Substance Festival 2010</i>	インドネシア	バンドン	スラサール・スナリオ・アートスペース	コモンルーム・ネットワーク財団 (Common Room Networks Foundation)	2010.07.05 ~ 2010.07.25	Nu-Substance Festival 2010の一環として <i>The Loss of the Real</i> をテーマに実施するレジデンス、ワークショップ、展覧会。パフォーマンスと総合した事業。キュレーターは21世紀東アジア青少年大交流計画 (JENESYS Programme) 平成20年度東アジアクリエイター招へいプログラムによる被招聘者Gustaff Harriman Iskandar。会場は国際交流基金主催のKITA!! 展でも共催実施したスラサール・スナリオ・アートスペース。国際交流基金関連事業のフォローアップ事業として位置づけられる
8	田名網敬一展 (<i>Keiichi Tanaami Exhibition: The World of TATEBANKO with Tribute by WORK</i>)	シンガポール	シンガポール	LaSalle College of the Arts	ラ・サール芸術大学 (LaSalle College of the Arts)	2010.08.12 ~ 2010.09.11	日本のグラフィックデザイナー・イラストレーター・アニメーション作家である田名網敬一の個展。会場であるラ・サール芸術大学の学生を主な鑑賞者として、同氏の作品を通じて日本のポップカルチャーの一端を紹介
9	鳥羽美花型染展 ーハノイ建都1000年・奈良遷都1300年を祝して (<i>Toba Mika's Special Katazome Exhibition-in commemoration of hanoi 1000th year & Nara 1300th year</i>)	ベトナム	ハノイ	ベトナム国立美術博物館、文廟	鳥羽美花型染展ハノイ実行委員会	2010.12.06 ~ 2010.12.25	長年ベトナムでの創作活動・交流に関わってきた鳥羽美花の作品を、ハノイ建都1000年・奈良遷都1300年を記念する日越交流イベントとして実施。作品はベトナム各地の風景を日本独自の伝統染色技法である型染めを使い表現したものの20点を展示。会場は国立美術博物館
10	スリランカ国際仏教博物館日本展 (<i>Exhibition of Japan in Sri Dalada International Buddhist Museum, Kandi</i>)	スリランカ	キャンディ	Sri Dalada International Buddhist Museum	大谷暢順・マヒンダ・ラージャパクシャ・ジョイント・アワード財団	2010.04.01 ~ 2011.03.31	スリランカ政府運営のスリランカ国際仏教博物館で実施。16カ国の仏教国が参加。日本展については、財団法人本願寺維持財団とスリランカ政府公認のNGOである大谷暢順・マヒンダ・ラージャパクシャ・ジョイント・アワード財団が日本国内の宗教関係機関、大学・研究機関等の協力を得て開催。「大乘の至極 日本仏教」をテーマに彫刻、絵画、書籍などを出展、併せて映像により日本の精神を紹介

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
11	儚くも永遠なる言葉たち：アジアの面影 (<i>Ephemeral but Eternal Words : Traces of Asia</i>)	オーストラリア	キャンベラ	The School of Art Gallery, The Australian National University (ANU)	オーストラリア国立大学人文学研究所 Australian National University (ANU)	2010. 04. 02 ~ 2010. 05. 01	アジア諸国出身でオーストラリア在住のアーティスト3名と、日本からの2名(港千尋、木村翼沙)による言葉、文字、書くという行為を扱った作品を展示。国際学会“Asia: Moving Across and Between Locations”と同時開催
12	<i>Structural Integrity</i>	オーストラリア	シドニー	The Meat Market Arts Centre	Next Wave Festival Inc.	2010. 04. 19 ~ 2010. 05. 30	2010年Next Wave Festivalの一環として実施。アジア、オーストラリアのArtist Run Initiativeが構造物/パヴィリオンを制作。レジデンス、展覧会とシンポジウムからなる。日本からはArt Centre Ongoingが参加し、和田昌宏がパヴィリオンを制作
13	第17回シドニービエンナーレ (<i>17th Biennale of Sydney : The Beauty of Distance—Song of Survival in a Precarious Age</i>)	オーストラリア	シドニー	Cocotoo Island, Museum of Contemporary Art他	Biennale of Sydney Limited	2010. 05. 12 ~ 2010. 08. 01	「距離の美」をテーマに、日本からは会田誠、山口晃、マーク・ダイサム他を招へいし、作品展示に加えて、「ペチャクチャ・ナイツ (Pechakucha nights at Super Deluxe@Artspace)」他、同ビエンナーレのパブリックイベントを実施
14	中嶋興・瀧健太郎ビデオアート展 (<i>Japanese Video Art Exhibition featuring Artists Ko Nakajima & Kentaro Taki</i>)	ニュージーランド	オークランド	ST PAUL St galleries	オークランド工科大学付属セントポール・アートギャラリー	2010. 08. 19 ~ 2010. 09. 24	中嶋興と瀧健太郎の異なる世代の作家2名によるビデオ・アート展。展覧会に加え、2日間のワークショップと講演を実施
15	「城郭と遊郭のために：江戸時代の日本の磁器」展 (<i>For Castles and Courtesans : Japanese Porcelain of the Edo Period</i>)	カナダ	トロント	ガーディナー陶磁器美術館(Gardiner Museum of Ceramic Art)	ガーディナー陶磁器美術館(Gardiner Museum of Ceramic Art)	2010. 07. 03 ~ 2010. 09. 12	ガーディナー陶磁器美術館に寄贈される陶磁器の個人コレクション作品に、米国の美術館等が所蔵する陶磁器、絵画、版画、漆器、織物等を加えた、約100点からなる展覧会。各種教育プログラムも実施
16	日本からの大使たち：友好親善人形展1860~1927 (<i>Ambassadors from Japan : Diplomats, Artists, and Friendship Dolls in San Francisco</i>)	米国	サンフランシスコ	Asian Art Museum	Asian Art Museum	2010. 04. 27 ~ 2010. 11. 21	咸臨丸来航160周年記念事業。日米交流史をテーマとした展示で、日本からの移民や人形の「大使(親善人形)」などの題材を扱う展示会を開催。米国内の美術館から借用した屏風絵の展示も同時開催。教育・アウトリーチプログラムも実施

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
17	奈良美智展 (Yoshitomo Nara : Nobody's Fool)	米国	ニューヨーク	Asia Society Museum	Asia Society Museum	2010.09.09 ~ 2011.02.01	奈良美智の米国初の大規模個展。ロックやパンク音楽とのつながりを中心に、初期の未公開作品から新作までをカバー。パブリック/アウトリーチ・プログラムやコンサートも実施。パーク・アヴェニュー・アーモリーでのレジデンス(オープン・スタジオ)が目玉の一つ
18	福本潮子：藍染の 繊細な世界 (Shioko Fukumoto : The Gossamer World of Indigo and Fiber)	米国	ポートランド	Pavilion at Portland Japanese Garden	オレゴン日本庭園 協会 (Japanese Garden Society of Oregon)	2010.10.30 ~ 2010.11.21	福本潮子の藍染展。オープニングには同氏を招へいし、講演を実施
19	夢と嗜好：サン ディエゴ美術館所 蔵250年の浮世絵展 (Dream and Diversion : 250 Years of Japanese Woodblock Prints from the San Diego Museum of Art)	米国	サンディエゴ	サンディエゴ美術 館 (San Diego Museum of Art)	サンディエゴ美術 館 (San Diego Museum of Art)	2010.11.07 ~ 2011.06.05	400余点の浮世絵の大規模展覧会。菱川師宣から1920~30年代の新版画までの250年間を俯瞰する。木版画制作のデモンストレーションやワークショップ等の関連企画も実施
20	郡裕美「空間の再 発見」展 (Learning Resource Program : Rediscovering Everyday Space)	米国	ピッツバーグ	マットレス・ファ クトリー (The Mattress Factory, Ltd.)	マットレス・ファ クトリー (The Mattress Factory, Ltd.)	2011.03.01 ~ 2011.04.15	郡裕美の作る装置を使って、周囲の空間を来場者に再考させる試み。縁側や軒下、障子や襖に囲まれた空間といった、日本建築内の空間にヒントを得て装置を制作
21	研ぎ澄まされたか たち：深見陶治の 歩み (Purity of Form : The Evolution of Fukami Sueharu's Ceramics)	米国	ハンフォード (カ リフォルニア州)	クラーク日本美 術・文化研究セン ター (The Clark Center for Japanese Art & Culture)	クラーク日本美 術・文化研究セン ター (The Clark Center of Japanese Art & Culture)	2011.03.26 ~ 2011.07.30	青白磁を用いた彫刻的作品で知られる陶芸家・深見陶治の個展。1962年から2005年までの40年以上にわたる創作活動を54点の作品(会期中盤で全作品展示代替)により紹介
22	石塚・進藤イン ディゴアート展	エルサルバドル	マルテ	エルサルバドル美 術館 (Art Museum of El Salvador)	エルサルバドル美 術館 (Art Museum of El Salvador)	2010.12.09 ~ 2011.03.11	インディゴ染色家による展覧会。その他ワークショップやレクチャーなど実施。エルサルバドルの伝統芸術インディゴアートを共通項にし、日本と同国の交流を促進
23	XVII Bienal De Arte Paiz	グアテマラ	グアテマラ・シ ティ	メトロポリタン文 化センター	Fundación Paiz	2010.04.17 ~ 2010.05.09	第17回Paiz Art Biennaleに、日本人として現代美術家・西野達(ドイツ在住)が初参加し、屋外の巨大なモニュメントを取り込む形でインスタレーション作品を設置

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
24	第11回メキシコポスター・ビエンナーレ	メキシコ	メキシコ・シティー	フランツ・マイヤー美術館	TRAMA VISUAL A. C. icograda member MEXICO	2010. 10. 29 ~ 2010. 11. 02	20年以上にわたるポスターに特化したビエンナーレ。本年は福田繁雄記念として同氏関連のイベントも多く実施するほか、原研哉(グラフィックデザイナー/日本デザインセンター代表取締役)を審査員として招へい
25	時の痕跡、言葉の痕跡：日本からのアーティスト展	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	東洋美術館	アルゼンチン国立東洋美術館	2010. 11. 04 ~ 2010. 11. 28	2010年はアルゼンチン独立のきっかけとなった五月革命200周年。その記念行事のひとつとして中村冬日(なかむら・ふゆび)のキュレーションによる日本人アーティスト(書道・湯上久雄および木村翼沙と写真・港千尋)3名の作品を紹介
26	<i>The 3rd International Sculptors Encounter</i>	ボリビア	サンタ・クルス	マンサナ・ウノ・スクエア	Manzana 1 Espacio de Arte	2010. 10. 08 ~ 2010. 10. 19	熱帯雨林のサスティナブルな管理に関して一般市民の意識を喚起するために企画された木材による彫刻展。日本人彫刻家・池田雅彦が参加
27	野島康三展	イタリア	モデナ	ジュゼッペ・パニーニ写真美術館	モデナ写真収集体ジュゼッペ・パニーニ写真美術館	2010. 04. 10 ~ 2010. 05. 30	日本の近代写真の誕生と展開において最も重要な役割を果たした写真家のひとり、野島康三の写真113点を展示。京都国立近代美術館の共催によりイタリア初の野島康三の個展となった
28	ビデオズームジャパン	イタリア	ローマ	Gallery of the Associazione Culturale Sala 1	文化財団サラ・ウノ(Associazione Culturale Sala 1)	2010. 09. 23 ~ 2010. 10. 25	各国のビデオアートを紹介する展覧会シリーズの日本版。森美術館の近藤健一のキュレーションにより、平凡な日常をビデオで切り取ることで意味を与える作家たちの試みを展示。参加作家は小泉明郎、小金沢健人、奥村雄樹、サキサトム、さわひらき、田中功起
29	<i>Tabaimo</i>	英国	ロンドン	Parasol unit for contemporary art	Parasol unit for contemporary art	2010. 05. 26 ~ 2010. 08. 06	東芋のロンドンにおける初の個展。過去9年間に制作された代表作品4つのビデオ・インスタレーション作品を展示。日本人アーティストの作品も多く紹介してきたロンドンのギャラリー・パラソルユニットが会場
30	<i>Tatsumi Orimoto</i>	英国	リバプール	A Foundation Liverpool	A Foundation	2010. 06. 22 ~ 2010. 08. 22	折元立身(パフォーマンスアーティスト)の回顧展。1970年代から現在までの折元の活動を、1,000点に及ぶ過去の事業記録写真や動画、スケッチ、更に同氏のライブ・パフォーマンスによって幅広く紹介
31	<i>Unearthed: figure-making and figure-breaking in ancient japan and the Balkans</i>	英国	ノリッジ	Sainsbury Centre for Visual Arts	Sainsbury Centre for Visual Arts	2010. 06. 22 ~ 2010. 08. 31	新石器時代のバルカン地方の土偶と、縄文時代の日本の土偶150点とともに、現代の日本とバルカン諸国を象徴する作品やイメージと併せて展示。日本とバルカン諸国の作品を並置し、地理・時間軸の双方から、類似性と相違を比較検証

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
32	「光の肖像」展 in London (<i>The Light - Portraits of the "Hibakusha"</i>)	英国	ロンドン	Brunei Gallery, School of Asian and African Studies (SOAS) University of London	Kingston University-London	2010.08.05 ~ 2010.10.08	大矢英雄(広島市立大学芸術学部教授)及び同大学大学院学生による65名の被爆者の肖像画をロンドン大学のギャラリーにて展示。肖像画のモデルの情報などもパネルの形で紹介
33	<i>New Work by Rinko Kawauchi for the Brighton Photo Biennial 2010, commissioned by Photoworks</i>	英国	ブライトン	Brighton Museum and Art Gallery	Photoworks	2010.10.02 ~ 2010.11.14	川内倫子(写真家)の新作を、写真専門のビエンナーレ、ブライトン・フォト・ビエンナーレ(BPB:2003年開始)で紹介。若い世代を中心に多くの支持を得る同氏が、BPB2010のテーマ <i>New Documentary</i> を受けて制作した新作の展示。BPBのキュレーターはマーティン・パー
34	日本の建築家 in ライディング	オーストリア	ライディング(Raiding)	ライディング・リスト・センター	Raiding Foundation	2010.09.05 ~ 2010.09.19	青木淳、妹島和世、西沢立衛、藤森照信、藤本壮介、隈研吾、原広司、山下保博、クライン・ダイサム・アーキテクトの展覧会。模型、スケッチ、写真、ビデオを使い日本のデザインがどのようにオーストリアの多機能小住宅に活かされているかを説明。「未来の建築」と題するシンポジウムも実施
35	スタンボット・メット・ローデコール オランダのアート・デザインアカデミー出身 日本人クリエイターたちによる作品展	オランダ	ライデン	シーボルト・ハウス	Siebold Huis	2010.05.20 ~ 2010.06.20	オランダでアートを学んだ若手アーティストのグループ展。2009年からオランダと日本で交互に行なわれたプロジェクトの第3弾。オランダで制作した作品と日本で作成したドキュメンタリーを展示し、異なる文化環境の体験から生み出された視点から「相互作用的コミュニケーション」の可能性を提示
36	<i>In the dark, in the distance, under the shade</i>	キプロス	ニコシア	ニコシア大学(The University of Nicosia)	ニコシア大学(The University of Nicosia)	2010.10.18 ~ 2010.10.27	キプロスに竹山聖(建築家)を招へいし、講演会、建築展及びワークショップを実施。展示の中心は茶室の模型
37	Contemporary Art from Japan: Gutai, Araki, Nagasawa	スイス	ルガノ	Museo d'Arte, Villa Ciani, Museo Cantonale	Dicastero Attivita Culturali- Museo d'Arte- Citta di Lugano	2010.11.24 ~ 2011.02.20	「具体」・荒木経惟・長澤英俊という3つの側面から日本のコンテンポラリーアートを提示。イタリア国境に近いルガノ市(スイス)で、3カ所同時に展覧会を開催。カタログも3種類制作
38	Young contemporary Japanese Photography	スウェーデン	ストックホルム	Foaje 3, Kulturhuset	Kulturhuset, Stockholm	2010.04.01 ~ 2011.01.16	やなぎみわ及び澤田知子それぞれの個展。スウェーデンでは初の展覧会となる。会場はストックホルムの中心に位置し、年間300万人以上が訪問する総合文化施設
39	黒澤明のスケッチ展:侍の眼差し	スペイン	ビルバオ	Alhondiga Bilbao	Alhondiga Bilbao	2010.11.20 ~ 2011.01.20	黒澤明生誕100周年にスペイン国内を巡回する展覧会。映画監督としての側面だけではなく、スケッチの展示を通して、彼の描写能力や衣装デザイナーとしての能力にも着目

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
40	東京+ベルリンコミュニケーション展	ドイツ	ベルリン	Freies Museum Berlin	Kunstfaktor e.V.	2010.07.30 ~ 2010.08.29	日本人14名、ドイツ人14名の現代美術作家による交流グループ展。2009年東京展、2010年ベルリン展を経て、日独修好150周年にあたる2011年には両国で開催
41	SANAA “Forward Movement”	ドイツ	ベルリン	Aedes Architekturforum	Aedes Pfefferberg, International Architecture Forum	2010.08.06 ~ 2010.09.23	妹島和世、西沢立衛による建築ユニットSANAAの代表作及び近作9点を紹介する展覧会。ベルリンの建築専門ギャラリーを会場とし、新しい技術と持続可能な建築の新たな可能性を追求
42	Seiko Mikami: Desire of Codes	ドイツ	ドルトムント	Dortmunder U, Center for Art and Creativity	Hartware Medien-KunstVerein: ISEA 2010 Ruhr	2010.07.31 ~ 2010.09.05	2010年欧州文化首都ルール地方で開催されたメディア・アーティストフェスティバルISEAで実施の展覧会Trustにおいて三上晴子のメディア・インスタレーションを展示
43	Proto Anime Cut - Spacws and Visions in Japanese Animation	ドイツ	ベルリン	Künstlerhaus Bethanien	Les Jardins des Pilotes e.V.	2011.01.21 ~ 2011.03.06	森本晃司、斉藤大他、日本人のアニメ作家をベルリンで紹介する展覧会。アニメにおけるオーディオビジュアル言語の変遷、制作やデジタルメディア影響下の消費に着目する他、教育関連プログラムを実施
44	Japanese Lacquer Chests in the State Coin Collection Munich	ドイツ	ミュンヘン	State Museum of Ethnology	ミュンヘン国立民族学博物館 (Staatliches Museum für Völkerkunde München)	2011.01.25 ~ 2011.06.16	ミュンヘン・コインコレクション所蔵の漆技法を使った箆笥などの家具30点を民族学博物館にて展示。作品を通し、装飾、図像、技法等における江戸時代前期の日欧間の交流と影響を示す
45	日本の金	フランス	ブルガンプレス	Musée de Brou	Ville de Bourg-en-Bresse (City of Bourg-en-Bresse)	2010.05.02 ~ 2010.07.25	フランス国内の公立美術館が所蔵する日本の漆工芸品コレクションを展示。これまで未公開だった南蛮美術から始まる日本の漆工芸品を年代順、テーマ別に判りやすく展示。技術面だけでなく、日本と西欧の交流の歴史なども説明
46	現代ファッションの変遷 第2部: 1990~2000	フランス	パリ	Les Arts Décoratifs	Les Arts Décoratifs	2010.11.25 ~ 2011.05.08	1990年代から2000年代までのモードの変遷を辿る大規模展覧会。Issey MiyakeやYoji Yamamotoなど日本人を含むファッションデザイナーの作品150点を年代順に展示
47	中世のアニメーション: 日本とフランスの国宝を読み解く	フランス	バイユー	Musée de la tapisserie de Bayeux	Musée de la Tapisserie de Bayeux	2010.11.27 ~ 2011.05.22	バイユー・タピスリー美術館の所蔵品である11世紀のタピスリーの複製と、12世紀の日本の絵巻物「伴大納言絵詞」の複製を展示し、絵巻物の世界を、映画・アニメーションの世界の観点から読み解く企画

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
48	<i>Printing: and then again</i>	ポルトガル	ポルト	University of Porto	University of Porto	2010. 11. 20 ~ 2011. 01. 20	伝統的な日本の版画技術を再読し、版画に見られる東洋と西洋の関係を考察。浮世絵から日本の現代作家による版画作品にいたるまで、幅広い作品を展示し、あわせて若手のポルトガル人作家の作品も展示。また展覧会の開催に合わせ、レクチャー、アーティスト・イン・レジデンス、ワークショップも実施
49	<i>REAL PRESENCE 10</i>	セルビア	ベオグラード	City Museum, Museum of History	nKA-Ica/ Belgrade Nezavisna kulturna asocijacija/ Independent Cultural Association	2010. 08. 25 ~ 2010. 09. 30	セルビアの民主化を機に2001年より始まった国際交流事業の10回目の記念事業。学生参加のワークショップから国際的に活躍している現代美術作家らの作品展示やレクチャー、シンポジウムを開催。日本からは石原玲子、大垣美穂子、久野ギルの3人の美術家が参加（全体で71名）
50	展覧会：芸者と侍	チェコ	プラハ	ナーブルステク国立アジア・アフリカ・アメリカ文化博物館 (National Museum, Náprstek Museum of Asian, African and American Culture)	ナーブルステク国立アジア・アフリカ・アメリカ文化博物館 (National Museum, Náprstek Museum of Asian, African and American Culture)	2010. 05. 05 ~ 2010. 10. 30	国立博物館が所蔵する日本の古美術コレクションの展覧会。博物館自らが近年修復を行った刀や衣装等数百点を展示
51	日本の蔵書票(エクスリブリス)チェコ・コレクション	チェコ	フラデツ・クラークロヴェー	Museum of East Bohemia in Hradec Králové	Museum of East Bohemia in Hradec Králové	2010. 09. 19 ~ 2010. 10. 31	チェコ国内にある日本の蔵書票コレクションの展覧会。20世紀以降、80名の日本のグラフィックデザイナーによってデザインされた400プリントを展示。本展のカタログにより日本の蔵書票が初めてチェコ国内に紹介されることとなった
52	第2回メディエーションズ・ビエンナーレ	ポーランド	ポズナニ	ZAMEK Culture Center	“Zamek” Culture Center, Mediations Biennale Office	2010. 09. 04 ~ 2010. 10. 31	2008年の第1回開催に続く2回目の開催。5名のキュレーター(うち1名は、水沢勉・横浜トリエンナーレ 2008 ディレクター)が選んだ120名を超す作家が参加。日本からは塩田千春、矢萩喜徳郎、小林正人、畠山直哉他7名の作家が参加
53	日本人形と静物：美術作品、文化における日本美術のインスピレーション	ポーランド	クラクフ	日本美術技術博物館manggha (Manggha Museum of Japanese Art and Technology)	日本美術技術博物館manggha (Manggha Museum of Japanese Art and Technology)	2010. 10. 15 ~ 2011. 01. 15	日本の美術がポーランドの近現代美術に与えた影響を、日本の浮世絵(葛飾北斎、歌川広重、喜多川歌麿)と、その影響を受けたと考えられるポーランド人作家による作品を通じて提示

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象機関	期間	事業内容
54	Senseware	イスラエル	ホロン	ホロン・デザイン美術館 (Design Museum Holon)	ホロン・デザイン美術館 (Design Museum Holon)	2010.06.25 ~ 2010.08.31	日本の繊維産業の潜在力を世界にアピールするため、2007年にスタートした「TOKYO FIBER」という企画。原研哉が展覧会ディレクターを務め、高度に発展した人工繊維という素材を使って、デザイナーや建築家が企業と共同でさまざまなプロダクトを開発したものを作品として展示。過去にミラノトリエンナーレや21_21 DESIGN SIGHT、中国の国立美術館でも展示
55	50-Contemporary Japanese Prints	イスラエル	ハイファ	ハイファ博物館 ティコティン日本美術館 (Haifa Museums-The Tikotin Museum of Japanese Art)	ハイファ博物館 ティコティン日本美術館 (Haifa Museums-The Tikotin Museum of Japanese Art)	2010.11.20 ~ 2011.06.19	日本美術を専門に扱う美術館での創立50周年記念事業。養清堂画廊 (Yoseido gallery) の協力により50名の作家による日本の現代版画作品約100点を展示
56	カリグラフィーの精神と世界	トルコ	イスタンブール	Sakipu Sabanci Museum, Sabanci University	サバンジュ大学 (Sabanci University)	2010.04.14 ~ 2010.06.30	観峰文化センター (京都) が所蔵する日本や中国の書と、サバンジュ大学美術館が所蔵するオスマンカリグラフィーを一堂に集め、文化の違いから生まれる技法の違いや、互いに共通する要素を提示。会期にあわせてシンポジウムやワークショップも実施。「2010年トルコにおける日本年」関連事業
57	平山郁夫シルクロード日本画展 —文明の十字路を 行くトルコ—	トルコ	イスタンブール	ペラ美術館	ペラ美術館	2010.08.01 ~ 2010.09.19	シルクロードをテーマとした平山郁夫作品70点 (日本画・素描) を一挙に展示。平山郁夫の芸術の理解を通じて、日本とトルコ両国の相互理解を促進。「2010年トルコにおける日本年」関連事業
58	イスタンブールを愛した3人の日本人：山田寅次郎、伊東忠太、大谷光瑞	トルコ	イスタンブール	Suna & Inan Kirac Foundation Istanbul Research Institute	スナ&イナン・クラチ財団イスタンブール研究所 (Suna & Inan Kirac Foundation Istanbul Research Institute)	2010.10.14 ~ 2011.03.15	日本とトルコの友好に深く寄与した日本人、山田寅次郎 (実業家/茶人)、伊東忠太 (建築家)、大谷光瑞 (宗教家/探検家) の3名にスポットを当てた展覧会。彼らの遺品や作品、さらには関連する書物等を通じて、日本とトルコとの友好の歴史を提示。「2010年トルコにおける日本年」関連事業
59	ラビー 2010	カメルーン	ヤウンデ	ゲーテ・インスティトゥート他	レ・パレット・デュ・カメル (Les Palettes du Kamer)	2010.04.19 ~ 2010.04.25	2008年から始まった現代美術の国際展。2回目の今回は、1週間の会期中、街頭での展示やパフォーマンス、ギャラリー・スペースでの展示を実施。未だ現代美術を紹介する機会の少ないアフリカにおいて世界中からさまざまな作品を紹介すると共に、カメルーン国内の作家にも作品発表の機会を提供するのが目的

造形美術事業費

2. 催し等事業費 / (5) 造形美術情報交流(催し)

国内外の造形美術に係わる情報の発信、相互交流を促進する。

合計額 30,078,268 円

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
1	日中韓文化交流 フォーラム関連 事業	LEE, Sang Sub LEE, Yong Woo SHAO, Shan ZHANG, Qing	釜山ビエンナーレ事務局 事務局長 光州ビエンナーレ財団 CEO 広州トリエンナーレ事務局 事務局長 上海ビエンナーレ事務局 事務局長	韓国 韓国 中国 中国	2010.04.01 ~ 2011.03.31	「あいちトリエンナーレ2010」との共催で、日中韓3カ国の国際展主催者による国際シンポジウム「国際展のミッションー東アジアからの展望」を開催。東アジアにおける国際展活動の状況・成果についての報告、将来の課題についての意見交換を実施。また、日中韓のアーティストユニット「西京人」による作品『第2章ここは西京ー旅路は彼方の世界へ』を同トリエンナーレの開催に合わせて特別展示
2	アジア次世代キュレーター会議	池上 裕子	神戸大学 准教授	日本	2010.10.16 ~ 2010.10.22	アジアの次世代キュレーターのネットワーク構築のために毎年各国持ち回りで実施。第6回となる今回は、インドのIndia Foundation of the Artsと国際交流基金の共催でデリーとバンガロールで実施し。アジア各国のキュレーターとインドのキュレーターの交流を推進した。ゲスト講師として、池上裕子（神戸大学准教授）を現地に派遣

造形美術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
3	日米学芸員交流	MARKS, Andreas	クラーク日本美術・文化研究センター Director and Chief Curator, The Clark Center for Japanese Art and Culture	米国	2011.03.07 ~ 2011.03.17	日本美術に関心のある比較的若手の米国の美術館学芸員11名を11日間日本に招へいし、日本の伝統・現代美術分野の美術館、ギャラリー、アトリエ等を見学し、日本の学芸員や関係者との意見交換を通じて日米間のネットワーク強化を図った
		ROCHE, Catherine	シアトル美術館 Interim Assistant Curator for Japanese and Korean Art, Seattle Museum of Art			
		KIM, Y. Christine	ロサンゼルス・カウンティ美術館 Associate Curator of Contemporary Art, Los Angeles County Museum of Art			
		STARKMAN, Christine	ヒューストン美術館 Curator, Asian Art, the Museum of Fine Arts, Houston			
		CHAN, Dany	サンフランシスコ・アジア美術館 Assistant Curator for Exhibition Projects, Asian Art Museum of San Francisco			
		RICHARD WAGNER JR., Douglas	デンバー美術館 Curatorial Assistant, Asian Art Department, Denver Art Museum			
		SUTCLIFFE, Lisa	サンフランシスコ近代美術館 Assistant Curator of Photography, San Francisco Museum of Modern Aer			
		ROTONDO-MCCORD, Lisa	ニューオーリンズ美術館 Assistant Director for Art, New Orleans Museum of Art			
		MORSIANI, Paola	クリーブランド美術館 Curator of Contemporary Art, the Cleveland Museum of Art			
		MINTZ, Robert	ウォルターズ美術館 Associate Curator of Asian Art, Walter Art Museum			
		DONNELL, Zoe	タコマ美術館 Curatorial Coordinator, Tacoma Art Museum			

造形美術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
4	ニューヨーク近代美術館 (MoMA) との情報交流			米国	2010.04.01 ~ 2011.03.31	ニューヨーク近代美術館 (The Museum of Modern Art : MoMA) による戦後日本美術ソースブックの出版 (2012年刊行) に協力し、日米両国の美術専門家による戦後日本美術史に係わる共同研究・調査を支援
5	中東学芸員招へい	ELKADIRI, Abdul Razzak Nazem HOORANI, Khaled A. M. ABUHASHHASH, Mahmoud M. A. CHRISTIDI, Nadia	FAギャラリー キュレーター インターナショナル・アカデミー・オブ・アート アーティスティック・ディレクター AMカッタン財団芸術文化事業部 部長 インディペンデントキュレーター	クウェート パレスチナ パレスチナ レバノン	2011.02.07 ~ 2011.02.19	クウェート、パレスチナ、レバノンよりキュレーター4名を13日間招へいし、日本各地の美術館を視察。また中東美術事情報告会を実施

造形美術事業費

2. 催し等事業費 / (6) 市民青少年美術交流助成

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業（通常の助成事業）に対し、旅費の一部を助成する。

合計額 4,950,649 円

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
1	第8回日中友好児童画展	中国	特定非営利活動法人社会教育団体ベルボ会	2010.04.01 ~ 2010.09.30	福岡県下及び中国（上海）において、幼稚園児・小学校児童の絵画作品をそれぞれ募集・選考。入選作品を、両国にて開催する展覧会で展示。開催期間中に入選児童代表を相互招へいして友好交流を行い、日本ではホームステイを実施
2	2010年上海万博公園彫刻プロジェクト関連一復旦大学交流プログラム	中国	2010年上海万博公園彫刻プロジェクト日本委員会	2010.05.01 ~ 2010.10.31	2010年上海国際博覧会公園中国館脇に設置される藤井浩一朗彫刻作品の序幕イベント、遠藤一郎による連絡バス「未来へ」号制作と、関連プログラムである連風合戦を、復旦大学の学生達と日本の若手アーティストたちが協働して開催
3	モンゴルTシャツアート展	モンゴル	特定非営利活動法人砂浜美術館	2010.04.01 ~ 2010.11.30	高知県で開催されてきたTシャツアート展をモンゴルの草原テレルジ草原美術館で実施
4	こどものための国際美術・演劇祭	イタリア	財団法人児童育成協会	2010.11.07 ~ 2010.11.14	マントヴァで毎秋開催されるこどものための芸術祭、セグニ・ダンファンチアに日本のこどもの城で実施されてきた造形プログラムを導入。日本のこども文化を紹介
5	アナドル大学漫画美術館日本漫画展	トルコ	世界漫画家連盟日本支部 (FECO JAPAN)	2010.04.07 ~ 2010.04.30	「2010年トルコにおける日本年」を記念して、国立アナドル大学漫画美術館（エスキシェヒール）で開催された日本の風刺マンガ展を通して、市民に日本の文化・社会の様相を紹介。日本の漫画家による交流会、講演も実施
6	「平和の祭典ムラミッド (MURAMID) 展」	エジプト	ジャパン・アートマイル実行委員会	2010.09.18 ~ 2010.09.26	世界20カ国からの参加者によって描かれた壁画（1.5m×3.6mの大型絵画）をエジプトに集め、アートマイルムラミッド展を開催。日本からは広島・長崎他のユース8名が参加。国際交流壁画共同制作を広めるためのカリキュラムモデルも制作
7	ナイロビ・レジデンス	ケニア	西尾工作所ナイロビ支部 (Nishio Workshop Nairobi)	2010.07.15 ~ 2010.09.30	公募で選出された日本人アーティスト2名（東明、松原慈）がナイロビで1カ月間にわたり、現地のスタッフやアーティスト、地域住民と協力して、日常の素材を使った作品の滞在制作と、その展示、シンポジウム、ワークショップなどを企画実施し、友好交流を深めた

文化芸術交流事業に必要な経費

舞台芸術事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 舞台芸術情報交流（内田奨学金フェローシップ）

2. 催し等事業費

- (1) 公演（主催）
- (2) 公演（助成・海外公演〔舞台芸術〕）
- (3) 公演（助成・PAJ北米）
- (4) 公演（助成・PAJ欧州）
- (5) 公演（国際舞台芸術共同制作）
- (6) 舞台芸術情報交流
- (7) 公演（助成・海外公演〔市民青少年交流〕）

舞台芸術事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 舞台芸術情報交流 (内田奨学金フェローシップ)

米国、欧州など外国において将来にわたり活躍が期待される若手音楽家を招へいし、わが国の音楽関係者との交流や共演、共同制作に従事する機会を提供する。本事業は故・内田元亨の寄附金による運用益などにて実施される、冠寄附特別事業。

合計額 485,641 円

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	事業内容
1	CHASE, Linda	バークリー音楽院 助教授	米国		2011.03.02 ~ 2011.03.16	出資者である故・内田元亨の遺志により米国バークリー音楽院の推薦による若手音楽家・指導者を招へい。平成22年度はリンダ・チェイス (フルート奏者/作曲家/バークリー音楽院助教授) を招へい。同氏は、小宮瑞代 (箏奏者) の指導を受け、尺八、邦楽における「間(ま)」を研究

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (1) 公演 (主催)

広域的かつ間口広く多くの人々に働きかける効果の高い公演事業を企画・実施する。日本の優れた舞台芸術を幅広く紹介するために公演団を海外に派遣し、また日本であまり知られていない国・地域の舞台芸術・芸能を日本に紹介する。

合計額 347,603,221 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	加藤和樹 J-POP韓国公演	韓国	ソウル 釜山 ソウル	ソウル広場等 昌原ソンサンアートホール サンサンマダン	2010.10.02 ~ 2010.10.03 2010.10.04 2010.10.06	「日韓交流おまつり2010 in Seoul」、「昌原ジャパンウィーク」において、J-POPアーティスト加藤和樹（ボーカル、ギター）の公演を実施。ソウルでは、KT&サンサンマダンライブホールで、一般有料ライブ公演を実施
2	日韓伝統歌舞楽祭	韓国	ソウル 釜山	国立国楽院牛眠堂 国立釜山国楽院藝池堂	2011.02.22 ~ 2011.02.23 2011.02.25	「主要都市向け戦略的文化集中発信プロジェクト（日韓新時代：未来へのコラボレーション）」の一環として、日韓両国の伝統音楽・伝統芸能の若手演奏家が共演する公演を実施。韓国側の共催者は国立国楽院（国立国楽院設立60周年記念事業）。制作は、韓国における日本の伝統音楽公演に実績を持つ公益財団法人新日鐵文化財団。韓国・日本それぞれの演奏を行った後、韓国の即興手法である「シナウイ」による両者のコラボレーション演奏を実施
3	「日本のうた囃子 ~唄、笛、三味線、太鼓による日本の響き~」	中国	上海	上海万博日本館イベントステージ	2010.06.07 ~ 2010.06.10	上海国際博覧会（上海万博）の日本館イベントステージにて、木津茂理（民謡、太鼓）をはじめとする日本人アーティスト6名による邦楽公演を開催。同時に、国際交流基金日中センターの「中国人高校生長期招へい事業」を素材としたドキュメンタリー映像「中国人高校生が見た日本」を上映
4	舞踏ロシア・公演「舞踏ー大いなる魂」	ロシア ロシア ロシア 中国 中国 中国 中国	サンクト・ペテルブルグ サンクト・ペテルブルグ モスクワ 北京 北京 北京 北京	ミハイル・シェミヤーキン基金 リツェディ劇場 ドラマ芸術学院 北京日本文化センター ユーレンス・センター・フォー・コンテンポラリーアート 後SARS劇場 TNT劇場	2010.11.18 ~ 2010.11.21 2010.11.20 2010.11.24 ~ 2010.11.28 2011.02.26 2011.02.27 2011.02.28 ~ 2011.03.04 2011.03.06 ~ 2011.03.07	舞踏の創始者である土方巽について、フィルム上映、専門家によるレクチャー、土方直系の舞踏家（ロシア：金沢舞踏館、中国：和栗由紀夫、川本裕子他）による公演を通じて紹介。同時に、土方を撮影した細江英公（写真家）他による写真展を開催し、舞踏の世界にとどまらず美術家・写真家・音楽家等さまざまな芸術家と交流を深めた土方の芸術に関するより深い考察の機会を提示

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
5	日本からの便り ～伝統楽器と歌の現在（いま）～	カンボジア ラオス ベトナム ベトナム ミャンマー ミャンマー	プノンペン ビエンチャン ハノイ ハノイ ヤンゴン ヤンゴン	カンボジア日本人材開発センター 日本・ラオス武道センター 青年劇場 ベトナム音楽学校 ストランド・ホテル ギタメイト	2010. 11. 29 ～ 2010. 11. 30 2010. 12. 03 2010. 12. 08 ～ 2010. 12. 09 2010. 12. 09 2010. 12. 11 2010. 12. 12	伝統楽器を用いながらも現代的感性で独自の音楽を創作・演奏する25弦箏奏者の「かりん」を中心に、小濱明人（尺八）、石塚まみ（ピアノ）、Aki-ra Sunrise（パーカッション）による現代邦楽公演の実施
6	日本舞踊 西川箏乃助 シンガポール・マレーシア公演	マレーシア シンガポール	クアラルンプール シンガポール	トゥンク・アブドゥル・ラーマン・ホール 南洋芸術学院リー財団劇場	2010. 11. 02 2010. 11. 04 ～ 2010. 11. 05	西川箏乃助、花柳せい、長唄の松永忠一郎、堅田新十郎等15名をシンガポール及びマレーシアに派遣、日本舞踊のレクチャー・デモンストレーションと公演を実施
7	レ・フレール 豪州公演	オーストラリア	メルボルン シドニー キャンベラ パース ブリスベーン	BMW Edges Town Hall Play House Astor Theatre Old Museum	2011. 03. 04 2011. 03. 07 2011. 03. 10 2011. 03. 12 2011. 03. 15	豪州5都市（メルボルン、シドニー、キャンベラ、パース、ブリスベーン）において、ピアノ連弾のデュオ「レ・フレール」による巡回公演を実施
8	カナダクラシック音楽公演 — An Evening of Classical Guitar, Flute, and Violin from Japan	カナダ	オタワ モントリオール トロント バンクーバー ケベック	国立美術館シアター マギル大学音楽学院Tanna Schulich Hall グレン・グールド・スタジオ マイケル・J・フォックスシアター 北アメリカフランス歴史博物館チャペル	2010. 10. 25 2010. 10. 27 2010. 10. 30 2010. 10. 31 2010. 11. 02	在モントリオール総領事館の開設50周年を記念し、大萩康司（クラシックギター）、瀬尾和紀（フルート）、鍵富弦太郎（ヴァイオリン）をカナダに派遣、オタワ等5都市で巡回公演を実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
9	米国APAP邦楽公演 Hogaku: New Sounds of Japan 2011	米国	ニューヨーク	ニューヨーク・アニメフェスティバル、ニューヨーク市博物館、コロンビア大学	2010.10.08 ~ 2010.10.11	ニューヨークで開催される国際的な舞台芸術見本市(Association of Performing Arts Presenters: APAP)に合わせ、日本のコンテンツポラリーダンス及び演劇を紹介する資料の作成、舞台芸術専門家の派遣、3組の邦楽ユニットによるショーケース公演を実施。邦楽公演出演者は、黒澤有美(琴)、櫻井亜木子(琵琶)・太田豊(笛)・梅屋喜三郎(鼓)、三糸(上原潤之助・山本普乃/三味線)・松尾慧(笛)
			マーレイ (ケンタッキー)	マーレイ高校、マーレイ州立大学	2010.10.13	
			マーティン (テネシー)	テネシー大学マーティン校	2010.10.16 ~ 2010.10.17	
			ナッシュヴィル	ライマンオーディトリウム、ステーションイン	2010.10.18 ~ 2010.10.19	
			メンフィス	メンフィス大学	2010.10.20	
			ニューヨーク	アジア・ソサエティ	2011.01.08	
10	メキシコ・中米歌舞伎舞踊公演 「歌舞伎400年の伝統との出会い」	メキシコ	モンテレイ	モンテレイ市立劇場	2010.10.08	「日本メキシコ交流400周年」記念事業の一環として、歌舞伎俳優による舞踊公演を実施。演目は『鶯娘』『石橋』。演目の合間に歌舞伎の成立の背景や音楽の詳細、化粧の仕方などを出演者が実演付きで紹介するレクチャーを差し挟み、歌舞伎の魅力を総合的に伝える。併せてエルサルバドル、ホンジュラスにも巡回
		メキシコ	メキシコ・シティー	メキシコ市立劇場	2010.10.12 ~ 2010.10.13	
		エルサルバドル	サンサルバドル	サンサルバドル国立劇場	2010.10.16	
		エルサルバドル	サンタアナ	サンタアナ国立劇場	2010.10.18	
		ホンジュラス	テグシガルパ	マヌエル・ボニージャ国立劇場	2010.10.21	
11	松田美緒、ヤヒロトモヒロ、ウーゴ・ファトルーソ 南米公演 TRANS-CRIOLLA ~響き合う地平の向こうへ~	アルゼンチン	ブエノスアイレス	アウディトリオ・インマクラーダ・コンセプション	2010.08.06	アルゼンチン・ウルグアイ・チリ建国200周年記念事業の一環として、松田美緒、ヤヒロトモヒロ、ウーゴ・ファトルーソ・トリオによる南米3カ国(アルゼンチン、ウルグアイ、チリ)音楽巡回公演を実施。全6回の公演それぞれで各地の代表的アーティストと共演
		アルゼンチン	コルドバ	コルドバ大学	2010.08.08	
		ウルグアイ	サン・ホセ・デ・マヨ	マシオ劇場	2010.08.10	
		ウルグアイ	モンテビデオ	アウディトリオ・ネリ・ゴイティエーニョ	2010.08.11	
		チリ	バルパライソ	バルパライソ大学文化センター	2010.08.13	
		チリ	サンティアゴ	ペニャロレン区文化センター	2010.08.14	
12	大駱駝艦ブラジル公演	ブラジル	サンパウロ	SESC Pinheiros	2010.11.03 ~ 2010.11.04	サンパウロ日本文化センターと在サンパウロ総領事館からの要請に基づき、ブラジル商業連盟社会サービス連盟(SESC)との共催によりサントス市とサンパウロ市において大駱駝艦の公演を実施
			サントス	SESC Santos	2010.11.06	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
13	スペイン・ポルトガル能楽公演	スペイン スペイン ポルトガル	マドリード バルセロナ リスボン	芸術サークル(CBA)フェルナンド・デ・ロハス劇場 リセウ音楽院公演ホール オリエント博物館公演ホール	2010.04.14 ~ 2010.04.16 2010.04.19 ~ 2010.04.20 2010.04.22 ~ 2010.04.23	国際交流基金マドリード日本文化センターの開設を記念して、スペイン2都市にて能楽公演を実施。能楽の流儀は京都を中心に活動する金剛流。演目は、能『巻絹』『雪 雪踏の拍子』、狂言『因幡堂』『寝音曲』。併せて、「日本・ポルトガル修好150周年」を記念してポルトガルにも巡回。各地でマスタークラスを実施
14	ジャズ・イン・ジャパン 2011巡回公演	カタール ルクセンブルク エチオピア フランス ブルキナファソ ブルキナファソ ブルキナファソ	ドーハ ルクセンブルク アディスアベバ パリ ワガドゥグー ボボ・デュラッソ ワガドゥグー	カタール国立劇場 ノイミュンスター修道院文化会館 ヤレド音楽学校 パリ日本文化会館 フランス文化センター(CCF) FESPACO開会式野外ステージ 在ブルキナファソ大使公邸	2011.02.28 2011.03.02 2011.03.02 2011.03.03 ~ 2011.03.05 2011.03.08 2011.03.10 2011.03.12	パリ日本文化会館シリーズ企画「ジャズ・イン・ジャパン2011」として、3つのジャズグループ「寺井尚子Richard Gallianoデュオ」「ケイ赤城トリオ」「寺久保エレナ・クアルテット」をパリに派遣すると同時に、ルクセンブルク、カタール、エチオピア、ブルキナファソ計5カ国7都市に巡回
15	バルカン室内管弦楽団サラエボ公演	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	陸軍省ホール	2010.05.29	柳澤寿男（現・コソボ・フィルハーモニー首席指揮者）が、異なる民族同士が対立するバルカン地域において、音楽を通じた民族の共栄及び現地音楽水準の向上を目指して設立した多民族による「バルカン室内管弦楽団」の通算5回目の公演をサラエボで実施。今回の公演には新たにサラエボ交響楽団からのメンバーも加わり、コソボ（アルバニア）人、マケドニア人、セルビア人及びボスニア・ヘルツェゴビナ人演奏家が合奏

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
16	極東ロシア公演 津軽三味線と日本の民謡 一人人たちの世界	ロシア	ユジノサハリンスク ユジノサハリンスク ハバロフスク ハバロフスク ナホトカ ウラジオストク ウラジオストク	オクチャブリ 中央児童音楽学校 極東フィルハーモニー ハバロフスク地方芸術学校 青年の家劇場 極東国立芸術アカデミー 極東国立芸術アカデミー	2011.03.02 2011.03.03 2011.03.04 2011.03.05 2011.03.07 2011.03.08 2011.03.09	澤田勝秋を始めとする津軽三味線奏者4名と、民謡太鼓・唄の木津茂理のコンサートを、ユジノサハリンスク、ハバロフスク、ナホトカ、ウラジオストクで開催
17	ジャナドリヤ祭 屋外ステージにおける公演事業 【23年度実施準備】	サウジアラビア	—	—	2011.4.13 ~ 2011.04.29	サウジアラビアで開催されるジャナドリヤ祭の野外ステージにおいて、石見神楽社中、鬼太鼓座、現代邦楽、ジャズ等によるパフォーマンスを行う。当初2011年3月に実施予定のところ、同祭の実施が延期されたため、本事業も平成23年度に実施されることとなったもの
18	ユニット・アジア (UNIT ASIA) 中東・インド巡回公演 2010	エジプト トルコ トルコ インド インド	カイロ アンカラ アンカラ チェンナイ コルカタ	El Sawy Culture Wheel, River Hall アンカラ大学ホール 土日基金ホール Sathgura Gnanananda Hall Satyajit Ray Auditorium	2010.11.01 ~ 2010.11.02 2010.11.06 2010.11.07 2010.11.12 2010.11.14	日本・タイ・マレーシアのミュージシャン5人による多国籍ジャズ・グループ「ユニット・アジア (UNIT ASIA)」が、エジプト、トルコ、インドを巡回公演。出演メンバーは、日本より三好功郎 (ギター)、則竹裕之 (ドラム)、一本茂樹 (ベース)、タイよりコー・Mr. サックスマン (サックス)、マレーシアよりテイ・チャー・シアン (ピアノ)
19	日本の民謡・西アフリカ巡回公演	コートジボワール コートジボワール ガボン カメルーン カメルーン カメルーン カメルーン	アビジャン アビジャン リーブルビル エデア ドアラ ヤウンデ バンガンテ	国立芸術学院 (INSAAC) 在コートジボワール大使公邸 フランス文化センター エデア・リセ・テクニク フランス文化センター ドイツ文化センター バンガンテ小学校	2010.11.06 2010.11.08 2010.11.11 2010.11.25 2010.11.27 2010.11.29 2010.11.30	ガボン・カメルーン・コートジボワールと日本の国交樹立50周年記念事業の一環として、各国にて日本の民謡のコンサートを実施。構成は、椿正範、根元麻耶 (いずれも津軽三味線・唄)、佃康史 (尺八・笛)、田川智文 (和太鼓)、山田貴之 (パーカッション) による公演。各地では現地の音楽家との共演、音楽大学でのワークショップも実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
20	AGA-SHIO+ミュージック&リズムス アフリカ巡回公演	コンゴ民主共和国	キンシャサ	マルティール・ミニスタジアム	2010.06.24	<p>コンゴ民主共和国独立/日・コンゴ民主共和国国交樹立50周年、日・南アフリカ共和国交流100周年/サッカー・ワールドカップ南アフリカ大会開催を記念し、上妻宏光（津軽三味線）と塩谷哲（ピアノ）によるデュオAGA-SHIOと、鬼太鼓座（和太鼓）とバンブーオーケストラ（竹楽器）によるミュージック&リズムスとによるライブ・コンサートを実施。コンゴ民主共和国のストリート・チルドレン保護施設エスパス・マソロ、南アフリカ共和国・ソウェト地区オルランド孤児院の児童を対象にワークショップを事前に行い、その成果を活かした現地児童との合奏もライブの中に取り入れた。コンゴ民主共和国では現地バンドNSUMUENI他が共演。南アフリカ共和国では、ナショナル・アーツ・フェスティバルに招へい参加</p>
		コンゴ民主共和国	キンシャサ	マルティール・ミニスタジアム（エスパス・マソロ）	2010.06.24	
		コンゴ民主共和国	キンシャサ	国営テレビ・ラジオ局（RTNC）スタジオ	2010.06.25	
		コンゴ民主共和国	キンシャサ	国会議事堂ホール	2010.06.26	
		南アフリカ共和国	ソウェト	オルランド孤児院	2010.06.28	
		南アフリカ共和国	グラハムスタウン	アメジング・ステージ ヴィレッジ・グリーン（ナショナル・アーツ・フェスティバル）	2010.07.01	
		南アフリカ共和国	グラハムスタウン	モニュメント・フォワイエ（ナショナル・アーツ・フェスティバル）	2010.07.02	
		南アフリカ共和国	グラハムスタウン	ベートーヴェン・ルーム（ナショナル・アーツ・フェスティバル）	2010.07.03	

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (2) 公演 (助成・海外公演 [舞台芸術])

日本を拠点に活動する舞台芸術分野のアーティストに対し、海外公演事業を実施するための経費の一部を助成する。

合計額 147,469,220 円

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
1	COLLLOL『このままでそのままであのままでかみさま』韓国公演	韓国	居昌	コチャン国際演劇祭太陽劇場	COLLLOL	2010.08.04 ~ 2010.08.05	コチャン国際演劇祭からの招へいを受け、2010年初演の『このままでそのままでかみさま』を上演
2	原田依幸 他 韓国公演	韓国	ソウル	The House Concert [yu:l]HAUS The House Concert	原田 依幸	2010.08.27 2010.08.28 2010.09.03	原田依幸 (ジャズ奏者) が、ソウルで開催される「ソウル・フリーミュージックフェスティバル」からの招へいを受け韓国人アーティストと共演。また、黒谷都 (人形遣い) との共演で、松沢香代 (人形作家) 作の人形によるパフォーマンスを実施
3	野村万作・萬斎 狂言韓国公演	韓国	ソウル	韓国国立劇場 Small Hall 'Dal'	財団法人せたがや文化財団	2010.09.03 ~ 2010.09.04	韓国国立劇場からの招へいを受け、野村万作 (人間国宝)、野村萬斎 (世田谷パブリックシアター芸術監督) が国際舞台芸術祭“The World Festival of National Theaters”で『棒縛』『川上』『茸』の3作品を上演。併せてワークショップを実施
4	DOBERMAN 韓国公演	韓国	釜山 ソウル	釜山MBCホール V-HALL	DOBERMAN	2010.09.17 2010.09.18	スカバンド・DOBERMANが韓国のバンド、クライノットからの招へいを受け、クライノットと共に韓国2都市を巡回
5	キラリ☆ふじみ LOVE The World 2010韓国公演	韓国	ソウル	Wonder Space マル (トングラミ)劇場	財団法人富士見市施設管理公社	2010.09.17 ~ 2010.09.19	キラリ☆ふじみ (富士見市民文化会館) 芸術監督の多田淳之介構成・演出による、日韓の俳優を起用しての共同制作作品をソウルで上演
6	SCOTソウル公演	韓国	ソウル	韓国国立明洞芸術劇場	SCOT	2010.09.25 ~ 2010.09.26	2010年9月ソウルで開催される「第5回シアターオリムピックス」のオープニング公演として、鈴木忠志演出の『ディオニュソス』を上演
7	まことクラヴ& KENTARO!! 韓国公演	韓国	ソウル	Towel Theater Seoul Arts Center	アंकリエイティブ	2010.10.01	若手ダンスグループ・まことクラヴとダンサーのKENTARO!!が、ソウル国際ダンスフェスティバル (SIDance Festival) からの招へいを受け公演。まことクラヴは2004年初演のnipponia nipponを、KENTARO!!は新作を上演
8	アダチ宣伝社韓国公演	韓国	昌原	国立昌原大学校 ロッテデパート 昌原専門大学 城山アートホール	特定非営利活動法人 心を伝える会	2010.10.01 2010.10.02 2010.10.02 2010.10.02 ~ 2010.10.03	福岡で活動するチンドン屋グループ「アダチ宣伝社」が、韓国・昌原で開催される昌原ジャパン・ウィークに併せ市内各地で公演。チンドン屋の表現形体で日本の懐メロ、唱歌等を演奏したほか、韓国の演歌等も披露

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
9	バチ・ホリック 韓国公演	韓国	ソウル ソウル 釜山 昌原 金海市	ソウル日本人学校 ソウル市庁舎前広場一帯 新世界デパート内コンサートホール 昌原アートホール 仁済大学内ホール	株式会社バチ・ホリック京都 (BATI-HOLIC)	2010. 10. 01 2010. 10. 02 ~ 2010. 10. 03 2010. 10. 03 ~ 2010. 10. 04 2010. 10. 05 2010. 10. 06	和太鼓を中心としたパフォーマンスグループ・BATI-HOLICが、日韓交流おまつり2010 in Seoul及び昌原JAPAN WEEKに出演。釜山にも巡回し、ワークショップも実施
10	人形浄瑠璃文楽 上海国際博覧会 (万博) 公演	中国	上海	上海国際博覧会 (万博) 会場内・ 日本政府館内イベ ントスペース 上海国際博覧会 (万博) 会場内・ 上海世博文化中心 内ミュージックク ラブ	大阪・上海友好都 市フェスティバル 実行委員会	2010. 06. 29 2010. 06. 30	大阪市と姉妹都市である上海市の万博開催を記念して、文楽を紹介。演目は『二人三番叟』、『義経千本桜』より「道行初音旅」。出演は、吉田襄助、鶴澤燕三、竹本津駒大夫ほか
11	ネクスト・マッ シュルーム・プロ モーション香港公 演	中国	香港	Hong Kong City Hall Theatre	ネクスト・マッ シュルーム・プロ モーション	2010. 10. 16	香港の現代音楽祭「ムジカラマ2010」にて、松尾祐孝、田中吉史、福井とも子、細川俊夫らの作品を演奏。香港作曲家の新作を初演
12	ストアハウスカン パニー『箱』上海 公演	中国	上海	Shanghai Dramatic Arts Centre Studio D6 上海戯劇学院学内 会場	ストアハウスカン パニー	2010. 11. 26 ~ 2010. 11. 28 2010. 11. 29	上海話劇芸術中心が主催するACT上海国際当代戯劇季（コンテンポラリーシアターフェスティバル）及び上海戯劇学院にて、『箱』（構成・演出：木村真悟）を上演。ワークショップも実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
13	豊住芳三郎アジア公演	台湾	台北	基隆海洋大学	豊住 芳三郎	2010. 09. 28	即興演奏を中心に活躍する豊住芳三郎（ドラムス）が台湾、フィリピン、香港で、現地の音楽愛好家等を対象とするツアーを実施
		台湾	台北	Sappho		2010. 09. 29	
		台湾	台北	元智大学		2010. 09. 29	
		台湾	台北	台湾大学		2010. 10. 01	
		台湾	台北	南海芸廊		2010. 10. 02	
		台湾	屏東	屏東大学		2010. 10. 06	
		フィリピン	カビテ	Espasyo Siningdikato		2010. 10. 09	
		フィリピン	マニラ	Tomato Bomb Hq		2010. 10. 12	
		フィリピン	マニラ	Penguin Gallery		2010. 10. 13	
		中国	香港	「多空間」Y劇場	2010. 10. 23		
14	日本音楽集団ブリヤート・モンゴル公演	ロシア	ウランウデ	ウランウデ音楽大学バイチャイコフスキーコンサートホール及び大学内講堂	特定非営利活動法人日本音楽集団	2010. 10. 21	邦楽アンサンブル、日本音楽集団によるロシア・ブリヤート共和国とモンゴルでの公演。ブリヤート共和国は、公演の他に代表の田村拓男による指揮マスタークラス等も含めた「ユーラシア音楽祭」への参加。モンゴルでは「馬頭琴交響楽団」と共演
		ロシア	ウランウデ	ウランウデ音楽大学バイチャイコフスキーコンサートホール		2010. 10. 23	
		ロシア	イルクーツク	フィルハーモニック・ホール		2010. 10. 26	
		モンゴル	ウラン・バートル	音楽舞踊学校		2010. 10. 29	
		モンゴル	ウラン・バートル	国立シンフォニー劇場		2010. 10. 30	
15	コンタクト・ゴンゾ インドネシア公演	インドネシア	ジャカルタ	Plaza Taman Ismail Marzki Theater Luwes, Taman Ismail Marzuki Plaza Taman Ismail Marzki	contact Gonzo	2010. 06. 14 2010. 06. 15 2010. 06. 16	パフォーマンスグループ「コンタクト・ゴンゾ」が「第10回インドネシア・ダンス・フェスティバル」に招待を受け、アジアからのダンス・アーティストが集合する「アジア・ナイト」に参加し、 <i>the downhill greetings</i> を上演。姫野さやか（ドラム奏者）との即興をベースにしたセッションを実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
16	館野泉 シンガポール公演	シンガポール	シンガポール	ボタニックガーデン Nanyang Academy Of Fine Arts (NAFA) ビクトリアコンサートホール	株式会社ジャパン・アーツ	2010. 05. 30 2010. 05. 31 2010. 06. 01	館野泉（ピアニスト）のシンガポール初公演。ショパン生誕200年記念野外コンサートに出演するほか、ビクトリア・コンサートホールにてリサイタルを開催。その他、講演会も実施
17	タバマ企画『ドラマチック、の回』シンガポール公演	シンガポール	シンガポール	ESPLANADE, Theater on the Bay, Studio Theater	タバマ企画	2010. 07. 16 ～ 2010. 07. 17	エスプラネード・シアター・オン・ザ・ベイ主催ザ・スタジオ・ダンス・フェスティバル招へい参加。タバマ企画代表作『ドラマチック、の回』と新作デュオの上演とワークショップを実施
18	空間再生事業劇団GIGA シンガポール公演	シンガポール	シンガポール	POST-MUSEUM	空間再生事業劇団GIGA	2011. 02. 25 ～ 2011. 03. 27	福岡を拠点に活動する、空間再生事業劇団GIGAがシンガポールのオルタナティブスペースPost-Museumの招へいにより『雨月物語』を再構成した作品を上演
19	Pe' z東南アジア公演	タイ シンガポール	バンコク シンガポール	Mello Yello Jazz Bar Mozaic Music Festival Mozaic Club	株式会社阪神コンテツリンク	2011. 03. 09 2011. 03. 11	ジャズバンドPe' zが、シンガポールのエスプラネードで開催されるMosaic Music Festival、及び、タイのバンコク・ジャズ・フェスティバルにて公演。バンコクと同フェスティバルでの公演は昨年続き2回目
20	高嶺格演出作品Melody Cupタイ公演	タイ	バンコク	パトラパディ・シアター	高嶺 格	2010. 11. 05 ～ 2010. 11. 06	伊丹市のアイホールが関西を拠点とするアーティストとの共同制作事業‘Take a Chance Project’により、高嶺格（現代美術作家）が日本とタイのアーティストと制作した作品（2009年8月初演）のタイ公演
21	和太鼓「倭」東南アジア公演	フィリピン フィリピン フィリピン マレーシア マレーシア	パサイ パサイ ケソン クアラルンプール クアラルンプール	SMモール・オブ・アジア・センターステージ SMモール・ミュージックホール SMノース・エドサ・スカイドーム One Utama ショッピングモール特設ステージ DBKLホール	株式会社ラバダブ・アンド・カンパニー	2010. 07. 08 2010. 07. 09 2010. 07. 10 2010. 07. 12 2010. 07. 13	和太鼓グループ「倭-YAMATO-」の和太鼓公演。フィリピンは、「日比友好月間」メインイベントとして、マニラ首都圏で3回、初公演となるマレーシアでは、クアラルンプールで2回公演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
22	木村俊介&小野越郎マレーシア公演	マレーシア	クチン	Iban Longhous Main Stage2 SCV Theatre	木村 俊介	2010. 07. 09 2010. 07. 10 2010. 07. 11	木村俊介と小野越郎の津軽三味線ユニットがマレーシア・クチンで開催されるレイン・フォレスト・ワールド・ミュージックフェスティバルに参加
23	五嶋みどり他ラオス公演	ラオス	ビエンチャン ルアン・プラバン ビエンチャン	サティット小学校、セタティラート病院 孤児院学校、ルアンパバン子どもセンター、ティンソム村小学校、ムンカイ郡小学校、少数民族学校、SOSスクール SOSスクール、国立リハビリテーションセンター、子ども教育開発センター、NPOラオスの子ども図書館、武道センター、ターパ	特定非営利活動法人ミュージック・シェアリング	2010. 12. 21 2010. 12. 22 ~ 2010. 12. 24 2010. 12. 25 ~ 2010. 12. 29	五嶋みどり（米国在住バイオリニスト）とオーディションで選出された米国在住奏者が、ラオスの学校、病院、孤児院、児童施設等で演奏や交流レクチャーを実施
24	花傳インド公演	インド	ケーララ デリー	バーラト・ムラーリ野外劇場 カマニ・オーディトリウム	花傳	2010. 12. 30 2011. 01. 10	上田秋成原作『雨月物語—蛇性の淫』をケーララ国際演劇祭、インド演劇祭にて上演。日本の伝統的身体手法を取り入れた演出、忠実に台詞を英語字幕で示すことによりインド人観客の日本古典、日本現代演劇への理解を促す
25	徳丸十盟インド公演	インド	ニューデリー バンガロール バンガロール コルカタ ハイデラバード チェンナイ	ニューデリー日本文化センターR. タゴールホール 現代美術館 バンガロール大学講堂 印日福利文化協会ホール 州立美術館 アジア文化会館・AOTS同窓会ホール	徳丸 十盟	2011. 02. 16 2011. 02. 19 2011. 02. 20 2011. 02. 23 2011. 02. 26 2011. 03. 02	徳丸十盟（尺八演奏家）が、3名の邦楽器奏者（尺八・三弦・箏）と共にインド5都市でコンサートを開催。バンガロールでは現地音楽家と共演（来場者1,145名）

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
26	日本国際パフォーマンス・アート・フェスティバル（ニパフ）実行委員会南アジア公演	インド インド バングラデシュ バングラデシュ	デリー ムンバイ ダッカ チッタゴン		日本国際パフォーマンス・アート・フェスティバル（NIPAF:ニパフ）実行委員会	2010.09.13 ～ 2010.09.27	日本（7名）と韓国（1名）のパフォーマンス・アーティストがインドのデリー、ムンバイ、とバングラデシュのダッカ、チッタゴンの計4都市を巡演。公演の他に資料展示とディスカッションも実施
27	梅田宏明2010ワールドツアー	トルコ ハンガリー スペイン オーストラリア フランス フランス フランス	イスタンブール ペーチ ビルバオ メルボルン パリ レンヌ ストラスブール	DANCE lab Chamber Theatre of the National Theatre Alhondlga Bilbao Cultural Centre Venue Melbourne International Arts Festival パリ日本文化会館 Théâtre National de Bretagne Théâtre Pôle Sud	梅田 宏明	2010.09.19 2010.09.23 2010.10.07 ～ 2010.10.09 2010.10.14 ～ 2010.10.17 2010.11.12 ～ 2010.11.13 2010.11.19 ～ 2010.11.20 2010.11.23 ～ 2010.11.24	梅田宏明（S20代表／振付家）が、世界各地からの作品制作依頼により、2010年の欧州文化都市ペーチ（ハンガリー）のほか、フランス、オーストラリアのフェスティバル等での公演、トルコ、スペインでのワークショップを、計7都市で実施
28	梅若会カナダ公演	カナダ	カスロ ニューデンバー ネルソン ネルソン カルガリー カルガリー バンフ	ランナム劇場 ルーサン小学校 ネルソン・ユナイテッド教会 ヒューム小学校 セントラル・ユナイテッド教会 カルガリー日系会館 バンフ・アングリカン協会	日本民謡梅若流梅若青年部	2010.06.10 2010.06.10 2010.06.11 2010.06.11 2010.06.12 2010.06.13 2010.06.14	秋田県民謡の公演をカナダ西部5都市で実施。日本の伝統芸能紹介ワークショップも同時開催

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
29	瀬尾久仁&加藤真一郎米国公演	米国	マウント・ビュー サラトガ サンフランシスコ サラトガ	タテウチ・ホール ウェスト・ヴァレー大学劇場 サンフランシスコ総領事公邸 ウェスト・ヴァレー大学劇場	瀬尾久仁&加藤真一郎ピアノデュオ	2010.06.21 2010.06.23 2010.06.24 2010.06.25 ~ 2010.06.26	クロサワ・ピアノ・ミュージック財団主催「国際ピアノ・ミュージック・フェスティバル」のメイン・ゲストとして招へいされた瀬尾久仁&加藤真一郎デュオが、演奏会並びに学生対象のレクチャー及びワークショップを実施。併せて邦人作品演奏会をカリフォルニア州で実施
30	高橋裕子舞踊団米国公演	米国	ニューヨーク ニューヨーク ニューヨーク サンフランシスコ サンフランシスコ	Tenri Cultural Institute of New York Battery Park OneNewYork Plaza AT&T Park The Westin St. Francis	高橋裕子モダンバレエ研究所（高橋裕子舞踊団）	2010.08.13 ~ 2010.08.14 2010.08.15 2010.08.16 2010.08.24 2010.08.25	ダウン・タウン・フェスティバル（ニューヨーク）及び日米草の根交流サミット「サンフランシスコ・ベイエリア大会」に招へい参加し、『償われた者の伝記のために』他を上演。併せてニューヨーク・サンフランシスコでの自主公演も実施
31	鈴木ユキオ・山下残On Thirteenth米国公演	米国	シアトル ポートランド	Velocity Dance Center Theater TBAフェスティバル	特定非営利活動法人Offsite Dance Project	2010.09.10 ~ 2010.09.11 2010.09.17 ~ 2010.09.18	ポートランド現代芸術研究所主催TBAフェスティバル2010に招へい参加。鈴木ユキオのソロ・パフォーマンスと、山下残がシアトルVelocity Dance Centerと共同制作するダンス作品から成る、サイトスペシフィック・パフォーマンス企画On Thirteenth。ワークショップも併せて実施
32	日本伝統芸能振興会『応挙の幽霊』米国公演	米国	ロサンゼルス	Redondo Beach Performing Arts Center	特定非営利活動法人日本伝統芸能振興会	2010.11.13	国立劇場歌舞伎役者養成所を修了した、歌舞伎役者らによる歌舞伎公演。化粧の解説、歌舞伎舞踊『操り三番叟』に続き、朝丘雪路主演で『応挙の幽霊』を上演(公演2回)
33	サイトウ・キネン・オーケストラ米国公演	米国	ニューヨーク	カーネギーホール	財団法人サイトウ・キネン財団	2010.12.14 ~ 2010.12.18	小澤征爾指揮によるサイトウ・キネン・オーケストラの米国公演。プログラムには武満徹「ノヴェンバー・ステップス」、サイトウ・キネン財団とカーネギーホールからの委嘱の権代敦彦作品（デカセクシス/Decathexis作品125）が含まれる

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
34	ケビン・メッツ 津軽三味線米国公 演	米国	ソルトレークシ ティ	ウエストミンス ター・カレッジ・ コンサート・ホー ル	Kevin Kmetz	2011. 02. 19	ケビン・メッツとマイク・ペニー（米国在住） による、米国中西部3大学での津軽三味線レク チャー・コンサート
			デンバー	コロラド大学デン バー校キングセン ター・コンサート ホール		2011. 02. 21	
			フォート・コリン ズ	コロラド州立大学 オルガン・リサイ タル・ホール		2011. 02. 22	
			アルバカーキ	ニューメキシコ大 学カンファレン ス・ホール		2011. 02. 23	
35	大倉正之助グルー プ・トルコ・米国 公演	トルコ トルコ 米国 米国 米国	アマスヤ ヨズガット サンタクルーズ サンフランシスコ サンフランシスコ	野外設立劇場 ヨズガット文化施 設 サンタクルーズ野 外劇場 劇場ノースペース コレット・オー ディトリウム	大倉 正之助	2010. 06. 13 2010. 06. 15 2010. 06. 19 2010. 06. 21 2010. 06. 23	能楽シテ方と囃子方による伝統的能仕舞と囃子 に始まり、英語と日本語による狂言『瓜盗 人』、各地の打楽器奏者と能楽囃子太鼓・笛奏 者とのジャムセッションを上演。トルコ、米国 の2カ国計4都市を巡回
36	福村芳一指揮 キューバ国立交響 楽団 キューバ公 演	キューバ	ハバナ	キューバ国立劇場	福村 芳一	2010. 09. 19 ～ 2010. 09. 26	福村芳一（キューバ国立交響楽団首席名誉指揮 者）が、2010年9月の同楽団定期演奏会、日曜 コンサートを指揮し、最終日には、日本からの 特別ゲスト、大萩康司（ギター）、京谷弘司 （バンドネオン）を迎え、アストル・ピアソラ やレオ・ブローウェル作曲の作品演奏を含む特 別公演を実施
37	宮下靖子バレエ団 メキシコ公演	メキシコ	メキシコ グアダラハラ	日本メキシコ学院 ホール ハリスコ州立デコ ジャード劇場	有限会社宮下靖子 バレエ団	2010. 08. 23 2010. 08. 26	京都で活動する宮下靖子バレエ団が、メキシコ 2都市で日本人植民地団をテーマにした創作バ レエ、メキシコ榎本植民地史『ピバ・メヒコ』 を上演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
38	中嶋夏演出 イザベル・ベテータ・コウ新作振付 メキシコ公演	メキシコ	メキシコ	Centro Cultural 'Los Tallers'	中嶋 夏	2011.03.12 ~ 2011.03.14	中嶋夏（現代舞踊家）が、アメリカン・モダン・ダンスの影響が濃く、現在自身の舞踊のルーツを求める動きが活発なメキシコの舞踊学校の20周年記念「国際舞踊祭」で、イザベル・ベテータ・コウ（学校主宰者／舞踊家）の新作『鳥の影を追って』を振付、演出
39	冨木杏奈南米公演	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	ブエノスアイレス日本庭園サロンセンテナリオ	株式会社ムーンミュージック	2010.05.23	冨木杏奈（タンゴ歌手）が、タンゴ及びフォルクローレの発祥地・南米2カ国でのツアーを実施。各地アーティストとも共演
		アルゼンチン	ブエノス・アイレス	ライブハウスビエーン・ポルテーニョ		2010.06.04	
		アルゼンチン	ブエノス・アイレス	沖縄県連合会館(COA)		2010.06.05	
		ペルー	リマ	ペルー日系人協会大ホール		2010.06.16	
40	Sounds of Japan ペルー・エクアドル公演	ペルー	リマ	カトリック大学音楽学校	井上 鑑	2010.11.02	井上鑑が音楽監督を務める邦楽アンサンブル「Sounds of Japan」が、リマ市にて開催される「日本文化週間」のオープニング公演を実施。現地アーティストとのコラボレーションや大学でのレクチャー・デモンストレーションも実施
		ペルー	リマ	Teatro peruano Japonesa		2010.11.03	
		ペルー	カヤオ	Teatro Municipal del Callao		2010.11.04	
		ペルー	トルヒヨ	Teatro Municipal de Trujillo		2010.11.08	
		エクアドル	グアヤキル	Teatro Centro Civico Eloy Alfaro		2010.11.10	
		エクアドル	キト	Teatro Sucre		2010.11.12	
41	藤倉大 <i>Tocar y Luchar for orchestra 2011</i> ベネズエラ公演	ベネズエラ	カラカス	Social Action Center for Music	日本・ベネズエラ音楽交流支援委員会	2011.02.22	藤倉大（作曲家）が、ベネズエラの音楽教育プログラム「エル・システム」のために新作「 <i>Tocar y Luchar for orchestra</i> 」を献呈、シモン・ポリバル・ユース・オーケストラが初演。現地の音楽家とのワークショップも実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
42	瀬木貴将&榊原大デュオ ポリビア公演	ポリビア	エル・アルト・ラ・パス ラパス ラパス ラパス コチャバンバ	テアトロコンパ ブラド大通り特設ステージ ホテルトリノ テアトロムニシパル テアトロアチャ	瀬木 貴将	2010.09.10 2010.09.10 2010.09.11 2010.09.12 2010.09.13	南米アンデス地方の民族楽器サンポーニャ及びケーナ奏者の瀬木貴将との榊原大（ピアニスト）が、ポリビア国際ジャズ祭で、オリジナル曲、フォルクローレ、クラシック、日本のポピュラー曲等を演奏
43	『true/本当のこと』欧州公演	イタリア	ボルツァーノ	Alumix in Bolzano	true実行委員会	2010.09.08 ~ 2010.09.09	藤本隆行（照明）、白井剛と川口隆夫（ともにダンサー）、真鍋大度（音楽）など、LED照明、音、振動子、ダンスなどの各分野で活躍する芸術家10人によるマルチメディア作品のイタリアでの公演を実施
44	Coba他西欧公演	イタリア	カステルノーヴォ・ネ・モンティ カステルフィダルド バスティア・ウンブラ	Teatro Bismantova Teatro Astra Le Muse	coba	2010.10.05 2010.10.07 2010.10.08	Voce d'Oro（ヴォーチェ・ドーロ）賞を受賞した3名のアコーディオニスト、Coba(日)、フランク・マロッコ(米)、リシャール・ガリアーノ(仏)による競演ツアー
45	サル・ガヴオ欧州公演	ドイツ ドイツ ドイツ オランダ ドイツ ドイツ ドイツ ドイツ イタリア	ドレスデン エッセン アーヘン グローニンゲン アインベック オッフエンバッハ イルミナウ ベルリン ローマ	Jazz club Neue Tonne Zeche Carl Dumont Grand Theatre Tango Brucke Spitalkeller Jazz meile Festival Dave Lombardo Casa del Jazz	サル・ガヴオ	2010.09.25 2010.09.26 2010.09.28 2010.09.29 2010.09.30 2010.10.01 2010.10.02 2010.10.03 2010.10.05	アルゼンチン・タンゴを基調にジャズ、ロック、即興音楽を融合させた新しい音楽の演奏会をドイツ、イタリア等で実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
46	牧野由依西欧公演	イタリア フランス	ローマ パリ	ローマ日本文化会館 パリ日本文化会館	EPICレコードジャパン	2010. 06. 19 2010. 06. 21	アニメ『ツバサ・クロニクル』の声優で、アニメソングやCMソング歌手としても活躍する、牧野由依によるコンサート
47	GIBIER du MARI フランス・イタリア公演	フランス イタリア	パリ ローマ	パント展示会場 ティバリーナ島	中島 淳子	2010. 07. 04 2010. 07. 06	中島淳子(夏木マリ)率いるブルース・バンド、GIBIER du MARIのパリ・ジャパン・エキスポ及びローマJapanitalyにおけるライブ公演。中島は、アニメ『千と千尋の神隠し』で声優を担当した湯婆婆の扮装で参加
48	八木美知依 英国公演	英国	ロンドン	Kings Place	八木 美知依	2011. 03. 05	八木美知依(箏奏者)が英国で現代邦楽公演を実施
49	木村俊介&小野越郎デュオ欧州公演	英国 オランダ	ロンドン ユトレヒト	Kings Place Hall 1 RASA	小野 越郎	2010. 03. 04 2010. 03. 06	小野越郎(津軽三味線)と木村俊介(笛、津軽三味線)のデュオが英国とオランダで民謡公演を実施
50	長谷川きよし欧州公演	フランス フランス フランス ドイツ ドイツ 英国 英国 英国	パリ パリ パリ トリーア ライプツィヒ ロンドン ロンドン ケンブリッジ	パリ日本文化会館 三越エトワール Jazz Club Sunset SMW メンデルスゾーンハウス Crane & Tortoise Archangel 嘉悦ケンブリッジ教育文化センター	長谷川きよし海外公演実行委員会	2010. 10. 20 2010. 10. 22 2010. 10. 23 2010. 10. 26 2010. 10. 28 2010. 10. 31 2010. 11. 01 2010. 11. 03	盲目のギター弾き語り奏者、長谷川きよしがフランス、ドイツ、英国でソロ演奏会を実施
51	宮田まゆみ欧州公演	フランス 英国	パリ ロンドン	パリ日本文化会館小ホール Kings Place (Hall 1)	株式会社アマティ	2010. 02. 23 2010. 03. 03	宮田まゆみ(笙奏者)がフランスと英国で公演を実施。英国ではロンドン・シンフォニエッタと共演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
52	チェルフィッ チュ、庭劇団ペニ ノ、快快（現代演 劇）欧州公演	オランダ スイス スイス スイス スイス ドイツ	グローニンゲン チューリッヒ チューリッヒ チューリッヒ チューリッヒ ハンプルク	グランドシアター ロメオ・テント ノルドシアター ファブリックシア ター クラブ カンプナーゲル	株式会社precog	2010.08.20 ~ 2010.08.21 2010.08.21 ~ 2010.08.24 2010.08.25 ~ 2010.08.27 2010.08.26 ~ 2010.08.28 2010.08.28 ~ 2010.08.30 2010.08.29 ~ 2010.08.31	東京―渋谷を拠点とするチェルフィッチュ、庭劇団ペニノ、快快(fai fai)の3劇団がスイス、オランダで開催される2つのフェスティバル他で公演を実施
53	劇団かかし座 オ ランダ・ドイツ公 演	オランダ ドイツ	メッペル ボーフム	Theater Ogterop メインホール（2回 公演） Flottmann-Hallen	有限会社劇団かかし座	2010.09.08 ~ 2010.09.10 2010.09.12	オランダ「第10回メッペル国際人形劇フェスティバル」、ドイツ「人形劇フェスティバルFIDENA2010」からの招へいによる手影絵パフォーマンス公演
54	勅使川原三郎 +KARAS『ミロク』 『SHE-彼女』『鏡 と音楽』フランス 公演	スイス フランス	ジュネーブ グルノーブル	Bâtiment des Forces Motrices Maison de la culture de Grenoble	勅使川原三郎 +KARAS（有限会社 カラス）	2011.01.31 ~ 2011.03.24	グルノーブルのMaison de la culture de Grenobleの招へいにより、『ミロク』『SHE-彼女』『鏡と音楽』の3作品を各2回ずつ、計6回公演
55	大蔵基誠（大蔵流 狂言）西欧公演	スイス ルクセンブルク スイス スイス ドイツ スイス	ルガノ ヴァルフェルダン ジュ ジュネーブ ローザンヌ シュトゥットガルト チューリッヒ	Lugano Cittadella Centre Prince Henri CITE BLUE Ecole Polytechnique Fédérale de Lausanne Linden Museum Witikon Kirchgemeindehau	株式会社アンエン ターテイメント	2010.11.29 2010.11.30 2010.12.05 2010.12.07 2010.12.08 2010.12.09	能楽師狂言方大蔵基誠を団長とする大蔵流狂言が、ジュネーブにおける「日本文化月間」等スイス、ドイツ、ルクセンブルグにおいて狂言公演、ワークショップ（能楽堂、能面、日本紹介を含む）を実施
56	康本雅子スペイン 公演	スペイン	バルセロナ	Contemporary Culture Center of Barcelona	康本 雅子	2010.07.10 ~ 2010.07.11	康本雅子（現代舞踊）がスペインのGrec Festival de Barcelonaの招へいで新作ソロ作品『髄髄宙々』を上演（4回公演）

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
57	レナード衛藤スペイン公演	スペイン	マドリード マドリード バリャドリッド アルコベンダス サラマンカ バレンシア サラゴサ バルセロナ	マドリード白夜祭 野外ステージ Oscar Room Mate Hotel バリャドリッド大 学 アルコベンダス市 コンサートホール Colegio Fonseca 公演ホール バレンシア大学講 堂 CAI財団公演ホール フェスティバル・ アジア野外ステー ジ	レナード 衛藤	2010. 09. 11 2010. 09. 12 2010. 09. 14 2010. 09. 16 2010. 09. 17 2010. 09. 22 2010. 09. 24 2010. 09. 26	レナード衛藤（太鼓奏者）がSUJI（タップダンサー）、YUKARIE（サクソ奏者）との3人バンド構成でスペインを巡回公演。マドリード市主催白夜祭、カサ・アジア（Casa Asia）主催アジアフェスティバル等に参加
58	炎太鼓 スペイン公演	スペイン	ムルシア エルチェ マドリード	Puertas de Castilla Institut Municipal de Cultura Circulo de Bellas Artes	財団法人浅野太鼓 文化研究所	2010. 10. 20 2010. 10. 23 2010. 10. 26 ~ 2010. 10. 27	石川県白山市の女性創作和太鼓集団「炎太鼓」がスペインで公演を実施
59	ポツドール『夢の城』ドイツ公演	ドイツ	エッセン	Casa(カーザ)	ポツドール	2010. 07. 09 ~ 2010. 07. 12	劇団ポツドールがドイツのTheater der Welt国際演劇祭から正式招へいを受けて『夢の城』を上演
60	渋谷慶一郎『Concert at ISEA 2010 RUHR』ドイツ公演	ドイツ	ドルトムント	Konzerthaus Dortmund	アタック・トー キョー株式会社	2010. 08. 24	欧州屈指のテクノロジー・アートの祭典ISEA (International Symposium on Electronic Art)にて渋谷慶一郎（現代音楽家）と高谷史郎（映像作家）の共同作品の公演を実施。16回目となるISEAは欧州文化首都 RUHR 2010の一環として実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
61	カンマーフィル ハーモニーひろし まドイツ公演	ドイツ	ドナウエシingen フライブルク ベルリン	ドナウハレ フライブルク大学 ホール ベルリン市庁舎グ ローサーフェスト ザール	カンマーフィル ハーモニーひろし ま	2011. 04. 28 2011. 04. 29 2011. 05. 02	広島を中心に活動する室内楽合奏団「カンマー フィルハーモニーひろしま」が、「日独交流 150周年」を記念してドイツ3都市で公演。 シューベルトやハイドンの交響曲・協奏曲のほか、日本人作曲家の作品も演奏
62	大原保人「スー パージャズトリ オ」ドイツ公演	ドイツ	デュッセルドルフ	Tonhalle Helmut Hentrich-Saal	大原 保人	2011. 05. 14	千葉県に拠点があり、デュッセルドルフ市との 交流に実績をもつ「ヤスト オーハラ スー パージャズトリオ」（ピアノ、バス、ドラム） が、同市トーンハレの「日独交流150周年」記 念コンサートに正式招待され、ジャズのスタン ダードやクラシック、日本歌曲やドイツ民謡を 演奏

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
63	齋藤徹・久田舜一郎フランス・ドイツ公演	フランス	マニー・ル・オン グレ	FILE 7	齋藤 徹	2010. 05. 14	齋藤徹（コントラバス奏者）と久田舜一郎（能の小鼓奏者）が、フランス人サクソ奏者やダンサーと公演を実施。また、齋藤及び久田によるワークショップや、齋藤のレジデンス活動も実施
		フランス	リヨン	Le Periscope		2010. 05. 15	
		フランス	サン・エティエンヌ	L' Imprimerie		2010. 05. 16	
		フランス	ブルグ・エン・ブレス	La Tannerie		2010. 05. 17	
		フランス	モントレイユ	Instants Chavires		2010. 05. 18	
		フランス	リール	La Malteriein		2010. 05. 19	
		フランス	ニース	Mediatheque Municipale		2010. 05. 20	
		フランス	マルセイユ	Grim-Montevideo		2010. 05. 21	
		フランス	ナンシー	Centre Culturel Andre Malraux		2010. 05. 22	
		ドイツ	ヴッパータール	Cafe ADA		2010. 05. 27 、 2010. 06. 17	
		ドイツ	ヴッパータール	Evangelishes Vereinsshaus		2010. 05. 29 、 2010. 06. 18	
		ドイツ	ヴッパータール	ORT		2010. 05. 29	
		ドイツ	ハーゲン	Kooperative K		2010. 05. 30	
		ドイツ	ヴッパータール	ORT		2010. 06. 03	
		ドイツ	ミュンスター	Cafe CUBA		2010. 06. 06	
		ドイツ	ヴッパータール	ORT		2010. 06. 10 ～ 2010. 06. 21	
64	石山雄三 <i>CatB</i> フィンランド公演	フィンランド	トゥルク		石山 雄三	2011. 01. 10 ～ 2011. 03. 29	石山雄三（振付家）による、日本人のダンサー・音楽家・映像作家と、フィンランドのダンサー・照明デザイナーのチームとのマルチメディアを駆使したダンス作品の共同制作。2011年欧州文化首都トゥルクのアートフェスティバルで上演
65	鼓童+伶楽舎フランス客演	フランス	パリ	L'Opera National de Paris	株式会社北前船（鼓童）	2010. 06. 11 ～ 2010. 07. 15	石井真木が作曲した組曲『輝夜姫』に振付家イリ・キリアンが振付けたバレエ作品のパリ・オペラ座での初演に、和太鼓集団鼓童が伶楽舎の雅楽奏者と共に出演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
66	Ko & Edge Co. 『アンジェ国立振 付家センター共同 制作』フランス公演	フランス	アンジェ	Theatre 400	Ko & Edge Co.	2010. 11. 24 ~ 2010. 11. 25	現代舞踊団のKo & Edgeがフランス国立アン ジェ振付家センターで新作の共同制作と世界初 演を実施
67	Noism 1 <i>NINA materialize sacrifice(ver. bl ack)</i> フランス公演	フランス	パリ	パリ日本文化会館	財団法人 新潟市 芸術文化振興財団	2010. 12. 02 ~ 2010. 12. 04	パリ日本文化会館招へいにより、 <i>NINA materialize sacrifice(ver. black)</i> を上演 (3 回)。Noism初欧州公演
68	シアターインクラ イン+ゲキダンキ オ『トレイン』フ ランス公演	フランス	ナンシー ランス		国際児童青少年演 劇フェスティバル 大阪実行委員会	2011. 03. 13 ~ 2011. 03. 31	シアターインクライン (カナダ) とゲキダンキ オ (日本) の劇団による、宮沢賢治『銀河鉄道 の夜』をモチーフにした児童向け演劇の共同制 作。2007年より大阪で開催している児童青少年 演劇フェスティバルやカナダで上演した作品を フランスの地方都市とフェスティバルで上演
69	横川理彦『レッ ド・レイルズ』フ ランス公演	フランス フランス フランス フランス フランス フランス フランス フランス ベルギー ベルギー	ナント パンタン マルセイユ コレンス ポワチエ モンリュソン ガナ イエール гент ベルセル	Nouveau Pavillon La Dynamo de Banlienes Blues Daki Ling Fort Gibron Le lieu Multiple Le Guinguis Maison de Jeunes et de la Culture Theatre Denis Musikantenhuos T' Ey Musiekdub	横川 理彦	2011. 02. 19 2011. 03. 08 2011. 03. 10 2011. 03. 11 2011. 03. 12 2011. 03. 15 2011. 03. 16 2011. 03. 18 2011. 02. 22 2011. 02. 23	横川理彦 (コンピュータ音楽家) が欧州のヴァ イオリニストやビデオ・アーティストとの協働 によるマルチメディア作品の公演をフランス及 びベルギーで実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
70	レ・フレール欧州公演	フランス フランス ルクセンブルク ベルギー	パリ パリ ルクセンブルク ブリュッセル	パリ日本文化会館 パリ日本文化会館 Philharmonie Grand Auditorium PALAIS DES BEAUX-ARTS Salle de Musique de Chambre	オフィスキャトルマン合同会社	2010.05.05 2010.05.07 2010.05.10 2010.05.12	斉藤守也と圭士兄弟によるピアノ・デュオ「レ・フレール」による欧州3カ国（フランス、ルクセンブルク、ベルギー）のツアー公演。2009年ツアー内容に代表的オリジナル曲を加えた内容構成で上演
71	松尾邦彦『プロジェクト オー』ルクセンブルク公演	ルクセンブルク	ルクセンブルク	Traffo Carre Rotondes	松尾 邦彦	2010.04.16 ~ 2010.04.22	松尾邦彦（マルチメディア・アーティスト）が、インド、欧州などから参加した振付家、舞踊家、音楽家、照明家などと共に、ルクセンブルクにおいて幼児向けのマルチ・メディア／現代舞踊作品『プロジェクト・オー（PROJET O）』を上演
72	米澤浩・熊沢栄利子欧州公演	デンマーク デンマーク デンマーク スウェーデン スウェーデン デンマーク オーストリア オーストリア オーストリア マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	ソロストランド グレーベ コペンハーゲン マルメ マルメ ブロンショイ クロスターノイブルク グラーツ グラーツ ウィーン スコピエ	Jersie教会 ボルタレン美術館 コンペンハーゲン・インターナショナル・スクール ヘレナホルム芸術高校 マルメ市庁舎ホール フスムボルド教会 クロスターノイブルク修道院 グラーツ芸術大学 ハイランドキルヘ教会 ウィーン国連代表部・大会議場 スコピエ音楽バレエ学校	米澤 浩	2011.01.23 2011.01.25 2011.01.27 2011.01.28 2011.01.28 2011.01.30 2011.02.03 2011.02.04 2011.02.05 2011.02.08 2011.02.09 ~ 2011.02.10	米澤浩（尺八）、熊沢栄利子（箏）による邦楽公演（コンサートやレクチャーコンサート、ワークショップ）を実施。併せて、欧州4カ国の芸術教育機関・教会・国連代表部等で実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
73	渋さ知らズオーケストラ欧州公演	スイス	ルガノ	Estival Jazz	株式会社プランク トン	2010.07.02	ジャズ・ロック・ラテン・ポップス・フォーク・演歌などが混在する脱ジャンルの音楽性に舞踏・美術・映像・ダンス・照明・音響が渾然一体となった、不破大輔を中心とする日本の超巨大バンド「渋さ知らズオーケストラ」による8カ国巡回ツアー。本ツアーのための新曲も上演
		スロベニア	マルボル	Maribor 広場		2010.07.06	
		スロベニア	マルボル	Estival Lent		2010.07.07	
		スロベニア	マルボル	Maribor 市街地		2010.07.07	
		フランス	サレット	Bizart' Nomad		2010.07.09	
		フランス	サレット	Salettes 市街地		2010.07.09	
		オランダ	ロッテルダム	Northsee jazz festival		2010.07.11	
		スイス	ジュネーヴ	Musique en été		2010.07.14	
		フランス	カレー	Festival de la Côte d'Opale		2010.07.15	
		ドイツ	イエーナ	Jena 市街地		2010.07.17	
		ドイツ	イエーナ	Kulturarene		2010.07.17	
		ノルウェー	モルデ	Molde Jazz festival		2010.07.19	
		ノルウェー	モルデ	新劇場の着工式典		2010.07.19	
		スペイン	サン・セバスティアン	San Sebastian Jazz festival		2010.07.21	
		フランス	ヴァンス	Festival les nuits du sud	2010.07.22		

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
74	バーバラ村田（大道マイムシアター）欧州公演	スイス	リュサン	サーカステント	バーバラ 村田	2010. 06. 11	スイスの国際パフォーマンス・フェスティバル「リュサンパフォーマンスフェスティバル」への招へい参加、及びフランスの大道芸フェスティバル他でのマイム公演の実施。演目は『バーバラビットのキャバレショー』
		スイス	リュサン	野外ステージ		2010. 06. 12	
		スイス	リュサン	移動式劇場		2010. 06. 13	
		ポーランド	ヴロツラフ	Busker Bus Festival		2010. 06. 18 ～ 2010. 06. 30	
		ポーランド	カーリシュ	Busker Bus Festival		2010. 06. 18 ～ 2010. 06. 30	
		ポーランド	ジェロナグ	Busker Bus Festival		2010. 06. 18 ～ 2010. 06. 30	
		ポーランド	ブジェク	Busker Bus Festival		2010. 06. 18 ～ 2010. 06. 30	
		ポーランド	ブイドゴシュチュ	Busker Festival		2010. 07. 01 ～ 2010. 07. 03	
		フランス	シャロン	Chalon dans la rue		2010. 07. 25	
		スイス	ジュネーヴ	ジュネーヴ国際サーカス見本市		2010. 08. 01	
		フランス	オーリヤック	Barbantelle		2010. 08. 18 ～ 2010. 08. 21	
		フランス	オーリヤック	Theatre Parvis		2010. 08. 18 ～ 2010. 08. 21	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
75	AGA-SHIO欧州公演	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	株式会社ステー ション	2010. 05. 28	上妻宏光（津軽三味線）と塩谷哲（ジャズピア ノ）のデュオ、AGA-SHIOによる、欧州及びエジ プト6カ国ツアー
		ドイツ	デュッセルドルフ	デュッセルドルフ 日本デー会場		2010. 05. 29	
		イタリア	ローマ	ローマ日本文化会 館		2010. 05. 31	
		チェコ	プラハ	アルカ劇場		2010. 06. 02	
		チェコ	プラハ	アルカ劇場		2010. 06. 05	
		エジプト	カイロ	カイロ・オペラ座 小ホール		2010. 06. 08	
		フランス	パリ	パリ日本文化会館		2010. 06. 10 ～ 2010. 06. 11	
		スペイン	マドリード	Sala Clamores		2010. 06. 13	
		スペイン	セゴビア	ファン・ブラヴォ 劇場		2010. 06. 18	
76	日本太鼓連盟（橘 太鼓「響座」） 南ア・ボツワナ・ ポルトガル公演	南アフリカ共和国	プレトリア	国立劇場ドラマシ アター	財団法人日本太鼓 連盟	2010. 09. 03 ～ 2010. 09. 04	財団法人日本太鼓連盟が、ワールドカップ開催 年、日本・南アフリカ共和国交流100周年、日 本ポルトガル修好150周年記念事業として橘太 鼓「響座」を派遣し、プレトリア、ハボローネ （ボツワナ）、リスボン、オエイラスで公演
		ボツワナ	ハボローネ	ボツワナテレビ局 内・講堂		2010. 09. 06	
		ボツワナ	ハボローネ	ボツワナ大学・講 堂		2010. 09. 07	
		ポルトガル	リスボン	オリエン特博物館 講堂		2010. 09. 10	
		ポルトガル	リスボン	グルベンキアン財 団・野外劇場		2010. 09. 11	
		ポルトガル	オエイラス	オエイラス市サン トアマロ海岸特設 会場		2010. 09. 12	
		ポルトガル	リスボン	万博公演ポルトガ ル館・野外スペー ス特設会場		2010. 09. 12	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
77	和力東欧公演	セルビア	ベオグラード	ベオグラード市内 精神障害者施設	一般社団法人和力	2011. 02. 10	日本各地の民俗芸能をベースに独自の舞台作品を創作している「和力」による公演とワークショップ等を東欧4カ国5都市で実施
		セルビア	ベオグラード	ベオグラード国立 劇場		2011. 02. 11	
		セルビア	センタ	センタ文化会館		2011. 02. 12	
		ボスニア・ヘル ツェゴビナ	サラエボ	ドム・ムラディ		2011. 02. 15	
		アルバニア	ティラナ	ティラナ国立オペ ラ劇場		2011. 02. 18	
		コソボ	プリシュティナ	レッド・ホール・ ユース・センター		2011. 02. 20	
78	杏奈エストニア公演	エストニア	タリン タルトゥ		杏奈	2010. 04. 05 ~ 2010. 04. 15	コンテンポラリーダンスの杏奈がソロ <i>BUSU-solo</i> で、エストニアのソロ作品と競演
79	アンサンブル・インタラクティブ・トキオ欧州公演	スロベニア	リュブリャナ	City Museum	野勢 善樹	2010. 10. 07	「アジアから世界へ」のコンセプトをもとに野勢善樹を中心に結成された音楽家集団「アンサンブル・インタラクティブ・トキオ」が、「UNICUM国際現代音楽祭」(スロベニア)と「ザグレブ・ビエンナーレ」(クロアチア)で、世界初演作品を含む音楽公演を実施
		スロベニア	ノヴァ・ゴリツァ	Kulturni Dom		2010. 10. 11	
		スロベニア	ツェリエ	Norodoni Dom		2010. 10. 12	
		クロアチア	ザグレブ	在クロアチア大使 公邸		2010. 10. 13	
80	クリストファー遙 盟他 チェコ公演	チェコ	プラハ	プラハ音楽学院 中庭 プラハ音楽学院 サール・マティ リサイタルホール	クリストファー遙 盟	2010. 08. 26 2010. 08. 27 ~ 2010. 08. 29	4日間の集中教育プログラムと公演からなるヨーロッパ尺八フェスティバルに講師・演奏家として参加。他に尺八の志村禪保と山本真山、地唄箏曲の佐藤紀久子が参加
81	極私空間ポーランド公演	ポーランド	ワルシャワ ヴロツラフ シュチェチン ワルシャワ	ポーランド国立小 劇場 Studio Na Grobli ポルスキー劇場 中央広場・特設テ ント	舞踏集団 極私空 間	2010. 09. 12 2010. 09. 18 2010. 09. 27 2010. 09. 28	ポーランドの音楽グループOsjanとのコラボレーションによる新作、及び『肉体の廃墟』を上演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
82	柴田義之『こい』 ルーマニア公演	ルーマニア	バカウ	バコビア市民劇場 メインホール	バカウ・ワンマン ショー・フェス ティバル参加者派 遣日本委員会	2010.04.16 ～ 2010.04.23	劇団1980の柴田義之によるひとり芝居。森山正 行作、藤田傳演出。今年で5回目を迎えるバカ ウのひとり芝居フェスティバルのコンペに参加
83	林英哲ルーマニア 公演	ルーマニア	ブカレスト シビウ	パレスホール タリアホール	有限会社 遥	2010.10.20 2010.10.23	ブカレストとシビウでそれぞれ地元のオーケス トラとの共演により、松下功『飛天遊』を演 奏。シビウではシビウ国際演劇祭へ参加
84	地点『桜の園／ ワーニャ伯父さ ん』ロシア公演	ロシア	モスクワ	メイエルホリド・ センター	合同会社地点	2010.02.14 ～ 2010.02.17	地点が取り組んできたチェーホフ四大戯曲連続 上演より『桜の園』と『ワーニャ伯父さん』を 上演
85	Noism 1 『Nameless Poison－黒衣の 僧』ロシア公演	ロシア	モスクワ	フォメンコシア ター	財団法人新潟市芸 術文化振興財団	2010.06.04 ～ 2010.06.06	チェーホフ国際演劇祭との共同制作による 『Nameless Poison－黒衣の僧』(2009年11月、 新潟・りゅーとびあで初演)を同演劇祭で上演
86	パパ・タラフマラ トルコ公演	トルコ	アダナ トラブゾン	トルコ国立アダナ 劇場 トルコ国立トラブ ゾン劇場	パパ・タラフマラ	2010.04.23 ～ 2010.04.24 2010.05.04	サバンチュ国際演劇祭のひとつであるアダナ演 劇祭で <i>Ship in A View</i> 、トラブゾン国際黒海 演劇祭で『三人姉妹』を上演
87	井上郷子 他 トル コ公演	トルコ	イスタンブール コジャエリ アンカラ メルシン アンカラ	ボルサン・ミュー ジックハウス コジャリエ大学 日土基金文化セン ター メルシン文化ホー ル アンカラ市チャン カヤ区現代芸術セ ンター	井上 郷子	2010.05.18 2010.05.21 2010.05.24 2010.05.26 2010.05.28	「2010年トルコにおける日本年」の関連事業と して、イスタンブールでは井上郷子のピアノで 日本とトルコの現代作品を演奏。メルシン「第 9回メルシン国際音楽フェスティバル」とアン カラでは田中郷子のソプラノによる日本の声楽 曲も合わせて演奏会を実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
88	沖縄歌舞劇団・美 トルコ公演	トルコ	トラブゾン トラブゾン ギレスン サムスン アマスヤ	フォーラムトラブ ゾン トラブゾン国立劇 場 ギレスン県立文化 センター サムスンアタテュ ルク文化会館 サライ・デュズ・ クシュラ・ピナス アマスヤタミー ミー・サロス	沖縄歌舞劇団 美	2010. 06. 23 2010. 06. 24 2010. 06. 26 2010. 06. 28 ～ 2010. 06. 29 2010. 07. 01 ～ 2010. 07. 02	「2010年トルコにおける日本年」の関連事業として、沖縄の芸術を継承し国内外で公演をかさねている女性だけのプロ芸術家集団「美（ちゅら）」が、「南島風土記」をテーマにした沖縄創作歌舞劇などをトルコ各地で上演
89	おおたか 静流 『Serenade』 トルコ公演	トルコ	イスタンブール イスタンブール チャナッカレ チャナッカレ	ボスフォラス大学 テラッキ財団セン ターホール オンセキズ・マル ト大学教育学部 オンセキズ・マル ト大学スレイマ ン・デミル・コン フェレンス・サロ ン	赤松 千里	2010. 10. 02 2010. 10. 03 2010. 10. 06 2010. 10. 07	「2010年トルコにおける日本年」の関連事業として、シンガー&ヴォイス・アーティスト、おおたか静流（しずる）が、トルコ伝統曲とオリジナル曲から構成され、全曲トルコのミュージシャンと、伝統楽器を駆使しイスタンブールで録音したニューアルバム <i>Serenade</i> をテーマに公演。また国立チャナッカレ大学日本語学部学生に対し、日本の童謡、唱歌のワークショップを実施
90	世界遺産コンサー ト トルコ公演	トルコ	イスタンブール サフランボル	アヤイリニ教会 旧迎賓館前野外会 場	特定非営利活動法 人 世界遺産コン サート	2010. 10. 23 2010. 10. 25	「2010年トルコにおける日本年」関連事業としてトルコの世界遺産「イスタンブールの歴史地区」及び「サフランボルの歴史地区」にて、雅楽師東儀秀樹とトルコの音楽家が共演（トルコ政府／自治体の招へい）

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
91	ルートカルチャー 『インターローカル・セッション：失われた1ページ』 ヨルダン公演	ヨルダン	マダバ	キングスアカデミー	特定非営利活動法人 ルートカルチャー	2010. 11. 23	各地のアーティストとディスカッションやワークショップを重ね、一般家庭で即興パフォーマンスを実施。最終的な公演は、ヨルダンの合唱団、ダンサー、映像作家を交え、戦争によって引き裂かれた地域の歴史を再解釈するもの
			アカバ	ワディラム砂漠屋外テント（ディーセ地区）		2010. 11. 26	
			アンマン	ジュベル・カルア空き地（ジュベル・カルア地区）		2010. 11. 27	
			アンマン	Ruwadコミュニティセンター（ジュベル・ナディーフ地区）		2010. 11. 27	
			アンマン	駐日本大使公邸		2010. 11. 28	
			アンマン	アル・バラド劇場（旧市街）		2010. 11. 30 ~ 2010. 12. 01	
			アンマン	ブスラック家（カルダ地区）		2010. 12. 02	
			アンマン	National Center for Culture and Arts（シュメサニ地区）		2010. 12. 02	
			ザルカ	ジャジャラーウィー家		2010. 12. 02	
			アンマン	イラーニー家（ジェベルアンマン地区）		2010. 12. 03	
			アンマン	エルクルディー家（ラービエ地区）		2010. 12. 03	
			マダバ	キングスアカデミー		2010. 12. 08	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
92	パレスチナ・キャラバン『アザリアのピノッキオ』中東公演	パレスチナ	ラマッラー	ダルウィッシュ文化センター	パレスチナ・キャラバン実行委員会	2010. 09. 16	2007年に日本の演劇人とパレスチナ演劇リーグにより上演された作品『アザリアのピノッキオ』（翠羅白作、ニダール・カティブ／翠羅白共同演出）を、パレスチナと「カイロ実験演劇祭」で上演
		パレスチナ	ジェニン	フリーダム・シアター		2010. 09. 22	
		パレスチナ	ヘブロン	イザード・アットファーラ劇場（子供の幸福劇場）		2010. 09. 25	
		パレスチナ	エルサレム	アルクッド大学野外劇場		2010. 09. 29	
		パレスチナ	ラマッラー	ダルウィッシュ文化センター		2010. 10. 03	
		エジプト	カイロ	アゴザコース・シアター		2010. 10. 13 ～ 2010. 10. 14	
93	福原哲郎『スペースダンス・イン・ザ・チューブ 2011』コンゴ・ウガンダ・トルコ公演	ウガンダ	カンパラ	マケレレ大学屋外特設会場	福原 哲郎	2010. 11. 25 ～ 2010. 11. 26	「2010年トルコにおける日本年」の関連事業として、舞踏家福原哲郎（東京スペースダンス主宰）が、イスタンブールで日本の舞踏をベースにしたスペースダンスを実施し、またアフリカでの普及への足掛かりとするため、Art of Life代表の振付家モーリス・イェーカとともにウガンダにおいてワークショップ・公演を実施
		ウガンダ	カンパラ	国立劇場		2010. 11. 27 ～ 2010. 11. 28	
		トルコ	イスタンブール	カディキョイ港特設会場		2010. 12. 05	
		トルコ	イスタンブール	ミマールシナン大学劇場		2010. 12. 16	
		トルコ	イスタンブール	CATI		2010. 12. 17	
94	エーシーオー沖縄『てるてる』トルコ・カメルーン公演	トルコ	アンカラ	Ankara Universitesi D.T.C. Fakultesi Tiyatro Bolumu Melahat	株式会社 エーシーオー沖縄	2010. 11. 09 ～ 2010. 11. 20	「2010年トルコにおける日本年」の関連事業として、エーシーオー沖縄が、アンカラ大学演劇科の招へいにより音楽劇『てるてる』の公演とワークショップを実施。また、カメルーンの公式招待により「第8回アフリカ青少年演劇祭」にて、オープニング公演、ワークショップを実施
		カメルーン	ヤウンデ	French Cultural Center		2010. 11. 14 ～ 2010. 11. 15	
		カメルーン	ヤウンデ	Complexe scolaire tecla		2010. 11. 16	
		カメルーン	ドアラ	French Cultural Center in Douala		2010. 11. 17 ～ 2010. 11. 18	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
95	ニヤマ・カンテ& ジュリドン コート・ジボワール 公演	コートジボワール	アビジャン	CARAS INSAAC	ニヤマ・カンテ	2010. 11. 04 2010. 11. 05	在日アフリカ人歌手・舞踏家のニヤマ・カンテと日本人のバンド・ダンスグループ「ジュリドン」が、「第2回アビジャン日本週間」(NGO CARAS主催)において公演及びワークショップを実施
96	スキアフリカ「スキヤキ・オールスターズ」アフリカ 公演	南アフリカ共和国 スワジランド タンザニア ジンバブエ ジンバブエ	ヨハネスブルグ ムババーネ ダルエスサラーム ハラレ ハラレ	MOYO MELROSE ARCH ホール HOUSE ON FIRE中央 ステージ SAUTI ZA BUSARA メインステージ THE MANNENBERG ホール ALLIANCE FRANÇAISE 小劇場	スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド 実行委員会	2011. 02. 04 2011. 02. 05 2011. 02. 10 2011. 02. 12 2011. 02. 16	ワールドミュージック・フェスティバル「スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド2010」(富山県南砺市)で結成されたアフリカ・アジア多国籍ユニット「スキアフリカ“スキヤキ・オールスターズ”」が、南アフリカ共和国、スワジランド、タンザニア、ジンバブエ4カ国でアフリカツアー公演(講演会やワークショップでの日本文化紹介を含む)を実施

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (3) 公演 (助成・PAJ北米)

日本の優れた舞台芸術を紹介しようとする米国の非営利団体のみを申請資格者として、米国内で公募を行う助成プログラム。日本の舞台芸術に触れる機会の少ない地域 (カナダを含む) への巡回公演事業 (教育・研修機会を含む) の拡大、日米両国の舞台芸術家による共同制作の推進が目的。

合計額 30,095,257 円

	助成対象機関	実施国	都市	会場	期間	事業内容
1	HERE Arts Center	米国	ニューヨーク	HERE Arts Center	2010.04.07 ~ 2010.04.23	ニブロール(Nibroll)とニューヨークの劇団 The South Wingが、安部公房の『密会』をベースにした作品 <i>Epona's Labyrinth</i> をダンスシアターの形式で制作・上演
2	MAPPインターナショナル・プロダクションズ (MAPP International Productions, Inc.)	米国	アマースト	Bowker Auditorium, University of Massachusetts Amherst (Umass)	2010.06.10	余越保子(振付)、瀬山ますみ(共同振付、日本舞踊)による新作 <i>Tyler Tyler</i> の上演
		ヒューストン	Diverse Works Art Space	2010.10.14 ~ 2010.10.16		
		アルバカーキ	New Art New Mexico at North Fourth Art Center	2010.10.22 ~ 2010.10.23		
		シカゴ	Dance Center at Columbia College	2010.10.28 ~ 2010.10.30		
3	インタ (Inta, Inc.)	米国	ミドルタウン	Wesleyan University, CFA Theater	2010.07.22 ~ 2010.07.28	Eiko & Komaが自分の活動を回顧する作品 <i>Raven</i> を含むEiko & Komaのレトロスペクティブ・ツアー・プロジェクトを実施
		ミネアポリス	Walker Art Center	2010.09.27 ~ 2010.11.20		
		マイアミ・ビーチ (フロリダ州)	Tigertail Productions Colony Theater, Miami Beach, Florida	2011.02.10 ~ 2011.02.12		
		サラソタ (フロリダ州)	Ringling Museum Historic Asolo Theater, Sarasota, Florida	2011.02.21 ~ 2011.02.26		
		ロサンゼルス	Cal Arts REDCAT Theater	2011.03.01 ~ 2011.03.06		
		ソルトレークシティ	University of Utah, Dance Department	2011.05.31 ~ 2011.06.10		

舞台芸術事業費

	助成対象機関	実施国	都市	会場	期間	事業内容
4	Art Re Group, Inc.	米国	マリン・カウンティ (カリフォルニア州) オークランド サン・フランシスコ サン・フランシスコ	Battery Townsley, Marin County, California Terminal The Compound The LAB	2010.08.01 2010.08.03 2010.08.04 2010.08.06	サンフランシスコのNPO、ME' DI. ATEのプロデュースにより開催される <i>Soundwave Festival</i> において、日米のサウンドアーティスト坂本貴大とJorge Bachmanが共同で作品を制作・発表
5	The Playwrights' Center	米国	ミネアポリス	The Playwrights' Center	2010.08.29 ~ 2010.08.30	ミネアポリスのPlaywrights' Centerによる日米劇作家交流プロジェクト。Trista Baldwin作の <i>DOE2.0</i> を羊屋白玉が演出
6	Leah Stein Dance Company	米国	フィラデルフィア	Shofuso	2010.09.09 ~ 2010.09.11	Leah Stein Dance Companyが日本からダンサーの新井英夫ときむらみかを招へいし、フィラデルフィア州フェアモント・パークにある松風荘 (日本家屋と日本庭園) において、サイトスペシフィックな作品を制作・上演
7	Pocahontas County Opera House Foundation Inc.	米国	マーリントン ルイスバーグ マーリントン ヒルズボロ リッチウッド ヴァレー・ヘッド パースグラヴ ヒルズボロ グリーンバンク	Pocahontas County Opera House, Marlinton, WV Carnegie Hall, Lewisburg, WV Pocahontas County Opera House, Marlinton, WV Hillsboro Elementary School, Hillsboro, WV Richwood Middle School, Richwood, WV Valley Head Elementary School, Valley Head, WV The Shack, Pursglove, WV Pearl S. Buck Birthplace, Hillsboro, WV Greenbank Elementary Middle, Greenbank, WV	2010.09.24 2010.09.25 2010.09.26 2010.09.28 2010.09.29 2010.09.30 2010.10.01 2010.10.03 2010.10.04	<i>Journey to Japan</i> と題し、人形劇による『一寸法師』の上演と、折り紙や茶道などの日本文化体験ワークショップを組み合わせたパッケージをウェストバージニア州内の9会場で開催

舞台芸術事業費

	助成対象機関	実施国	都市	会場	期間	事業内容
8	University Musical Society	米国	シカゴ	Harris Theater	2010. 10. 20	舞踏の山海塾の米国中西部、西海岸7都市へツアー。上演作品は『遙か彼方からの一ひびき』と『降りくるもののなかで—とばり』
			アナーバー	Power Center for the Performing Arts	2010. 10. 22 ~ 2010. 10. 23	
			サンタバーバラ	Grenada Theater, Univ. of California - Santa Barbara	2010. 10. 28	
			コスタメサ	Orange County Performing Arts Center	2010. 10. 30	
			シアトル	Paramount Theatre	2010. 11. 03	
			パロアルト	Stanford University Memorial Auditorium	2010. 11. 09	
			サンフランシスコ	Yerba Buena Center for the Arts	2010. 11. 11 ~ 2010. 11. 14	

舞台芸術事業費

	助成対象機関	実施国	都市	会場	期間	事業内容
9	Tradex, a National Organization for Traditional Artists Exchange	米国	パール・シティ (ハワイ州)	Pearl City Cultural Center, Pearl City, HI	2010.10.24	GATEWAY - "Ma" vs. Groove と題したケニー遠藤の活動35周年記念和太鼓コンサート
			ケネソー (ジョージア州)	Atlanta Center for Asian Studies, Kennesaw State University	2010.10.27	
			スワニー	Guerry Auditorium, University of the South	2010.10.30	
			オーバーリン	Finney Chapel, Oberlin College	2010.11.02	
			カラマズー	Dalton Center, Recital Hall, Western Michigan Univ.	2010.11.03	
			ピッツバーグ	Jazz Hall, Manchester Craftsman's Guild of Pittsburgh	2010.11.06	
			ウェストミンスター (メリーランド州)	WMC Alumni Hall, McDaniel College	2010.11.08	
			フレデリクスバーグ (バージニア州)	Dodd Auditorium, Mary Washington Univ.	2010.11.10	
			ストーニーブルック	Charles B Wang Center	2010.11.13	
			フィラデルフィア	Annenberg Center for Performing Arts	2010.11.19	
			ニューヨーク	Skirball Center for Performing Arts	2010.11.20	
10	Arts Midwest	米国	ノックスヴィル (アイオワ州)	Knoxville Middle School, Knoxville, IA	2011.03.20 ~ 2011.03.26	上妻宏光アンサンブル (上妻宏光 (津軽三味線)、野崎洋一 (ピアノ)、ようそろ (はせみきた&岡田寛行 (和太鼓)) による、米国中西部4都市ツアー
			アレクサンドリア (ミネソタ州)	Discovery Middle School, Alexandria, MN	2011.03.27 ~ 2011.04.02	
			アバディーン (サウスダコタ州)	Capitol Theater, Aberdeen, SD	2011.04.03 ~ 2011.04.09	
			ヴァレー・シティ (ノースダコタ州)	Vangstad Auditorium, Valley City, ND	2011.04.10 ~ 2011.04.16	

舞台芸術事業費

	助成対象機関	実施国	都市	会場	期間	事業内容
11	New York Theater Workshop	米国	ニューヨーク	New York Theatre Workshop	2011.03.27 ~ 2011.03.29	伊部京子（和紙アーティスト）が大倉正之助（能楽囃子大倉流大鼓）や日本の能役者、米国の演劇人と和紙をモチーフにした作品 <i>Recycling: Washi Tales</i> を制作
12	Ragamala Dance	米国	ロチェスター	Mayo Clinic Center for Humanities in Medicine	2011.05.09	在米のインド舞踊グループRagamala Danceが和太鼓アンサンブルTOKARAと共に、京都三十三間堂の仏像に発想を得た作品 <i>1,001 Buddhas</i> を制作
13	WaxFactory	米国	ニューヨーク	Japan Society	2011.06.02	村上春樹の小説『アフターダーク』に着想を得た作品 <i>416minutes</i> （演出：Ivan Talijancic）の制作準備

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (4) 公演 (助成・PAJ欧州)

日本の優れた舞台芸術を紹介しようとする欧州の文化芸術関連団体のみを申請資格者として、欧州内で公募を行う助成プログラム。欧州内における地域的偏りのない巡回公演事業 (教育・研修機会を含む) の拡大、日欧の舞台芸術家による共同制作の推進が目的。

合計額 19,153,187 円

	助成対象機関	実施国	都市	会場	期間	事業内容
1	Associazione Lios	イタリア	ローマ	Furio Camillo劇場	2010.05.29 ~ 2010.06.02	10年来、継続的に日欧の舞踏表現の場を展開してきたFestival Transform'azioniにて、笠井 叡 (舞踏家) によるイタリアのダンスカンパニーへの振付と自身の作品の公演。舞踏に関するシンポジウムも実施
2	Theatre de complicité (Education) Ltd	英国 フランス	ロンドン パリ	バービカンシアター パリ市立劇場	2010.11.04 ~ 2010.11.15 2010.11.18 ~ 2010.11.23	英国の劇団テアトル・ド・コンプリシテと東京・世田谷パブリックシアターの共同制作演劇作品『春琴』(2009年、東京初演)の、ロンドン再演とパリ巡回公演。ロンドンでは初演時と同じバービカンシアター、パリはフェスティバル・ドートンヌの一環としてパリ市立劇場にて上演
3	CENTRO DE INICIATIVAS DE TOLOSA	スペイン	トロサ	トロサ国際人形劇フェスティバル	2010.11.27 ~ 2010.12.05	日本の人形劇を紹介するオムニバス公演。「第28回トロサ国際人形劇フェスティバル」の日本特集における招へい公演を軸としてスペイン地方都市を巡回。日本からは人形劇団クラルテ、劇団ブーク、ひとみ座-乙女文楽、デフ・バペットシアター・ひとみ、人形芝居燕屋、八王子車人形が招へいを受け公演を実施。公演のほか、日本の人形劇に関する展覧会と日本の伝統工芸、料理、人形製作過程の展示など多角的な日本文化紹介企画も実施。トロサでは地元児童・生徒の鑑賞教育の一環として、地域の全60校の全児童・生徒(約1万人)がフェスティバル企画を鑑賞・参加
4	Theater der Welt 2010 GmbH	ドイツ イタリア	エッセン サンタルカンジェロ	シャウシュピール・エッセン Teatro Supercinema	2010.07.10 ~ 2010.07.13 2010.07.17 ~ 2010.07.18	3年に一度ドイツ国内で開催されるTheater der Welt (本年は欧州文化首都RUHR. 2010の中心都市エッセン)において、東京を拠点として活動するパフォーマンス・グループ快快(Fai Fai)の作品MY NAME IS I LOVE YOUの上演。イタリアの老舗フェスティバル、「第40回サンタルカンジェロ・フェスティバル」にも巡回公演

舞台芸術事業費

	助成対象機関	実施国	都市	会場	期間	事業内容
5	Nouveau Theatre - Centre Dramatique National de Besançon et de Franche-Comté	フランス	ベルフォーール パリ ディジョン ティオンヴィル エランクール	Le Granit Scène Nationale Bagnolet - L'échangeur Theatre Dijon-Bourgogne Centre Dramatique National Centre Dramatique National Thionville Lorraine Le Prisme	2009.04.03 2009.04.07 ~ 2009.04.11 2009.04.14 ~ 2009.04.17 2009.04.21 ~ 2009.04.24 2009.04.29	現代演劇。平田オリザ、アミール・レザ・コヘスタニ(イラン)、シルヴァン・モーリス(フランス)の演出家による共同制作作品のフランス巡回公演。3言語使用。演目はFestival/Tokyo 2009春に上演した現代演劇作品『ユートピア?』
6	FONDATION ROYAUMONT	フランス	アニエール・シュル・オワーズ ゴネス	Royaumont 財団 ゴネス文化・交流センター	2010.09.04 ~ 2010.10.17 2010.11.16	元ヴィラ九条山レジデンス・アーティストのフランス人演出家ロラン・コロロンが6カ月のレジデンス中に執筆した <i>Kyotonomatopee</i> (キョウトノマトペ)を演出、制作。女優、川相真紀子(元ブリキの自発団/ク・ナウカ)が参加。8歳から12歳の児童を対象にしたワークショップも実施。初演後とパリのアートセンターLe 104で上演後、仏2都市へ巡回公演
7	FESTIVAL D'AUTOMNE A PARIS	フランス	ジュヌヴィリエ	ジュヌヴィリエ劇場	2010.10.07 ~ 2010.10.10	演劇。パリの大型国際舞台芸術フェスティバル「フェスティバル・ドートンヌ・ア・パリ」にて、劇作家・演出家・小説家岡田利規主宰のチェルフィッチュによる新作の世界初演
8	JAAPAN SARL	フランス フランス フランス フランス スペイン ポルトガル フランス	パリ アジャン エクサン・プロヴァンス マルセイユ ビゴ リスボン パリ	La Java Le Florida Pachamama L'Embobineuse Festival Sinsal SMOG Espace Japon	2010.04.23 ~ 2010.05.01 2010.04.24 2010.04.26 2010.04.27 2010.04.30 2010.05.01 2010.05.02	ロリータ・クラシック・ユニット「黒色すみれ」の欧州巡回公演。「黒色すみれ」が参加している仏レーベル制作のコンピレーション・アルバム <i>Twisted Cabaret</i> の欧州発売に合わせ、欧州各地でコンサートを実施

舞台芸術事業費

	助成対象機関	実施国	都市	会場	期間	事業内容
9	STUDIO SHAIPROD	フランス フランス 英国 フランス ドイツ フランス ポーランド	パリ ベルフォール ロンドン レンヌ ベルリン リール ワルシャワ	La Gaité Lyrique La Poudrière Cafe OTO L'antipode TRAFO Heure Hexquise 未定	2011.03.17 2011.03.18 2011.03.21 ~ 2011.03.23 2011.03.22 2011.03.26 2011.03.29 2011.04.01	欧州各地のフェスティバルにおいて、東京の即興音楽、ノイズミュージック・シーンを代表するミュージシャン達を追ったドキュメンタリー映画 <i>We don't Care About Music Anyway...</i> (2009) の上映と併に映画に登場する前衛的な音楽パフォーマンス・アーティスト達によるライブを実施。出演は坂本弘道、山川冬樹、大友良英、竹久圈(KIRIHITO/ Umi no Yeah!) 早川俊介(KIRIHITO) 嶋崎朋子(Umi no Yeah!)、Numb、Saidrum、L?K?O
10	INTERART CULTURE CENTRE	マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	スコピエ	ユース・カルチャー・センター・スコピエ	2010.11.23 ~ 2010.11.30	桂勘(舞踏家)とマケドニア人ダンサー2名による新作クリエーションと公演。マケドニアで初めて発表される日本・マケドニア共同制作の舞踏作品として、マケドニア随一のダンスフェスティバルDANCE FEST SKOPJE 2010にて創作。新作公演のほか、展覧会、レクチャー等の日本の舞踏について紹介する複合的な企画と連動。現地バレエ学校での集中ワークショップも実施

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (5) 公演 (国際舞台芸術共同制作)

日本文化発信に留まらず、相互理解を深め精神的連帯感を醸成するため、他国・地域と共同で先駆性・独自性を重視した舞台芸術作品を制作し、国内外でその公演を行う。

合計額 24,806,601 円

	事業名	対象国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	『焼肉ドラゴン』 韓国公演	韓国	ソウル	芸術の殿堂・土月 劇場	芸術の殿堂 財団法人新国立劇 場運営財団	2011.03.09 ~ 2011.03.20	「主要都市向け戦略的文化集中発信プロジェクト (日韓新時代：未来へのコラボレーション)」の一環として、2008年に日韓で初演され大きな反響を呼んだ新国立劇場と韓国・芸術の殿堂による共同企画作品『焼肉ドラゴン』(鄭義信作・演出)の再演を共催
2	日本・トルコ共同 制作現代音楽公演 Sound Migration	トルコ トルコ エジプト ハンガリー 日本 日本	イスタンブール イズミル カイロ ブダペスト 横浜 東京	Garajistanbul Ahmed Adnan Saygun Sanat Merkezi, Small Hall カイロオペラハウ ス 小ホール Duna Palota、リス ト音楽院ジャズ科 神奈川県民ホール 小ホール Spiralホール	iDANS アフメド・アドナ ン・サイグン芸術 センター 在イスタンブール 総領事館 カイロオペラハウ ス 東京芸術劇場	2010.10.01 2010.10.03 2010.10.05 2010.10.07 ~ 2010.10.08 2011.02.12 2011.02.14	「2010年トルコにおける日本年」関連事業として、国広和毅 (作曲)、サーデット・チュルキョズ (ボーカル)、セヴケット・アキンチ (ギター)、河崎純 (コントラバス) に、美加理 (女優・パフォーマー) を加えた編成で、現代音楽作品の共同制作を実施。作品はイスタンブールとイズミルで上演後、エジプト、ハンガリー、日本でも公演
3	日・イスラエル演 劇共同制作『トロ イアの女たち』	イスラエル	東京	東京芸術劇場	東京芸術劇場	2010.10.22 ~ 2010.11.02	2012年の日本・イスラエル外交関係樹立60周年に併せ、日本とイスラエルの国際共同制作事業として、蛭川幸雄演出、日本人・イスラエル在住のユダヤ系・アラブ系の俳優の出演による演劇作品を3年計画で実施。初年度はイスラエルからドラマターグ、俳優を招へいし日本の古典芸能や白石加代子などによるワークショップを実施。上演作品の候補はギリシア悲劇の傑作『トロイアの女たち』。2011年は今年度の成果を踏まえイスラエルでワークショップを行い、2012年に日本とイスラエル双方で上演することを計画。イスラエル側受入れ機関はテルアビブ市立カメリ劇場

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (6) 舞台芸術情報交流

舞台芸術分野における国際交流事業促進のための環境づくりと基盤整備を目的に、芸術見本市開催、舞台芸術ウェブサイト運営、セミナー・シンポジウム開催、人材育成事業等の情報交流事業を実施する。

合計額 53,360,391 円

	事業名	氏名	現職	対象国	共催機関	期間	事業内容
1	平成21年度日インドネシア現代舞踊共同制作事業フォローアップ	HANDIANTO, Johan Didik	舞台監督	インドネシア		2010.09.07 ~ 2010.10.10	平成21年度に「国際舞台芸術共同制作」プログラム事業として実施し、日インドネシア現代舞踊『ガリババの不思議な世界』の公演に舞台監督として参加したジョハン・ディディック・ハンディアントを、フォローアップの一環として日本へ招へいして、パパ・タラフマラの日本・韓国公演にスタッフとして参加させ、研修を実施
2	インドネシア・ドラマティック・リーディング・フェスティバル	坂手 洋二	代表	インドネシア	Indonesia Dramatic Reading Festival 2010 Committee	2010.11.22 ~ 2010.11.28	平成21年度「舞台芸術情報交流（催し）」プログラム事業のひとつとして実施した「アジア劇作家会議」にインドネシアから参加したジョネッド・スリヤトモコ（Joned Suryatmoko）の企画により、インドネシアで初のリーディング・フェスティバルが開催され、日本からは坂手洋二（日本劇作家協会会長）の『屋根裏』と鄭義信『杏仁豆腐のココロ』を上演。国際交流基金は坂手洋二を派遣し、同氏はフェスティバル期間中に日本の現代演劇事情に関する講演も実施
3	PAJ（北米・欧州）アドバイザー委員会メンバーTPAM招へい	MALINA, Arnold WOLLESEN, Martin WEGMAN, MK SETTEMBRI, Maurizia VIMEUX, Nathalie	Flynn Center for the Performing Arts University Events Office, University of California San Diego National Performance Network, New Orleans Fabbrica Europa Office National de Diffusion Artistique (ONDA)	米国 米国 米国 イタリア フランス		2011.02.13 ~ 2011.02.21	国際交流基金が北米及び欧州で運営する公演助成プログラムPerforming Arts Japan (PAJ)のアドバイザー委員会メンバーを「国際舞台芸術ミーティング in 横浜2011」（略称：TPAM in Yokohama 2011）に、招へい。日本の舞台芸術に関する情報を深めてもらうほか、人的ネットワークの構築を目的として実施

舞台芸術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	共催機関	期間	事業内容
4	日本の現代演劇に関する講演会（英国・フランス）	扇田 昭彦	演劇評論家	英国 フランス	ロンドン日本文化センター パリ日本文化会館	2010.05.24 ～ 2010.05.31	扇田昭彦（演劇評論家）による日本の現代演劇に関する講演会を、ロンドン日本文化センター及びパリ日本文化会館において実施。パリ日本文化会館では、名取事務所による『病気』（作：別役実、演出：K. Kiyama）が上演される機会に併せて開催。本事業は、主に日本の舞台芸術に関心を持つ層をターゲットとし、1980年代以降最近までの日本の演劇界の動向について、主要な劇団、芸術家の活動を紹介しながら解説を加え、日本の現代演劇に対する理解を深めてもらうことを目的として実施
5	シンポジウム／欧州における日本の現代演劇紹介	丸岡 ひろみ 鴻 英良	特定非営利活動法人国際舞台芸術交流センター(PARC) 理事長／東京芸術見本市(TPAM) 事務局長 演劇評論家	スイス ドイツ フランス	特定非営利活動法人国際舞台芸術交流センター(PARC)	2010.08.20 ～ 2010.10.30	欧州で注目を集める演劇ユニット「チェルフィッチュ」が欧州各地のフェスティバルから招へいされる機会に併せ、日本における新しい世代の演劇について、評論家・劇作家・フェスティバルディレクターなど専門家を対象にしたレクチャーとディスカッションを開催し、情報発信と交流を行う。第一弾は8月にスイスとドイツで、第二弾は10月にフランスとドイツで実施

舞台芸術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	共催機関	期間	事業内容
6	2010 国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ国際シンポジウム	MORAWSKA-RUBCZAK, Alicja KRAMER, Andrea SUSA, Anja SCHOEMANN, Boris ZEYANG, Etoundi KIM, Chul-Lee TEH, Mark LEE, Melvin E. 黄 一萍	演劇研究者／演劇評論家 コンソールシアター・ゲルゼンキルヒェン 芸術監督 ベオグラード市立青少年劇場 芸術監督 演出家／俳優／翻訳家 俳優兼演出家 ソウル・パフォーミングアーツ・フェスティバルアーティスティック・ディレクター 演出家／パフォーマー／研究者／教育者 フィリピン教育演劇協会 (PETA) プロデューサー	全世界区分困難	特定非営利活動法人ITF沖縄	2010.07.21 ～ 2010.07.22	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ<キジムナーフェスタ>は、市民と多くの国々の人々との交流を通じて、沖縄の伝統である「イチャリバチョーデー」（一度会ったら人は皆兄弟）の精神を世界の人々と共有し、子どもたちとともに平和な世界への歩みをすすめようという目的を掲げ、2005年以来毎年開催。世界各地から児童・青少年演劇関係者が参集する機会を捉え、止むことのない紛争や、子どもたちを巡る問題など、世界の人々が共通して抱える緊急で困難な課題に対して、子どものための芸術文化にどのような役割があるのか、また何ができるのかを国境を超えて議論

舞台芸術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	共催機関	期間	事業内容
7	国際演劇評論家協会シンポジウム・オン・アジア	金 潤哲 金 享起 張 先 陶 慶梅 方 梓勳 Ugoran Prasad Pawit Mahasarinand Tang Fu Kuen Lê Hùng Ravi Chaturvedi Ian Herbert Andrzej Zurowski Andrzej Zurowski、Ivan Medenica	韓国芸術総合学校演劇院教授、AICT会長 順天郷大学教授、韓国AICT会長 中央戯劇学院教授 中国社会科学院副教授 香港中文大学荣誉教授 作家、劇作家 チューラーロンコーン大学演劇学科講師 評論家、ドラマトウルク ベトナム青年劇場芸術監督 マハトマ・ガンディー国際ヒンディー大学演劇映像研究学部教授 演劇評論家、AICT名誉会長 ポメラニアン大学教授 ベオグラード大学助教授	全世界区分困難	国際演劇評論家協会 (AICT) フェスティバル・トーキョー (F/T)	2010. 11. 20 ~ 2010. 11. 25	国際演劇評論家協会 (AICT) 日本センターとフェスティバル・トーキョー (F/T) との連携事業として、海外 (特にアジア地域) から演劇評論家を招き、アジアにおける国際共同制作の意義や有効性、可能性について評論家の立場から議論を行う国際シンポジウムをあうるスポット、東京芸術劇場にて開催

舞台芸術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	共催機関	期間	事業内容
8	国際舞台芸術ミーティング in 横浜 (TPAM in Yokohama)	KWONG, Wailap	Guangdong Modern Dance Festival	中国	横浜市芸術文化振興財団	2011.02.14 ~ 2011.02.20	日本の舞台芸術に関する情報を海外へ発信するとともに、内外の舞台芸術関係者間の交流を促進する事業。開催期間中に、海外の舞台芸術プレゼンターを招へいし、現代日本の舞台芸術の紹介及び専門家間のネットワークの形成・維持を図る
		KWONG, Wa Fun (Erik)	Point View Association	中国 (マカオ)	国際舞台芸術交流センター (PARC)		
		PRABOWO, Tony	Komunitas Salihara	インドネシア	神奈川芸術文化財団		
		SUON, Bun Rith	Amrita Performing Arts	カンボジア			
		TONG, Tay	Theatre Works (Singapore) Ltd	シンガポール			
		LEGARDA, Maribel	フィリピン教育演劇協会 (PETA)	フィリピン			
		HUYNH, Anh Tuan	タイ・ズオン・ステージ&アート社	ベトナム			
		FERENS, Ewa	GATI Dance Forum	インド			
		ALDOR, Gaby	The Arab-Hebrew Theater in Jaffa	イスラエル			
		OUISSI, Soufiane	Dream City	チュニジア			
		HELM, Charles R.	Wexner Center for the Arts, The Ohio State University	米国			
		MALINA, Arnold	Flynn Center for the Performing Arts	米国			
		WEGMAN, MK	National Performance Network, New Orleans	米国			
		WOLLESEN, Martin	University Events Office, UC San Diego	米国			
		VIMEUX, Nathalie	Office National de Diffusion Artistique (ONDA)	フランス			

舞台芸術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	共催機関	期間	事業内容
		SETTEMBRI, Maurizia	Fabbrica Europa	イタリア			
9	伝統演劇の海外公演に関する研究会	竹本 幹夫 鳥越 文蔵 森西 真弓 上田 洋子 坂部由美子	早稲田大学演劇博物館館長 特定非営利活動法人人形浄瑠璃文楽座理事長 大阪樟蔭女子大学教授 早稲田大学演劇博物館助手 財団法人統計情報研究開発センター研究員	全世界区分困難		2010.04.01 ~ 2010.09.30	外国人がどのように日本の伝統芸能に興味を持ちどのようにそれを受容しているかについて調査し、今後の国際文化交流振興・促進に生かすため、日本の伝統芸能の海外公演がもたらす影響と意義に関する研究を、昨年度に続き本年度も文楽について実施。文楽ロシア公演等のケーススタディ、資料分析を実施
10	舞台芸術ウェブサイト運営	—	—	全世界区分困難		2010.04.01 ~ 2011.03.31	日本の現代舞台芸術情報を海外に発信する日英2カ国語によるウェブサイト Performing Arts Network Japan(URL : http://performingarts.jp/)を運営。アーティスト・インタビュー、戯曲紹介、データベース等を通じて最新状況を紹介し、舞台芸術分野における国際交流の活性化に寄与

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (7) 公演（助成・海外公演〔市民青少年交流〕）

日本国内の非営利団体に対し、舞台芸術活動を通じた市民・青少年主体の国際交流事業実施のための経費の一部を助成する。

合計額 44,696,000 円

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
1	徳島邦楽集団韓国公演	韓国	釜山	韓国海洋大学校ホール 釜山国立国学院ホール	徳島邦楽集団	2010.07.03 2010.07.04	徳島で邦楽演奏活動を行う「徳島邦楽集団」が韓国・釜山の韓国伝統音楽合奏団と合同公演等を開催
2	和楽器による「日本のしらべ」韓国公演	韓国	昌原	昌原大学校芸術館コンサートホール	藤本 玲	2010.10.04	邦楽合奏グループ「和楽器による『日本のしらべ』」が、韓国・昌原ジャパンウィークにて公演。併せて邦楽に関する講演及びワークショップを実施
3	ムーミーモ韓国公演	韓国	ソウル	ソンウォンアートセンター	ムーミーモ	2011.03.11	日韓のメディアアート作家が、展示会、音楽公演、ワークショップ等を共同で開催。公演では韓国のアーティストとのコラボレーション作品を上演
4	第20回アジアユースオーケストラ アジア公演	中国 中国 韓国 中国	香港 香港 ソウル 北京	香港カルチュラルセンターホール 香港コロシウム ソンナムコンサートホール 北京国立劇場	アジアユースオーケストラ日本事務局	2010.07.17 ~ 2010.08.12 2010.08.13 2010.08.15 ~ 2010.08.16 2010.08.17	アジア各国からオーディションで選ばれた若いクラシック演奏家（約150名）により編成、香港での合同合宿を経て各地を巡演
5	横浜インターナショナルスクール邦楽アンサンブル北京公演	中国	天津 北京 北京	天津コンサートホール 中国音楽学院 中国国立コンベンションセンター	横浜インターナショナルスクール邦楽アンサンブル	2010.08.01 2010.08.02 2010.08.05	中学高校教育における邦楽カリキュラムの成果として、北京で開催された国際音楽教育協会（International Society for Music Education : ISME）「第29回音楽教育国際大会」にてワークショップ及び公演を実施
6	日中アマチュアバンド大会 上海万博公演	中国	上海	上海万国博覧会アジア会場	茨城県日中友好協会	2010.08.08	高校生アマチュアバンド選手権「ティーンズロック in ひたちなか」が、上海国際博覧会のアジア広場における民間文化公演プログラムとして、日中アマチュアバンド大会を開催

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
7	チャン・ビン二胡演奏団 上海万博公演	中国	上海	上海音楽庁 上海万博日本館 上海万博浦西会場・綜芸大庁	特定非営利活動法人チャン・ビン二胡演奏団	2010. 08. 08 2010. 08. 10 2010. 08. 12	日本人の二胡愛好家グループ（理事長：チャン・ビン（張濱））が、上海国際博覧会のアジア広場における民間文化公演プログラムに参加。上海音楽庁のほか、日本館、浦西会場・綜芸大庁でも2公演
8	日本二胡振興会 上海万博公演	中国	杭州 上海	東坡劇院 上海世博文化中心音楽倶楽部	特定非営利活動法人日本二胡振興会	2010. 10. 24 2010. 10. 25	日本人の二胡愛好家グループ（会長：坂田進一）が、上海国際博覧会（上海万博）のアジア広場における民間文化公演プログラムに参加
9	八丈太鼓インドネシア交流事業	インドネシア	バニユマス ソロ ソロ	バニユマス県立ブンドポ野外劇場 ソロ国立芸術高校野外劇場 ウィスマスニ野外劇場	川島 未来	2010. 09. 23 2010. 09. 26 2010. 09. 28	ジャワ伝統舞踊を日本に伝えるデワンダルと中部ジャワ、バニユマスのバニユビル芸術協会、国立芸術高校スラカルタ校が協力し、八丈太鼓の紹介を行うと共に、ジャワ舞踊家とのコラボレーションを実施
10	国際サーカス村協会カンボジア公演	カンボジア	プノンペン プノンペン プノンペン バットアンバン	プノンペン・フォト・フェスティバル Chaktomuk フランス文化センター Phare Ponleu Selpak	特定非営利活動法人国際サーカス村協会	2010. 12. 04 2010. 12. 05 2010. 12. 06 2010. 12. 09 ~ 2010. 12. 12	国際サーカス村協会が、カンボジアの首都プノンペンで公演実施の後、バットアンバンで開催された「第7回ティニ・ティノ国際サーカス・フェスティバル 2010」へ前年に引き続き参加。参加者は約2週間のワークショップの後、共同で作品を創作し発表
11	琉球旗頭會シンガポール公演	シンガポール	シンガポール	エクスポ・ホール 日本人学校クレメンティ校 Hwa Chong Institute	琉球旗頭會	2011. 02. 23 ~ 2011. 02. 28	シンガポール全国旅行業協会が主催するシンガポール・エクスポにて伝統的琉球旗頭の演舞を披露。日本人学校クレメンティ校、Hwa Chong Institute（中学校）では演舞と交流プログラムを実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
12	日本障害者ピアノ指導者研究会東南アジア公演	タイ	バンコク	マヒドン大学コンサートホール	特定非営利活動法人 日本障害者ピアノ指導者研究会	2011. 01. 22	2005年に日本で始まったピアノパラリンピック運動の普及活動の一環として、シンガポール国立大学、マヒドン大学（タイ）等が受入機関となりコンサートを実施
		タイ	バンコク	シーコンスクエアマヒドン大学才能教室		2011. 01. 22	
		シンガポール	シンガポール	ヤンシュートー音楽院コンサートホール		2011. 01. 25	
		シンガポール	シンガポール	在シンガポール日本人会館		2011. 01. 26	
13	新潟万代太鼓江南青龍会スリランカ公演	スリランカ	コロンボ	ラトマラナ寺院	新潟アピの会	2010. 07. 27	スリランカへの支援活動を行う「新潟アピの会」が、スリランカ国内6カ所で地元の太鼓グループ「新潟万代太鼓江南青龍会」の太鼓公演を実施
			ゴール	ヴィドヤロカ僧侶学校		2010. 07. 28	
			マタラ	メッタユースセンター		2010. 07. 28	
			ハンバントータ	ソリヤポクナ寺院		2010. 07. 29	
			マタラ	セツシリファンデーション		2010. 07. 29	
			キャンディー	アシギリヤ寺院		2010. 07. 30	
14	Brilliant Harmony カナダ公演	カナダ	バンクーバー	クライストチャーチ・カテドラル	Brilliant Harmony	2010. 08. 11	女声合唱団Brilliant Harmonyが、「バンクーバー音楽祭」からの招へいを受け公演。プログラムには、ルネッサンスから現代まで幅広く、また日本の民謡やわらべ歌を題材とした曲も含めた。指揮は松下耕
			バンクーバー	ブリティッシュコロンビア大学チャンセンターオーデトリウム		2010. 08. 13	
			サンシャインコースト	Saint Bartholomew教会		2010. 08. 14	
15	児童劇団「大きな夢」カナダ公演	カナダ	トロント	日系文化会館商工会コート	児童劇団「大きな夢」	2010. 08. 21	日本とカナダの青少年交流と相互理解を目的に、トロント日系文化会館主催ミュージカル・ワークショップ及び発表公演を実施。演目はオリジナル作品の『ロビンソン・ロビンソン』

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
16	外山喜雄&デキシー・セインツ (ジャズ) 米国公演	米国	ニューオーリンズ	0 Perry Walker高校、バーム・コート・ジャズカフェ クリストファー・イン サッチモ・サマーフェスト (コルネット・チョプスイ・ステージ) サッチモ・サマーフェスト・ジャズミサ (セント・オーガスチン教会)	日本レイ・アームストロング協会 (ワンダフルワールドジャズ・ファウンデーション)	2010. 08. 05 2010. 08. 06 2010. 08. 07 2010. 08. 08	外山喜雄 (日本レイ・アームストロング協会会長) 率いるデキシー・セインツが、ニューオーリンズの「サッチモ・サマーフェスト」の招へいを受け参加。同協会が継続してきたハリケーン・カトリーナ被害からの復興支援のための楽器寄贈を、今回も実施
17	ムジカグラート氷見 (吹奏楽) 米国公演	米国	シアトル	ワシントン州立大学ハスキー・スタジアム ノースシュアー・ジュニア・ハイスクール	ムジカグラート氷見	2010. 10. 30 2010. 11. 01	富山県氷見市の中高生によるブラスバンド公演。かねてから交流のあるワシントン州立大学フットボール・チーム「ハスキー」が地元シアトルで行う試合にてハーフタイム・ショー「3000人の吹奏楽デー」に参加、出演。更に一般向け公演企画として、現地中学校の音楽授業参加による交流活動も実施
18	北海道農民管弦楽団デンマーク公演	デンマーク	シルケボー ロンデ	Jysk Music&Theaterhus Kaloe Oekologisk Landbrugsskole 学内ホール	北海道農民管弦楽団	2011. 02. 13 2011. 02. 14	宮沢賢治の遺志を汲んで創設された北海道農民管弦楽団がデンマークで現地市民オーケストラとの合同演奏会、農業学校での音楽教室、ホームステイ、農場視察などの市民交流を実施
19	土江子ども神楽団ドイツ公演	ドイツ	ダッハウ ミュンヘン ミュンヘン グラーフینگ	シティーホール 民族博物館 イギリス庭園「日本祭 (ヤーパンフェスタ)」 グラーフینگ学校	土江子ども神楽団	2010. 07. 17 2010. 07. 17 2010. 07. 18 2010. 07. 19	島根県太田市の土江子ども神楽団がドイツ青少年民族舞踊クラブと交流を図ると共に、ミュンヘン、ダッハウ、グラーフینگで石見神楽を紹介
20	沼田市文化協会ドイツ公演	ドイツ	フュッセン	ユーロパーク・ホテル・インターナショナル内ホール ハウスホープフェンゼ	沼田市文化協会	2010. 10. 14 2010. 10. 15	群馬県沼田市で伝承される同市指定文化財「沼田祇園囃子」の公演及び民謡、日舞、茶道、生け花の紹介ワークショップを実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
21	高野右吉と秩父社中ロシア公演	ロシア	ノボシビルスク	ノボシビルスク教育大学講堂 ノボシビルスク市広場 キャンプ地コンサートホール仮設舞台 研究都市「アカデミーゴロドーク」	高野右吉と秩父社中	2010.06.25 2010.06.26 2010.06.27 2010.06.27	国際性ある青少年の育成をめざして、秩父社中の少年部が「札幌・ノボシビルスク姉妹都市提携20周年」記念行事に参加して、秩父屋台囃子を披露
22	YOSAKOIソーランロシア公演	ロシア	ノボシビルスク	ロイヤルパーク・ショッピング・プラザ オペラ・バレエ劇場前広場 ノボシビルスク・ホテル宴会場 「まちの日」特設会場	YOSAKOIソーラン祭り組織委員会	2010.06.25 2010.06.26 2010.06.26 2010.06.27	「札幌・ノボシビルスク姉妹都市提携20周年」記念式典や、シベリア・北海道文化センターでの市民交流会に参加し、YOSAKOIソーランを披露
23	文京区民オーケストラロシア公演	ロシア	サンクト・ペテルブルグ モスクワ	サンクトペテルブルグ国立音楽院ホール ノーヴィヤ・オペラ	文京区民オーケストラ	2010.08.23 2010.08.27	子供たちの未来を考えるための交流公演。松下功作曲『和太鼓協奏曲』を林英哲（和太鼓奏者）と、ラフマニノフのピアノ協奏曲を渡邊規久雄（ピアニスト）と共演。また、ポリショイ・バレエ団の岩田守弘が日・ロの子供たちと踊った
24	風聚（かぜしゅう）と藤本すすむトルコ公演	トルコ	アンタルヤ アンタルヤ マルマリス	アクデニズ大学アタチュルク講堂 ムラットパシャ区文化センター エレガンスホテル	西岡 泰則	2010.10.15 2010.10.16 2010.10.19 ~ 2010.10.20	「2010年トルコにおける日本年」関連事業及び「アンタルヤ・マルマリス日本文化祭」参加事業として、和太鼓グループの風聚（かぜしゅう）と、シンガー・ソングライターの藤本すすむが両国の友好を祝う音楽公演を実施。トルコ語でも歌を披露
25	ラマッラーでの7時間	ヨルダン パレスチナ	アンマン ラマッラー	アンマン市内劇場 ラマッラー市内劇場	特定非営利活動法人 ルートカルチャー	2011.04.21 2011.04.27	中馬芳子（演出家／振付家）率いるカンパニーが、ヨルダン及びパレスチナ自治区のラマッラー市を訪れ公演。ラマッラー市では、現地のカンパニーと作品を共同制作

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成対象者	期間	事業内容
26	劇団虹ケニア公演	ケニア	ナイロビ	コイノニア教育センター	劇団 虹	2010. 07. 05	国際基督教大学学生有志による劇団虹が、ナイロビのスラム、小学校、孤児院等を巡回し、子供を対象とした参加型のオリジナル・ミュージカル及び歌・踊りのワークショップを実施。演目は、「共生」をテーマに、日本・ケニア両国の民族舞踊の要素を取り入れたもの
			ナイロビ	ゲタズル更生院		2010. 07. 06	
			ナイロビ	シャンギリア小学校		2010. 07. 06	
			ナイロビ	ナザリー小学校		2010. 07. 08	
			マクエニ	カサンガシニ小学校		2010. 07. 09	
			カングンド	ムクニケ小学校		2010. 07. 12	
			キテンゲラ	キウイニ・アカデミー		2010. 07. 13	
			ナイロビ	マシモニ小学校		2010. 07. 15	
27	菊水会菊水連（阿波踊り）南アフリカ公演	南アフリカ共和国	プレトリア	プレトリア国立劇場	東京高円寺阿波踊り菊水会菊水連	2010. 09. 03 ~ 2010. 09. 04	東京を代表する祭・東京高円寺阿波踊り屈指の大型連、菊水会菊水連が、「キャピタル・アーツ・フェスティバル」（於プレトリア）の招へいを受け公演。併せて、現地教育機関、HIV・AIDS患者ケアセンター、孤児院等において参加型公演とワークショップを実施
			ヨハネスバーグ	セントフランシス・ケアセンター・ホール		2010. 09. 05	
			ソウェト	オランダ孤児院		2010. 09. 06	
28	SUGEEルワンダ公演	ルワンダ	キガリ	ホテル・デ・ミルコリンズ	SUGEE	2010. 08. 27	杉崎任克（SUGEE：音楽家／平和活動家）が、ルワンダ国立大学有志からなる「平和のための伝統舞踏団INDANGAMUCO」との国際交流コラボレーションを実施。小中学生等に民謡を中心とした日本の音楽とリズムの紹介、ワークショップを開催。また平和コンサートに出演
			ブタレ	ルワンダ国立大学大ホール		2010. 08. 28	
			キガリ	セントメアリー修道院		2010. 08. 30	

文化芸術交流事業に必要な経費

映像出版事業費

1. 催し等事業費

- (1) 海外日本映画祭（主催）
- (2) 海外日本映画祭（助成）
- (3) 国際漫画賞
- (4) アニメ文化大使
- (5) 映像出版情報交流（催し）

2. 文化資料事業費

- (1) テレビ番組交流促進
- (2) フィルムライブラリー充実（本部）
- (3) フィルムライブラリー充実（海外）
- (4) 国際図書展参加
- (5) 映像出版情報交流（文化資料）

3. 日本研究事業費

- (1) 日本理解促進映像制作（助成）
- (2) 日本理解促進出版・翻訳（助成）

映像出版事業費

1. 催し等事業費 / (1) 海外日本映画祭 (主催)

在外公館や国際交流基金海外拠点が実施する日本映画上映事業への協力を行う。

合計額 64,777,737 円

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
1	黒澤明生誕100周年特別映画祭	韓国	ソウル日本文化センター	2010.07.01 ~ 2010.08.29	黒澤明監督作品『七人の侍』『生きる』『用心棒』『姿三四郎』『天国と地獄』『赤ひげ』『蜘蛛巣城』等計20作品を上映
2	ジャパンファウンデーション映画祭	韓国	ソウル日本文化センター	2010.12.16 ~ 2010.12.23	『折り梅』『はないちもんめ』『アイ・ラブ・ユー』(1、2、3)、『ふみ子の海』『ゆずり葉』を上映
3	日韓映画祭	韓国	ソウル日本文化センター	2011.03.10 ~ 2011.03.16	「日韓新時代：未来へのコラボレーション」事業の一環として、『月はどっちに出ている』『マークスの山』(崔洋一)『泥の河』(小栗康平監督)等 日韓合作作品や、日韓関係を描いた作品計30作品を上映
4	上海におけるドキュメンタリー上映会	中国	北京日本文化センター	2010.06.07 ~ 2010.06.11	上海国際博覧会事業の一環として、山形ドキュメンタリー映画祭出品作品ほか、計8作品をテレビ祭のドキュメンタリー部門MIDA映画祭の中で上映した。監督等との交流会も開催
5	第4回日本映画週間	モンゴル	在モンゴル大使館	2010.11.15 ~ 2010.11.30	『河童のクゥと夏休み』『バッテリー』『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』『夕風の街 桜の国』『嫌われ松子の一生』を各1回上映
6	黒澤明生誕100周年記念上映会	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2010.10.28 ~ 2010.11.12	黒澤明監督作品10作品『姿三四郎』『酔いどれ天使』『野良犬』『生きる』『七人の侍』『用心棒』『椿三十郎』『天国と地獄』『赤ひげ』『どですかでん』を上映
7	2010日本映画祭	シンガポール	在シンガポール大使館	2010.08.19 ~ 2010.08.29	国際交流基金本部フィルムライブラリー5作品(『人間蒸発』『豚と軍艦』『日本春歌考』『おとうと』『帰って来たヨッパライ』)及びシンガポール映画協会が独自に手配する5作品(『涙を、獅子のたて髪に』『ろくでなし』『血は渴いてる』『少年』『新宿泥棒日記』)を上映
8	バンコク日本映画祭「黒澤明生誕100周年記念映画祭」	タイ	バンコク日本文化センター	2011.01.06 ~ 2011.01.23	黒澤明監督作品24作品を上映
9	日本映画祭 <i>Eigasai 2010</i>	フィリピン	マニラ日本文化センター	2010.07.01 ~ 2010.08.21	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵の10作品『ALWAYS 続・三丁目の夕日』『めがね』『包帯クラブ』『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』『カフカ田舎医者』『バッテリー』『14歳』『あしたの私のつくり方』『ミヨリの森』『それでもボクはやってない』を各8回に加え『おくりびと』を6回上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
10	黒澤明生誕100周年記念映画祭	フィリピン	マニラ日本文化センター	2010.09.14 ~ 2010.09.30	黒澤明監督作品『姿三四郎』『一番美しく』『虎の尾を踏む男達』『わが青春に悔いなし』『素晴らしき日曜日』『酔いどれ天使』等、計21作品を各2回上映
11	Japanese Film Festival 2010	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2010.10.09 ~ 2010.11.10	『ハッシュ！』『ぼくんち』『アカルイミライ』『下妻物語』『トニー滝谷』『空中庭園』等6作品をハノイとホーチミンでは各2回、ニャチャン、ハイフオンの各地方都市で各1回上映
12	上映促進事業	マレーシア スペイン	クアラルンプール日本文化センター マドリード日本文化センター	2010.05.26 ~ 2011.03.31 2011.03.01 ~ 2011.03.31	フィルムライブラリー所蔵作品の有効活用のため、海外拠点が主催する単発の上映会に、国際交流基金本部フィルムライブラリーから作品を送付し、上映。クアラルンプールからマドリードへ巡回
13	日本映画祭 2010	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2010.06.15 ~ 2010.06.27	『サイドカーに犬』等計8作品を3会場で計24回上映
14	黒澤明生誕100周年記念特別上映会	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2011.03.10 ~ 2011.03.20	黒澤明監督作品『七人の侍』『生きる』『赤ひげ』『用心棒』『天国と地獄』『蜘蛛巣城』『わが青春に悔いなし』を各1回上映
15	日本映画祭	ミャンマー	在ミャンマー大使館	2011.03.12 ~ 2011.03.27	『包帯クラブ』『時をかける少女』『たそがれ清兵衛』『かもめ食堂』を、首都ネーピドーのみで上映
16	インド巡回日本映画祭	インド	ニューデリー日本文化センター 在コルカタ総領事館 在チェンナイ総領事館	2010.09.04 ~ 2011.01.25	市川崑監督作品『ビルマの堅琴』『ぼんち』『炎上』『細雪』『日本橋』『破戒』を、ニューデリー、チェンナイ、ムンバイ、コルカタ及びコラブル(『破戒』のみ)で上映
17	ムンバイ映画祭 日本映画紹介	インド	在ムンバイ総領事館	2010.10.21 ~ 2011.01.27	ムンバイ映画祭において日本映画特別プログラムを組み『人間の条件』を始めとする著名な日本映画(短編アニメーションを含む)計42作品を上映。またムンバイ映画祭終了後、トリヴァンドラム映画祭へも巡回
18	第14回巡回日本映画祭	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2010.10.18 ~ 2011.12.16	『劔岳一点の記』(木村大作)、『おとうと』(山田洋次)、『風が強く吹いている』(大森寿美男)、『火天の城』(田中光敏)、『ヴィヨンの妻 ~桜桃とタンポポ~』(根岸吉太郎)等をパース、ブリスベン、キャンベラ、シドニー、メルボルン、ホバートで巡回上映
19	ウェリントン日本映画祭	ニュージーランド	在ニュージーランド大使館	2010.08.20 ~ 2010.10.31	『劔岳一点の記』『かもめ食堂』『ミヨリの森』を上映
20	JAPAN FILM FESTIVAL 2010	ミクロネシア	在ミクロネシア大使館	2010.10.12 ~ 2010.10.16	『どら平太』(市川崑)、『ナビィの恋』(中江裕司)、『ファンシイダンス』(周防正行)、『Always 続・三丁目の夕日』(山崎貴)、『卓球温泉』(山川元)の5作品を上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
21	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	トロント日本文化センター 在カナダ大使館	2010.09.14 ~ 2010.12.12	『嫌われ松子の一生』『それでもボクはやってない』『バッテリー』『ALWAYS 三丁目の夕日』をトロント、オタワ、ビクトリア、ホワイトホース、カルガリー、モントリオール、ハリファックス、ハミルトン、ウォータールー、バンクーバー及びキャンベルリバーのいずれかでそれぞれ上映
22	Japanese Cinema Past and Present	米国	在デンバー総領事館	2010.04.07 ~ 2010.04.11	デンバー・フィルム・フェスティバル2010 (Denver Film Festival 2010) において、デンバー映画協会、コロラド大学デンバー校と共催して日本映画特集「デンバー日本映画祭2010 日本映画—その過去と現在」を開催。国際交流基金本部フィルムライブラリーからは『流れる』『稲妻』『女が階段を上る時』『別れる』（いずれも成瀬巳喜男監督作品）を提供し上映した
23	日本映画上映会	米国	在シアトル総領事館	2010.08.03 ~ 2011.01.20	DVD『ミヨリの森』を12回上映
24	南部大学巡回日本映画上映会	米国	ニューヨーク日本文化センター	2010.09.16 ~ 2010.12.10	『殺人狂時代』『他人の顔』『乱れる』『五人の賞金稼ぎ』『怪談』の計5本をオクラホマ大学（オクラホマ州ノーマン）、ミシシッピ大学（ミシシッピ州ユニバーシティ）、ケンタッキー大学（ケンタッキー州レキシントン）、クレムソン大学（サウスカロライナ州クレムソン）、ヴァージニア大学（ヴァージニア州シャーロットビル）で上映
25	SABU RETROSPECTIVE	米国	ニューヨーク日本文化センター	2011.01.26 ~ 2011.02.05	SABU監督特集をJapan Societyと共催。国際交流基金本部フィルムライブラリー『MONDAY』『弾丸ランナー』『ポストマン・ブルース』等5本を上映、SABU監督を招へい
26	日本アニメ映画祭2010	ニカラグア	在ニカラグア大使館	2011.01.17 ~ 2011.01.28	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mmスペイン語版アニメ作品『ちびまる子ちゃん』『Coo 遠い島から来たクー』『攻殻機動隊』他。巡回
27	「日本の熱い血・16選」特集	メキシコ アルゼンチン	メキシコ日本文化センター 在アルゼンチン大使館	2010.06.03 ~ 2010.07.29 2010.08.10 ~ 2010.08.31	日本メキシコ交流40周年事業として、国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mm『決闘高田馬場』『仁義の墓場』他1930~90年代の計16作品を各2回上映。同フィルムはこの後、ブラジルへ巡回
28	「日本の熱い血・16選」特集	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2010.07.27 ~ 2010.08.08	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mm『決闘高田馬場』『仁義の墓場』他1930~90年代の計16作品(35mm)を各2回上映。アルゼンチンへ巡回
29	「大島渚監督作品」特集	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2011.03.11 ~ 2011.03.13	日本メキシコ交流40周年事業として、国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mmを中心に大島渚監督の代表的な10作品を各2回特集上映。但し、東日本大震災の影響により中止となった分は、平成23年度5~6月に実施

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
30	「大島渚監督作品」特集	アルゼンチン	在アルゼンチン大使館	2011.01.22 ~ 2011.01.30	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mmを中心に大島渚監督の代表的な10作品を各2回特集上映。同フィルムはこの後、メキシコへ巡回
31	日本アニメ映画祭2010	エクアドル ベネズエラ ペルー チリ	在エクアドル大使館 在ベネズエラ大使館 在ペルー大使館 在チリ大使館	2010.08.04 ~ 2010.08.08 2010.09.03 ~ 2010.09.10 2010.10.12 ~ 2010.10.22 2010.11.10 ~ 2010.11.24	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mmスペイン語版アニメ作品『ちびまる子ちゃん』『Coo 遠い島から来たクー』『攻殻機動隊』他。同フィルムはチリの後ニカラグアへ巡回
32	小津安二郎大回顧特集	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2010.06.30 ~ 2010.08.22	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mm及び16mmの『若き日』『落第はしたけれど』『東京の合唱』『生まれてはみたけれど』『出来ごころ』を上映
33	日本映画祭2010	アイルランド	在アイルランド大使館	2010.04.01 ~ 2011.03.31	『ナインソウルズ』（豊田利晃）、『雲の向こう約束の場所』（新海誠）等をコーク、リムリック、ゴールウェイ、ダブリンで巡回上映
34	美術監督 木村威夫特集	イタリア	ローマ日本文化会館	2010.10.19 ~ 2010.12.07	『雁』（豊田四郎）、『自分の穴の中で』（内田吐夢）、『悪太郎』『花と怒涛』『春婦伝』『東京流れ者』『ツィゴイネルワイゼン』（鈴木清順）、『夢のまにまに』（木村威夫）、計8本を上映
35	増村保造監督特集	イタリア	ローマ日本文化会館	2011.01.18 ~ 2011.03.10	『くちづけ』『青空娘』『暖流』『氷壁』『巨人と玩具』『女経』『からっ風野郎』『白い巨頭』『陸軍中野学校』『卍』『刺青』等の作品を上映。当初、18作品上映予定のところ、東日本大震災の発生を受け切り上げて終了
36	アルバニア日本映画祭	イタリア	在イタリア大使館	2011.02.19 ~ 2011.02.20	『ALWAYS 三丁目の夕日』『劔岳一点の記』『時をかける少女』『河童のクゥと夏休み』を上映
37	プレミア・ジャパン2010	英国	ロンドン日本文化センター	2010.12.10 ~ 2010.12.11	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵『狂い咲きサンダーロード』（石井聰互）、『南極料理人』（沖田修一）を上映
38	Back to the Future: Japanese Cinema since the mid-90s	英国	ロンドン日本文化センター	2011.02.04 ~ 2011.03.28	『Cure』（黒沢清）、『Go』（行定勲）、『リンダ リンダ リンダ』（山下敦弘）、『百万円と苦虫女』（タナダユキ）、『川の底からこんにちは』（石井裕也）ほか合計7本をロンドン、ベルファースト、エディンバラ、ノッティンガム、ブリストル、シェフィールドで巡回上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
39	東欧巡回映画祭	オーストリア ギリシャ クロアチア スロバキア スロベニア セルビア チェコ ハンガリー ブルガリア ポーランド ボスニア・ヘルツェゴビナ ラトビア リトアニア ルーマニア	在オーストリア大使館 在ギリシャ大使館 在クロアチア大使館 在スロバキア大使館 在スロベニア大使館 在セルビア大使館 在チェコ大使館 ブダペスト日本文化センター 在ブルガリア大使館 在ポーランド大使館 在ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館 在ラトビア大使館 在リトアニア大使館 在ルーマニア大使館	2010.04.01 ~ 2011.03.16	『カムイの剣』『あの夏、いちばん静かな海』『傷だらけの天使』『ホテル・ハイビスカス』『紙屋悦子の青春』『魂萌え!』『クライマーズハイ』の計7作品を巡回上映
40	黒澤映画ウィークエンド	スウェーデン	在スウェーデン大使館	2010.10.01 ~ 2011.03.31	黒澤明の監督作品『静かなる決闘』『白痴』『まあだだよ』『醜聞』を上映
41	増村保造監督特集	スペイン	マドリード日本文化センター 在バルセロナ総領事館	2010.10.28 ~ 2010.11.07	『暖流』『氷壁』『妻は告白する』『華岡青洲の妻』『盲獣』等、増村保造の監督18作品を上映
42	日本映画「日本の熱い血」特集	スペイン	マドリード日本文化センター 在バルセロナ総領事館	2011.03.17 ~ 2011.03.27	『男の顔は履歴書』『車夫遊侠伝・喧嘩辰』『緋牡丹博徒・お竜参上』『緋牡丹博徒・花札勝負』『みな殺しの霊歌』『明治侠客伝・三代目襲名』(加藤泰)、『仁義の墓場』『狼と豚と人間』(深作欣二)、『血槍富士』『人生劇場 飛車角と吉良常』『妖刀物語・花の吉原百人斬り』(内田吐夢)、『日本侠客伝』(マキノ雅弘)『決闘高田馬場』(マキノ正博)、『シャブ極道』(細野辰興)『大殺陣』(工藤栄一)『暴力の街〜ペン偽らず〜』(山本薩夫)ほか1930~90年代の計16作品を上映
43	日本映画ウィーク	デンマーク	在デンマーク大使館	2011.02.14 ~ 2011.02.28	『ナインソウルズ』『空中庭園』(豊田利晃監督)、『ばかのハコ船』(山下敦弘監督)、『アカルイミライ』(黒沢清監督)を上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
44	増村保造監督特集	ドイツ	ケルン日本文化会館	2010.05.01 ~ 2010.07.31	『暖流』、『氷壁』、『妻は告白する』、『華岡青洲の妻』、『盲獣』等、増村保造の18作品を上映
45	時代劇特集	ドイツ	ケルン日本文化会館 在ドイツ大使館	2010.09.02 ~ 2010.12.20	『風の武士』(加藤泰)、『座頭市物語』、『眠狂四郎・無頼剣』(三隅研次)、『暗殺』(篠田正浩)、『弁天小僧』(伊藤大輔)、『雪之丞変化』(市川崑)、『竜馬暗殺』(黒木和雄)、『赤西蠣太』(伊丹万作)、『隠し砦の三悪人』(黒澤明)、『不知火検校』(森一生)、『宮本武蔵』(内田吐夢)、『斬る』(岡本喜八)、『丹下左膳余話 百万両の壺』(山中貞雄)、『地獄門』(衣笠貞之助)を上映した
46	小津安二郎特集上映会	ドイツ	ケルン日本文化会館	2011.01.07 ~ 2011.03.28	『落第はしたけれど』、『若き日』、『東京の合唱』、『生れてはみたけれど』、『出来ごころ』、『一人息子』、『長屋紳士録』、『風の中の牝鷄』、『晩春』、『宗方姉妹』、『麦秋』、『お茶漬の味』、『東京物語』、『早春』、『東京暮色』、『彼岸花』、『浮草』、『お早よう』、『秋日和』、『小早川家の秋』、『秋刀魚の味』を上映(東日本大震災のため、一部延期)
47	小栗康平監督特集	フランス	パリ日本文化会館	2010.09.09 ~ 2010.09.18	小栗康平監督の作品5本(『泥の河』、『伽耶子のために』、『死の棘』、『眠る男』、『埋もれ木』)及びドキュメンタリー1本(『KOHEI OGURI』)を上映
48	知られざる監督シリーズ8: 島津保次郎監督特集	フランス	パリ日本文化会館	2010.10.06 ~ 2010.10.16	『春琴抄お琴と佐助』、『兄とその妹』等7作品を上映
49	現代映画特集(2000~2010)	フランス	パリ日本文化会館	2010.10.27 ~ 2011.02.05	国際交流基金基金本部フィルムライブラリー所蔵の『害虫』、『GO』、『めがね』等26作品を上映
50	美術監督 木村威夫追悼特集	フランス	パリ日本文化会館	2011.01.06 ~ 2011.01.20	『雁』(豊田四郎)、『自分の穴の中で』(内田吐夢)、『悪太郎』、『花と怒涛』、『春婦伝』、『東京流れ者』、『ツイゴイネルワイゼン』(鈴木清順)、『夢のまにまに』(木村威夫)等、計16作品を上映
51	東宝の歴史特集	フランス	パリ日本文化会館	2011.02.08 ~ 2011.03.31	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mm(伊丹万作、川島雄三、黒澤明、山中貞雄、成瀬巳喜男、岡本喜八、豊田四郎)作品を計47本上映(東日本大震災の発生により3月15日以降は中止)
52	日本ポルトガル修好150周年記念 日本映画祭	ポルトガル	在ポルトガル大使館	2010.09.21 ~ 2010.10.28	『愛と希望の街』、『日本春歌考』、『青春残酷物語』、『太陽の墓場』、『日本の夜と霧』、『ユンボギの日記』、『帰ってきたヨッパライ』、『少年』、『儀式』(大島渚)、『3-4×10月』、『HANA-BI』、『みんな〜やってるか!』、『キッズ・リターン』、『その男、凶暴につき』(北野武)をサンタレン、トーレス・ノヴァ、アブランテシュ、トマール、リスボンで巡回上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
53	増村保造監督特集	ポルトガル	在ポルトガル大使館	2010.11.18 ~ 2010.12.17	『くちづけ』『巨人と玩具』『からっ風野郎』『妻は告白する』『清作の妻』『卍』『兵隊やくざ』『陸軍中野学校』『赤い天使』等、計18作品を上映
54	黒澤明生誕100周年記念上映会	スロバキア	在スロバキア大使館	2011.02.28 ~ 2011.03.02	『羅生門』『静かなる決闘』『七人の侍』『白痴』『まあだだよ』『醜聞(スキャンダル)』の16mm作品を6作品上映
55	黒澤明生誕100周年記念上映会	セルビア	在セルビア大使館	2010.10.25 ~ 2010.11.05	『羅生門』『静かなる決闘』『七人の侍』『白痴』『まあだだよ』『醜聞(スキャンダル)』の16mm作品を6作品上映
56	美術監督 木村威夫追悼特集	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2010.06.10 ~ 2010.06.20	2010年3月に逝去した美術監督 木村威夫追悼上映。『雁』(豊田四郎)、『自分の穴の中で』(内田吐夢)、『花と怒涛』『春婦伝』『東京流れ者』(以上 鈴木清順) 5作品を上映
57	黒澤明生誕100周年記念上映会	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2010.11.11 ~ 2010.11.17	『羅生門』『静かなる決闘』『七人の侍』『白痴』『まあだだよ』『醜聞(スキャンダル)』の16mm作品を6作品上映
58	美術監督 木村威夫追悼特集	ベラルーシ	在ベラルーシ大使館	2011.02.01 ~ 2011.02.28	2010年3月に逝去した美術監督 木村威夫追悼上映。『雁』(豊田四郎)、『自分の穴の中で』(内田吐夢)、『花と怒涛』『春婦伝』『東京流れ者』(以上 鈴木清順)に加え、木村威夫が監督した『夢のまにまに』の計6作品を上映
59	美術監督 木村威夫追悼特集	ロシア	モスクワ日本文化センター	2010.05.20 ~ 2010.05.31	2010年3月に逝去した美術監督 木村威夫追悼上映。『雁』(豊田四郎)、『自分の穴の中で』(内田吐夢)、『花と怒涛』『春婦伝』『東京流れ者』『悪太郎』『ツイゴイネルワイゼン』(以上 鈴木清順)、『忍ぶ川』『千利休一本覺坊遺文』(以上、熊井啓)、『父と暮せば』(黒木和雄)計10作品を上映
60	第12回日本映画レトロスペクティブ(今村昌平監督特集)	ロシア	モスクワ日本文化センター 在ロシア大使館	2010.09.28 ~ 2010.11.22	国際交流基金本部フィルムライブラリーより『西銀座駅前』『豚と軍艦』『人間蒸発』『神々の深き欲望』等14作品を、モスクワ及びクラスノヤルスクにて各1回上映
61	第44回日本映画祭	ロシア	モスクワ日本文化センター 在サンクトペテルブルク総領事館 在ロシア大使館	2010.11.10 ~ 2010.12.07	露語フィルムライブラリーより『ブタがいた教室』『ちびまる子ちゃん 大野君と杉山君』、国際交流基金本部フィルムライブラリーより『百万円と苦虫女』『あしたの私のつくり方』『秒速5センチメートル』の計6作品を、モスクワ及びサンクトペテルブルクにて各2回上映
62	原爆特集上映会	エジプト ヨルダン クウェート	カイロ日本文化センター 在ヨルダン大使館 在クウェート大使館	2010.10.24 ~ 2011.11.23 2011.02.15 ~ 2011.02.17 2011.03.10	『はだしのゲン・1』『夕風の街 桜の国』『父と暮らせば』『黒い雨』『原爆の子』の5作品をカイロ、アレキサンドリアで上映。ヨルダンでも同じ作品を上映したが、クウェートでは東日本大震災の発生を受けて1日のみで中止

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
63	トルコ巡回日本映画祭	トルコ	在イスタンブール総領事館 在トルコ大使館	2011.03.03 ~ 2011.03.06 2011.03.11 ~ 2011.03.13	国際交流基金本部フィルムライブラリーのDVD『ヴィヨンの妻』、西アジア・フィルムライブラリーのDVD『秒速5センチメートル』『風が強く吹いている』16mm、それに外部からの借用作品『それでもボクはやってない』を加え計4作品を上映
64	日本映画祭	南アフリカ ウガンダ	在南アフリカ大使館 在ウガンダ大使館	2010.11.05 ~ 2011.01.21 2011.01.14 ~ 2011.01.16	『半落ち』『金融破滅ニッポン』『かもめ館』『時をかける少女』『サイドカーに犬』の計5作品を上映
65	日本映画祭	ボツワナ	在ボツワナ大使館	2010.10.06 ~ 2010.10.09	『半落ち』『金融破滅ニッポン』『かもめ館』『時をかける少女』『サイドカーに犬』の計5作品を上映

映像出版事業費

1. 催し等事業費 / (2) 海外日本映画祭 (助成)

海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

合計額 20,143,656 円

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
1	大島渚回顧展	韓国	韓国シネマテーク協議会	2010.07.09 ~ 2010.07.28	大島渚監督作品22本を上映。また、平沢剛(映画評論家)を招へいしてシンポジウムを開催
2	ソウル国際漫画アニメーションフェスティバル2010	韓国	ソウル国際漫画アニメーション・フェスティバル組織委員会	2010.07.21 ~ 2010.07.25	『アシューム・セッション』『ジャングル大帝』等のアニメ映画を上映。『アシューム・セッション』のアオキタクト(監督)等を招へい
3	第4回ピンク映画祭	韓国	エスパーク	2010.11.05 ~ 2010.11.14	女性向けに開催されるピンク映画祭。日本映画13作品を上映。また、城定秀夫等日韓のピンク映画監督によるトークショー等も開催
4	第34回香港国際映画祭	中国	香港国際映画祭協会	2010.03.21 ~ 2010.04.06	島津保次郎(監督)特集。同監督作品6作品を含む日本映画20本を上映
5	第12回ジャカルタ国際映画祭	インドネシア	インドネシア映画振興協会	2010.11.25 ~ 2010.12.05	『アウトレイジ』(北野武)を上映
6	コタ・キナバル国際映画祭 2010	マレーシア	コタ・キナバル国際映画祭事務局	2010.06.04 ~ 2010.06.09	国際交流基金本部フィルムライブラリーより『かもめ食堂』と『時をかける少女』を上映
7	メルボルン国際映画祭	オーストラリア	メルボルン国際映画祭事務局	2010.07.23 ~ 2010.08.09	『キャタピラー』『しんぼる』等、日本映画10本を上映
8	活動弁士巡回公演	オーストラリア	アデレード映画祭	2011.03.03 ~ 2011.03.11	片岡一郎(弁士)を招へいして公演
9	新世代フィルムフェスティバル	カナダ	トロント日系文化会館	2010.07.22 ~ 2010.07.26	『カケラ』『不灯港』等14作品を上映。また、安藤モモ子(監督)等を招へいして関連企画を開催
10	バンクーバー国際映画祭	カナダ	バンクーバー国際映画祭事務局	2010.09.30 ~ 2010.10.15	『世界グッドモーニング!』『冷たい熱帯魚』等日本映画8作品を上映。廣原サトル(監督)等を招へい
11	第39回モントリオール・フェスティバル・ドゥ・ヌーヴォー・シネマ	カナダ	フェスティバル・ドゥ・ヌーヴォー・シネマ事務局	2010.10.13 ~ 2010.10.24	『カラフル』『アウトレイジ』他、日本映画10作品を上映
12	オタワ国際アニメーション・フェスティバル	カナダ	オタワ国際アニメーション・フェスティバル実行委員会	2010.10.20 ~ 2010.10.24	手塚治虫監督特集を含む、日本のアニメーション5作品を特集
13	トロント・リール・アジア国際映画祭	カナダ	トロント・リール・アジア国際映画祭事務局	2010.11.09 ~ 2010.11.15	『ゴールデンランバー』『トイレット』他、日本映画を6作品を上映。また、山村浩二(監督)を招へい
14	ロサンゼルス日本映画祭2010	米国	日米メディア協会	2010.04.10 ~ 2010.04.25	『ヤッターマン』『パコと魔法の絵本』『ラーメンガール』『ハッピーエンド』『サイドウェイズ』等8作品を上映。山田篤宏(監督)等映画関係者3名を招へいし、インタビューを実施

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
15	Japanese Cinema Celebration	米国	ニューポートビーチ映画祭事務局	2010.04.22 ~ 2010.04.29	ロサンゼルス近郊で開催する日本文化紹介イベントの一環として、『空気人形』を上映
16	第53回サンフランシスコ国際映画祭	米国	San Francisco Film Society	2010.04.22 ~ 2010.05.06	『空気人形』『Dr.中松の発明』を上映。また、是枝裕和(監督)を招へいしレクチャーを実施
17	New York Asian Film Festival	米国	Subway Cinema	2010.06.25 ~ 2010.07.08	『SRサイタマノラッパー』『ボーイズオンザラン』等16作品の日本映画を上映。入江悠(監督)等を招へい
18	第46回シカゴ国際映画祭	米国	シカゴ国際映画祭事務局	2010.10.07 ~ 2010.10.21	日本映画を4本上映し、平山秀幸、中村義洋、中野貴雄の3名の監督を招へい
19	サンパウロ国際ファンタスティック映画祭	ブラジル	ヴェラス・イマジナリオ・シネ有 限会社	2010.07.01 ~ 2010.07.08	『ヤッターマン』『クローズZERO II』(三池崇史)等13作品の日本映画を上映。また、三池崇史(監督)を招へい
20	サンパウロ国際短編映画祭	ブラジル	キノフォーラム文化協会	2010.08.19 ~ 2010.08.27	『石の音』『私が沈黙するとき』等、日本の短編映画5作品を上映
21	インディ2010ーワールド映画祭	ブラジル	ZETA FILMS	2010.09.02 ~ 2010.11.21	Permanent Link Japanとして、「黒沢清監督特集」を開催し同監督の22作品を上映
22	国際映画祭ーフィルムクラブ	アイスランド	レイキャビック国際映画祭実行委 員会	2010.09.23 ~ 2010.10.03	『しんぼる』『大日本人』等の日本映画4作品を上映
23	ウディネー・ファー・イースト映画祭「新東宝特集」	イタリア	Centro Espressioni Cinematografiche	2010.04.23 ~ 2010.05.01	新東宝の1950~60年代作品24作品を上映。マーク・シリ ング監修
24	ポルデノーネ無声映画祭「松竹3 大監督特集」	イタリア	ポルデノーネ無声映画祭事務局	2010.10.02 ~ 2010.10.09	「松竹三大監督特集」として、島津保次郎、清水宏、牛 原虚彦の監督作品を計13作品上映
25	ローマ国際映画祭「ジャパ ンフォーカス」	イタリア	ローマ映画財団	2010.10.28 ~ 2010.11.06	『借りぐらしのアリエッティ』等最新日本映画及びスタ ジオジブリ作品を特集上映
26	Scotland Loves Animation	英国	Scotland Loves Animation 実行 委員会	2010.10.08 ~ 2010.10.12	スコットランド地方の3都市(エジンバラ、グラスゴー、 ダンディー)で開催されるアニメ映画祭。日本アニメ10 作品を上映
27	Zipangu Fest	英国	Zipangu Ltd.	2010.10.29 ~ 2010.11.28	『ロボ芸者』『ユリ子のアロマ』等、日本映画20作品を 上映
28	Onedotzero_adventures in motion 2010	英国	Onedotzero	2010.11.10 ~ 2010.11.14	デジタル映像祭。J-STARという日本の様々な才能を紹介 するセクションで日本の作品を紹介。その他のセクショ ンでも日本映画を上映
29	Cinemagic International Children's film Festival	英国	CINEMAGIC	2010.11.10 ~ 2010.11.26	北アイルランド、ベルファーストで開催される児童・青 少年を対象とする映画祭。日本映画10作品を上映
30	小津安二郎レトロスペクティブ	オーストリア	Austrian Film Museum	2011.01.07 ~ 2011.02.07	小津安二郎監督作品の回顧上映。映画監督(ポール・ シュレーダー)によるレクチャーも実施

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
31	ライデン国際映画祭	オランダ	StArt財団	2010.10.26 ~ 2010.10.31	『大日本人』『しんぼる』等、日本映画15作品を上映
32	日本映画上映会 ― 愛にまつわるドキュメンタリーとラブストーリー	スイス	アソシエーション十人十色	2010.11.05 ~ 2010.11.07	『ビューピル』『空気人形』等、愛にまつわる日本映画4作品を上映
33	ストックホルム国際映画祭 2010	スウェーデン	ストックホルム国際映画祭事務局	2010.11.17 ~ 2010.11.28	封切1年以内の新作日本映画を4本上映。また、監督を招へい
34	ニッポンコネクション：日本映画フェスティバル	ドイツ	ニッポン・コネクション事務局	2010.04.14 ~ 2010.04.18	『ウルトラミラクルラブストーリー』『南国料理人』『ディア・ドクター』『めがね』『カケラ』他長編・短編合わせて150作品以上を上映。また、松江哲明監督、田口トモロヲ監督はじめ、映画関係者等34名を招へいし、インタビューやワークショップも開催
35	第24回ブラウンシュヴァイク国際映画祭	ドイツ	ブラウンシュヴァイク国際映画祭事務局	2010.11.09 ~ 2010.11.15	梅林茂が音楽を手がけた6作品を上映
36	ベルリン国際映画祭「ヤングフォーラム」	ドイツ	アルセナーレ：映画・ビデオ芸術研究所	2011.02.10 ~ 2011.02.20	ベルリン国際映画祭ヤングフォーラム部門での日本映画の上映
37	ヘルシンキ国際映画祭 Love & Anarchy 2010	フィンランド	ヘルシンキ国際映画祭事務局	2010.09.16 ~ 2010.10.02	『クローズZERO II』『エヴァンゲリオン』等日本映画を10作品上映。また、日本・フィンランド合作映画『Ito-A Diary of an Urban Priest』主演の藤岡善信を招へい
38	黒澤明監督全作品特集	フランス	シネマテーク・フランセーズ	2010.06.23 ~ 2010.08.01	「黒澤明監督生誕100周年記念イベント」の関連事業として、同監督の全作品を上映
39	パリ国際映画祭	フランス	パリ国際映画祭事務局	2010.07.03 ~ 2010.07.13	2010年は、日本をゲスト国として、若松孝二(監督)等を招へい、『キャタピラー』等を上映
40	第五回KINOTAYO映画祭	フランス	KINOTAYO 映画祭事務局	2010.11.20 ~ 2010.12.10	フランスにおける唯一の日本映画祭。『BOX袴田事件 命とは』『谷中暮色』等、封切後1年半以内の日本映画20作品を紹介
41	MOTELX ― リスボン国際ホラー映画フェスティバル	ポルトガル	リスボン・ホラー・シネクラブ	2010.09.29 ~ 2010.10.03	『鬼婆』『地獄』等の日本映画5作品を上映
42	第4回アニメ映画祭	エストニア	非営利団体オタク	2010.04.02 ~ 2010.04.11	『サマー・ウォーズ』『ピアノの森』『崖の上のポニョ』『スカイクロラ』『下妻物語』等計24作品を上映。コスプレ・フェスティバルやアニメ・ワークショップも開催
43	無声映画祭 弁士公演	エストニア	タリン2011財団	2011.02.19 ~ 2011.03.05	日本より弁士を招き、無声映画『雄呂血』(おろち)を上映
44	AKIRA KUROSAWA RETROSPECTIVE	イスラエル	エルサレム・シネマテーク	2010.11.02 ~ 2010.12.03	黒澤明監督特集上映を開催。19作品を上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
45	第29回イスタンブール国際映画祭	トルコ	イスタンブール文化芸術基金	2010.04.03 ~ 2010.04.18	『しんぼる』『空気人形』『ウルトラミラクルラブストーリー』『よなよなペンギン』を各3回上映
46	ダーバン国際映画祭	南アフリカ	Centre for Creative Arts - University of KwaZulu-Natal	2010.07.22 ~ 2010.08.01	『ランニング・オン・エンプティ』と『カムイ外伝』を 上映

映像出版事業費

1. 催し等事業費 / (3) 国際漫画賞

海外で漫画文化の普及活動に貢献する漫画作家を顕彰する目的で、実行委員会が開催する国際漫画賞の受賞者を、授賞式に合わせて10日間程度招へいする。

合計額 8,460,467 円

	事業名	所属国	氏名	現職	共催・協力機関	期間	事業内容
1	第4回国際漫画賞	中国	ZHANG, Sheng Nan/ ペンネーム: Xiao Bai	漫画家	外務省、社団法人 日本漫画家協会 (JCA)	2011.02.21 ~ 2011.03.07	海外での漫画文化の普及を目的とした顕彰事業。最も優れた作品1点に国際漫画賞最優秀賞を、その他優秀な作品3点に国際漫画賞優秀賞を授与し、授賞式に併せて各作品の作者を日本に招へい。 本年度は、最優秀賞を授与されたXiao Bai(シャオ・バイ)、優秀賞を授与されたVerachai Duangpla(ウェーラチャイ・ドゥアンプレー)、Enrique Fernandez(エンリケ・フェルナンデス)、Olivier Martin(オリビエ・マルタン)の計4名を15日間日本に招へい
		タイ	VERACHAI, Duangpla	漫画家			
		スペイン	FERNANDEZ, Enrique	漫画家			
		フランス	MARTIN, Olivier	漫画家			

映像出版事業費

1. 催し等事業費 / (4) アニメ文化大使

アニメ文化大使の外国語字幕版DVDを作成し、在外公館及び国際交流基金海外拠点で上映会を実施する。

合計額 460,000 円

	事業名	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1	アニメ文化大使(ドラえもん)	全世界区分困難	小学館	2010.04.01 ~ 2011.03.31	映画『ドラえもん のび太の恐竜2006』の4カ国語字幕版DVDを製作し、在外公館及び基金海外拠点で上映

1. 催し等事業費 / (5) 映像出版情報交流 (催し)

国内外で開催される映像・出版等をテーマとするセミナー・シンポジウム等を開催する。

合計額 1,697,176 円

	事業名	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1	日韓出版交流シンポジウム	韓国	社団法人大韓出版文化協会 在韓国大使館	2011.03.10 ~ 2011.03.12	日韓の出版関係者(日本4名、韓国6名)が参加して、3月11日にソウルにおいて、日韓の文学作品翻訳出版の問題点について討議。主催：国際交流基金、後援：大山文化財団

映像出版事業費

2. 文化資料事業費 / (1) テレビ番組交流促進

日本のテレビ番組の海外における放映を促進するため、素材の作成費、放映権料を負担した上で、海外放送局に番組を提供する。

合計額 106,053,763 円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	モンゴルTV放映	モンゴル	国営MNB	2010.12.20 ~ 2013.12.19	モンゴルTV放映向け番組提供。『蝉しぐれ』『盲導犬クイールの一生』等を提供
2	モンゴルTV放映	モンゴル	Education Channel Television	2011.01.01 ~ 2013.12.31	モンゴルTV放映向け番組提供。『ふしぎいっぱい』『はてなにタックル』等を提供
3	カンボジアTV放映	カンボジア	民営CBS	2011.02.01 ~ 2013.01.31	カンボジアTV放映向け番組提供。『ガリレオ』『BOSS』等を提供
4	ベトナムTV放映	ベトナム	国営VTV	2011.03.10 ~ 2014.03.09	ベトナムTV放映向け番組提供。『しらべてサイエンス』『ふしぎ情報局』等を提供
5	スリランカTV放映	スリランカ	国営SLRC	2011.01.15 ~ 2014.01.14	スリランカTV放映向け番組提供。『海猿 海の捜査線 海上保安官物語』等を提供
6	トンガTV放映	トンガ	国営TBC	2011.02.01 ~ 2014.01.31	トンガTV放映向け番組提供。『ネットバイオレンス』『ざわざわ森のがんこちゃん』等を提供
7	パプアニューギニアTV放映	パプアニューギニア	民営MNL	2011.02.01 ~ 2014.01.31	パプアニューギニアTV放映向け番組提供。『京都 庭の物語：前後編』『奈良 お水取り』等を提供
8	エルサルバドルTV放映	エルサルバドル	国営CANAL 10, TV Educativa	2011.01.01 ~ 2013.12.31	エルサルバドルTV放映向け番組提供。『やってみようなんでも実験2000~2001』等を提供
9	グアテマラTV放映	グアテマラ	国営TV USAC	2011.01.01 ~ 2013.12.31	グアテマラTV放映向け番組提供。『ワンダー数学ランド』『ピタゴラススイッチ』等を提供
10	ジャマイカTV放映	ジャマイカ	民営CVM-TV	2011.01.15 ~ 2014.01.14	ジャマイカTV放映向け番組提供。『柳生十兵衛七番勝負』『蝉しぐれ』等を提供
11	トリニダード・トバゴTV放映	トリニダード・トバゴ	民営CNMG(C television)	2010.11.01 ~ 2013.10.31	トリニダード・トバゴTV放映向け番組提供。『美しき日本百の風景』『おしん：36話分』等を提供
12	パナマTV放映	パナマ	国営SER-TV	2011.03.01 ~ 2014.02.28	パナマTV放映向け番組提供。『家族旅行』を提供
13	エクアドルTV放映	エクアドル	国営ECTV	2010.10.01 ~ 2013.09.30	エクアドルTV放映向け番組提供。『大地の子』『おしん』等を提供
14	ベネズエラTV放映	ベネズエラ	国営TEVES	2011.01.20 ~ 2014.01.19	ベネズエラTV放映向け番組提供。『たけしくん、ハイ！ 第1部』『ゼロの焦点』等を提供

映像出版事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
15	第37回日本賞	ドイツ	第2ドイツテレビ(ZDF)	2010.06.01 ~ 2011.02.28	東西冷戦下、ベルリンの壁を越えて東から西へ脱出した人々の奇想天外な脱出方法について調査・紹介した番組『ベルリンの壁を越えて』が、NHKが主催する「日本賞」で国際交流基金理事長賞を受賞
16	ウズベキスタンTV放映	ウズベキスタン	国営NTRC	2011.01.15 ~ 2014.01.14	ウズベキスタンTV放映向け番組提供。『すずらん：全156話』を提供
17	ブルガリアTV放映	ブルガリア	国営BNT	2011.01.15 ~ 2014.01.14	ブルガリアTV放映向け番組提供。『たったひとつの地球2005』『日本の世界文化遺産』等を提供
18	ブルガリアTV放映	ブルガリア	民営TV Europe	2011.01.15 ~ 2014.01.14	ブルガリアTV放映向け番組提供。『知識創造企業』『小さな世界企業』等を提供
19	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映	ボスニア・ヘルツェゴビナ	国営BHRT	2011.01.01 ~ 2013.12.31	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映向け番組提供。『経済ドラマシリーズ：銀行』『理科デジタルビデオクリップ』等を提供
20	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映	ボスニア・ヘルツェゴビナ	国営FTV	2011.01.01 ~ 2013.12.31	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映向け番組提供。『永平寺 104歳の禅師』『田中浜 土に眠る』等を提供
21	イランTV放映	イラン	国営IRIB	2010.02.01 ~ 2013.01.31	イランTV放映向け番組提供。『すずらん 第91～第156話』を提供
22	アルジェリアTV放映	アルジェリア	アルジェリア国営EPTV	2011.01.15 ~ 2014.01.14	アルジェリアTV放映向け番組提供。『復活なるかニッポン半導体』等を提供
23	スーダンTV放映	スーダン	国営BNTV	2011.03.10 ~ 2014.03.09	スーダンTV放映向け番組提供。『日本の伝統スポーツ』『日本の伝統文化』等を提供
24	エチオピアTV放映	エチオピア	オロミア州営OTV	2011.02.01 ~ 2014.01.31	エチオピアTV放映向け番組提供。『ちびまる子ちゃん(劇場版)』『ミヨリの森』等を提供
25	ケニアTV放映	ケニア	民営K24	2011.01.01 ~ 2013.12.31	ケニアTV放映向け番組提供。『知識創造企業』『プロジェクトX』等を提供
26	ザンビアTV放映	ザンビア	民営MUVI TV	2011.02.10 ~ 2014.02.09	ザンビアTV放映向け番組提供。『ピタゴラススイッチII』『ワンダー数学ランド』等を提供
27	マダガスカルTV放映	マダガスカル	国営TVM	2011.03.01 ~ 2014.02.28	マダガスカルTV放映向け番組提供。『日本の最新技術』『日本の環境汚染防止技術』等を提供

映像出版事業費

2. 文化資料事業費 / (2) フィルムライブラリー充実(本部)

在外公館や国際交流基金海外拠点が主催する日本映画上映会にて使用するため、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 112,611,382 円

	事業名	監督名	制作年	事業内容
1	木下恵介監督作品購入	木下恵介	1943～1960	8作品英語字幕35mmプリントの購入
2	『原爆の子』購入	新藤兼人	1952	『原爆の子』英語字幕版35mmプリントの購入
3	岡本喜八監督作品購入	岡本喜八	1958～2001	24作品の英語字幕版35mmプリントの購入
4	『選挙』購入	想田和弘	2005	『選挙』英語字幕DVD等の購入
5	『精神』購入	想田和弘	2007	『精神』英語字幕DVD等の購入
6	『ハッピーフライト』購入	矢口史靖	2008	『ハッピーフライト』英語字幕35mmプリントの購入
7	『夢のまにまに』購入	木村威夫	2008	『夢のまにまに』英語字幕35mmプリントの購入
8	『不灯港』購入	内藤隆嗣	2008	『不灯港』英語字幕35mmプリントの購入
9	『歓喜の歌』購入	松岡錠司	2008	『歓喜の歌』英語字幕35mmプリントの購入
10	『風が強く吹いている』購入	大森寿美男	2009	『風が強く吹いている』英語字幕35mmプリントの購入
11	『ヴィヨンの妻』購入	根岸吉太郎	2009	『ヴィヨンの妻～桜桃とタンポポ～』英語字幕35mmプリントの購入
12	『火天の城』購入	田中光敏	2009	『火天の城』英語字幕35mmプリントの購入
13	『ディア・ドクター』購入	西川美和	2009	『ディアドクター』英語字幕35mmプリントの購入
14	『南極料理人』購入	沖田修一	2009	『南極料理人』英語字幕35mmプリントの購入
15	『川の底からこんにちは』購入	石井裕也	2009	『川の底からこんにちは』英語字幕35mmプリントの購入
16	『沈まぬ太陽』購入	若松節郎	2009	『沈まぬ太陽』英語字幕35mmプリントの購入
17	『ゼロの焦点』購入	犬童一心	2009	『ゼロの焦点』英語字幕35mmプリントの購入
18	『カムイ外伝』購入	崔洋一	2009	『カムイ外伝』英語字幕35mmプリントの購入
19	『マイマイ新子と千年の魔法』購入	片渕須直	2009	『マイマイ新子と千年の魔法』英語字幕35mmプリントの購入
20	『おとうと』購入	山田洋次	2010	『おとうと』英語字幕35mmプリントの購入
21	『食堂かたつむり』購入	富永まい	2010	『食堂かたつむり』英語字幕35mmプリントの購入
22	『悪人』購入	李相日	2010	『悪人』英語字幕35mmプリントの購入

映像出版事業費

	事業名	監督名	制作年	事業内容
23	『カラフル』購入	原恵一	2010	『カラフル』英語字幕35mmプリントの購入
24	RAILWAYS購入	錦織良成	2010	RAILWAYS英語字幕35mmプリントの購入
25	<i>New Cinema from Japan</i>		—	日本映画の最新情報を掲載した英文カタログ <i>New Cinema from Japan</i> を、公益財団法人ユニジャパンと共同で年2回(春及び秋)発行
26	購入契約延長		—	『COO 遠い海から来たクー』及び『ちびまる子ちゃん 大野君と杉山君』のスペイン語字幕付35mmプリントの上映許諾期間延長及び『羅生門』(黒澤明)10回、『HANA-BI』(北野武)5回分の上映権買い増し

映像出版事業費

2. 文化資料事業費 / (3) フィルムライブラリー充実 (海外)

在外公館や国際交流基金海外拠点が主催する日本映画上映会で使用するため、海外のフィルムライブラリーに、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 168,877,502 円

	事業名	対象国	言語	事業内容
1	JFソウル・フィルムライブラリー	韓国	韓国語	プリント購送
2	中国フィルムライブラリー	中国	中国語	プリント購送
3	JFジャカルタ・フィルムライブラリー	インドネシア	インドネシア語	プリント購送
4	JFバンコク・フィルムライブラリー	タイ	タイ語	プリント購送
5	東アジア・フィルムライブラリー	タイ	英語	プリント購送
6	西アジア・フィルムライブラリー	インド	英語	プリント購送
7	大洋州フィルムライブラリー	オーストラリア	英語	プリント購送
8	中南米フィルムライブラリー	アルゼンチン	スペイン語	プリント購送
9	ブラジル・フィルムライブラリー	ブラジル	ポルトガル語	プリント購送
10	JFローマ・フィルムライブラリー	イタリア	イタリア語	プリント購送
11	欧州フィルムライブラリー	英国	英語	プリント購送
12	JFケルン・フィルムライブラリー	ドイツ	ドイツ語	プリント購送
13	仏語フィルムライブラリー	フランス	英語	プリント購送
14	露語フィルムライブラリー	ロシア	ロシア語	プリント購送
15	中近東フィルムライブラリー	エジプト	アラビア語	プリント購送
16	アフリカ・フィルムライブラリー	ケニア	英語	プリント購送

映像出版事業費

2. 文化資料事業費 / (4) 国際図書展参加

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

合計額 17,879,857 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	第16回ソウル国際図書展	韓国	ソウル	COEX韓国総合展示場	2010.05.12 ~ 2010.05.16	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
2	第36回ブエノスアイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	アルゼンチン農業牧畜展示会場	2010.04.21 ~ 2010.05.10	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
3	第21回サンパウロ国際図書ビエンナーレ	ブラジル	サン・パウロ	アニエンビー展示会場	2010.08.12 ~ 2010.08.22	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
4	第62回フランクフルト国際図書展	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト・メッセ会場	2010.10.06 ~ 2010.10.10	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
5	第55回ベオグラード国際図書展	セルビア	ベオグラード	ベオグラード・フェア	2010.10.25 ~ 2010.10.31	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
6	第16回ブックワールド・プラハ2010	チェコ	プラハ	産業博覧会場	2010.05.13 ~ 2010.05.16	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
7	第17回ブダペスト国際図書展	ハンガリー	ブダペスト	ミレナーリシュ	2010.04.22 ~ 2010.04.25	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
8	第55回ワルシャワ国際図書展	ポーランド	ワルシャワ	文化科学宮殿	2010.05.28 ~ 2010.05.31	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
9	バルティック・ブック・フェスティバル	ラトビア	リガ	チープサラ国際展示センター	2011.02.25 ~ 2011.02.28	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
10	第12回モスクワ国際知的図書展 non/fiction	ロシア	モスクワ	モスクワ中央芸術家会館	2010.12.01 ~ 2010.12.05	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
11	第21回アブダビ国際ブックフェア	アラブ首長国連邦	アブダビ	アブダビ国立展示場(ADNEC)	2011.03.15 ~ 2011.03.20	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

映像出版事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
12	第23回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	テヘラン常設見本市会場(モサッラー・サイト)	2010.05.07 ~ 2010.05.16	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
13	第21回ドーハ国際図書展	カタール	ドーハ	カタール国際展示場	2010.11.25 ~ 2010.12.05	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
14	第17回出版と本の国際サロン	モロッコ	カサブランカ	カサブランカ国際展示場	2011.02.11 ~ 2011.02.20	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
15	PRACTICAL GUIDEの作成	全世界区分困難			2010.04.01 ~ 2011.03.31	海外で日本関係図書の翻訳出版を行う場合に必要な知識をまとめたガイドブック <i>Practical Guide to Publishing in Japan 2010</i> の出版

映像出版事業費

2. 文化資料事業費 / (5) 映像出版情報交流 (文化資料)

日本の映像・出版関係情報の海外への発信及び海外における日本の映像・出版の紹介の現状調査・データベース化を行う。

合計額 8,256,835 円

	事業名	発行日	発行部数	事業内容
1	Japanese Book News 第64号	2010.06.01	5,000	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。全世界向けに無償配布
2	Japanese Book News 第65号	2010.09.01	5,000	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。全世界向けに無償配布
3	Japanese Book News 第66号	2010.12.01	5,000	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。全世界向けに無償配布
4	Japanese Book News 第67号	2011.03.01	5,000	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。全世界向けに無償配布
5	Japanese Book News 第68号(発行準備)	—	—	海外の出版社・編集者に向けて、新刊書情報及び出版界の最新情報・動向等を紹介する英文ニュースレター。季刊。全世界向けに無償配布

映像出版事業費

3. 日本研究事業費 / (1) 日本理解促進映像制作 (助成)

海外における日本理解を促進するため、内外の団体が制作する日本に関する映画及びテレビ番組等に対して、制作費の一部を助成する。

合計額 22,978,035 円

	作品名	対象国	助成対象機関代表者	助成対象機関	事業内容
1	<i>KUSAMA: PRINCESS OF POLKA DOTS</i>	米国	Karen Johnson	東京リー・プロダクション (TOKYO LEE PRODUCTIONS, INC.)	草間彌生の作品と生涯を描いたドキュメンタリー
2	<i>interior/exterior</i>	メキシコ	Valdez Dragonne Juan Carlos	Tygre Cine, Foto y Video S.C.	日本人現代美術作家へのインタビューを通じて日本の現代美術を紹介する作品
3	<i>KUROSAWA, THE WAY</i>	フランス	Michiko YOSHITAKE	FILM-IN-EVOLUTION	日本を代表する世界的な映画作家であった黒澤明、その実像を顧みる試みと映像芸術の伝承について考察する作品
4	<i>The Forest In Between</i>	フランス	Philippe Dijon De Monteton	House On Fire	小栗康平の優れた映画作品を紹介し、映画に対する同監督の考えや哲学をまとめた作品
5	<i>Lady Sarashina</i>	フランス	Serge Lalou	LES FILMS D'ICI	現代オペラ「レディ・サラシナ」を通して、現代西洋の創作において遙かなる日本文化の伝承物の影響を問いかけるドキュメンタリー
6	<i>Where is Lady WAKASA? The Exotic Secret of a Carmine Dream</i>	ポルトガル	Christine Reeh	C. R. I. M. Produções	1543年にポルトガル人が初めて種子島に上陸した時代を中心に、日葡関係を描いた作品
7	<i>Five-Seven-Five for Croatia</i>	クロアチア	Maja Vukic	Open Media Group	俳句を嗜むクロアチア人の日常を描いたドキュメンタリー
8	<i>Links of Friendship-Last of the noble stock</i>	ポーランド	Wan Jacek	WAN TV Production	日本によるポーランド人のシベリア孤児救出やゼノ修道士が日本全国各地で行った救護活動など、日本・ポーランド間の善意の交流史に関するドキュメンタリー
9	「デカセギの子に生まれて 孤独なツバメたち」 (Saudade)	日本	津村公博	浜松学院大学地域共創センター	日本とブラジル、二つの故郷の間で揺れ動く浜松在住の日系ブラジル人青年たちの姿を追ったドキュメンタリー

映像出版事業費

3. 日本研究事業費 / (2) 日本理解促進出版・翻訳 (助成)

海外における日本研究及び日本理解を促進するため、人文社会学・芸術分野の優れた日本関連図書の外国語への翻訳出版、ならびに外国語で書き下ろされた優れた図書の出版に助成する。

合計額 24,832,020 円

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
1	ジャポニズム イン ファッション	韓国	深井 晃子 / 許 恩珠	J&C出版社	翻訳・出版： 深井晃子著『ジャポニズム イン ファッション』の韓国語版
2	戦中と戦後の間：1936～1957	韓国	丸山 眞男 / 金 錫根	株式会社ヒュマニスト出版グループ	翻訳・出版： 丸山眞男著『戦中と戦後の間：1936～1957』の韓国語版
3	20世紀日本の歴史学	韓国	永原 慶二 / 河 木宗文	三千里	翻訳・出版： 永原慶二著『20世紀日本の歴史学』の韓国語版
4	方法としての思想史	韓国	安丸 良夫 / 南 椿模	大旺社	翻訳・出版： 安丸良夫著『方法としての思想史』の韓国語版
5	相続と創造の軌跡—明治維新から21世紀に至る日本美術	中国	潘 力	人民美術出版社	出版(書き下ろし)： 明治維新から現在に至る日本美術の伝統や独自性、観念について論じた図書
6	「日本人論」再考	中国	船曳 建夫 / 蔡 敦達	華東師範大学出版社有限公司	翻訳・出版： 船曳建夫著『「日本人論」再考』の中国語版
7	劇画漂流	インドネシア	辰巳 ヨシヒロ / Takabe Yoko	CV Nalar Multimedia	翻訳・出版： 辰巳ヨシヒロ作『劇画漂流』のインドネシア語版
8	日本宗教史	ベトナム	末木 文美士 / Pham Thi Thu Giang	アルファ・ブックス株式会社	翻訳・出版： 末木文美士著『日本宗教史』のベトナム語版
9	少年愛を書く：二十世紀初期日本文学における男同士の絆	米国	ジェフリー・マシュー・アングルス	ミネソタ大学出版会	出版(書き下ろし)： 大正から昭和初期にかけての文学における男色に関する描写について考察した図書
10	日本女性：過去、現在、未来	米国	藤村 久美子 Fanselow / Malaya Amihan Ileteo	The Feminist Press at the City University of N. Y.	出版： 藤村久美子 Fanselow 編『日本女性：過去、現在、未来』の英語版
11	眼の森：多田智満子詩集	米国	多田 智満子 / ジェフリー・マシュー・アングルス	カリフォルニア大学出版部	出版： 多田智満子著『眼の森：多田智満子詩集』の英語版
12	弓道 禅 — 日本での思い出	アルゼンチン	Luis Alberto Falcone	総合アートグラフィック株式会社	出版(書き下ろし)： 著者が日本滞在中に経験した弓道関係者との交友経験を禅の観点から表現した随筆集
13	集成的都市デザイン：協働のプロセスによる都市の形成 (H21繰越)	コロンビア	北尾 靖雅 / Adrian Villa	ポンティフィシヤ・ハベリアナ大学出版	出版： 北尾靖雅著『集成的都市デザイン：協働のプロセスによる都市の形成』のスペイン語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
14	日本国現報善悪霊異記	イタリア	諾楽右京薬師寺沙門景戒 / マリア・キアーラ・ミリオレ	カロッチ出版社	翻訳・出版： 諾楽右京薬師寺沙門景戒著『日本国現報善悪霊異記』のイタリア語版
15	陰翳礼讃	スペイン	谷崎 潤一郎 / 今井 モナ	リノセロンテ出版社	出版： 谷崎潤一郎著『陰翳礼讃』のガリシア語版
16	新日本史	フランス	Pierre-François Souyri	Editions Perrin	出版： 日本の歴史を、その起源から現在まで、考古学的な観点も含め、新しい切り口で書き表した書籍
17	日本の家族の再創造：秩序と情愛の間で	フランス	クリスチャン・ガラン	フィリップ・ピキエ出版社	出版(書き下ろし)： フランスの日本研究者グループが4年に亘って「明治時代の日本の家族」について共同研究をした成果をまとめた図書
18	病院と看護師職：日仏比較研究	フランス	Philippe Mosse他 / Jessica Blanc	ジョン・リベイ・ユーロテキスト出版社	翻訳・出版： Philippe Mosse, 他著 <i>L'hôpital et la profession infirmière, une comparaison France-Japon</i> フランス語の英語版
19	来栖ちくりん：ゆうひの丘のなかま<1>、後路みね：ゆうひのおかのなかま<2>	ベルギー	いわむら かずお / Lilian Froger	Mijade Editions	翻訳： いわむらかずお著『来栖ちくりん：ゆうひの丘のなかま<1>』及び『後路みね：ゆうひの丘のなかま<2>』のフランス語版
20	夢の国ちびっこバク	ポルトガル	高円宮妃 久子 / マリア・クラウディア・アルバレス	Lidel - Edicoes Tecnicas, Lda.	翻訳・出版： 高円宮妃久子著『夢の国ちびっこバク』のポルトガル語版
21	アフターダーク	アルメニア	村上 春樹 / Alexander Aghabekyan	Guitank A gitakrtakan ev mshakutajin himnadram	翻訳・出版： 村上春樹著『アフターダーク』のアルメニア語版
22	日本の詩歌の華やかさと哀れ：日本詩歌の華燭と清貧	ウクライナ	Ivan Petrovych Bondarenko	ドミトロ・ブラゴ出版社	出版(書き下ろし)： 日本古典文学の権威である著者がウクライナで初めて書き下ろした日本の詩歌に関する書籍
23	IQ84, Vol. 2	ウクライナ	村上 春樹 / Ivan Petrovych Dziub	TOV Vydavnytstvo Folio	翻訳・出版： 村上春樹著『IQ84』のウクライナ語版
24	生け花 - 生きている花たち	エストニア	Dagmar Kotli	Kirjastus Varrak	出版(書き下ろし)： エストニアにおける生け花の第一人者が著した教本
25	日本の能	スロバキア	世阿弥、他 / Ivan R. V.	VEDA, vydavateľstvo Slovenskej akademie vied	翻訳・出版： 世阿弥、観阿弥、他著『風姿花伝、能：鶴亀、敦盛、松風、隅田川、山姥』のスロバキア語版
26	The Legal System of Japan	セルビア	Radomir, Milo Durovic	Bibliophile Society Liber	出版(書き下ろし)： 日本の法律制度の歴史や成り立ちについて書かれた書籍
27	オートフィクション	ハンガリー	金原 ひとみ / Gergely Nikolenyi	マグヴェトー出版社	翻訳・出版： 金原ひとみ著『オートフィクション』のハンガリー語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
28	人間失格・その他	ブルガリア	太宰 治 / アゴラ・ソフィア翻訳チーム	デルタ出版	翻訳： 太宰治著『人間失格・その他』のブルガリア語版
29	ポーランドのジャポニズム	ポーランド	Anna Krol	Muzeum Sztuki i Techniki Japonskiej manggha	出版(書き下ろし)： 19世紀後半から20世紀にかけての、ポーランドにおけるジャポニズムについて図版を用いて書き下ろした書籍
30	日本古典文学における間テクスト性	リトアニア	ダリア・シュバンバリーテ	ヴィリニユス大学出版会	出版(書き下ろし)： 源氏物語等の日本古典文学についての文学論
31	奔馬	ルーマニア	三島 由紀夫 / Andreea Sion	Humanitas Fiction Publishing House	翻訳： 三島由紀夫著『奔馬』のルーマニア語版
32	ロシアと日本：道徳の力学	ロシア	アレクセイ・ドミトリエヴィチ・パルキン	ナタリス出版株式会社	出版： 国際交流基金の元フェローである著者が日本とロシアの道徳についての研究をまとめた図書
33	100万回生きたねこ	ロシア	佐野 洋子 / ユーリ・コヴァーリ	国立児童書出版所(ジェトギース)	出版： 佐野洋子著『100万回生きたねこ』のロシア語版
34	平治物語	ロシア	作者不詳 / ヴァチェスラヴ・アナトリエヴィッチ・オニスチェンコ	ヒペリオン出版社	翻訳・出版： 『平治物語』のロシア語版
35	金子みすず童謡集 わたしと小鳥とすずと	イラン	金子 みすず / ベヘナム・ジャヘドザデ	ディヴァイエ出版社	翻訳・出版： 金子みすず著『金子みすず童謡集 わたしと小鳥とすずと』のペルシヤ語版
36	近代日本文学選集	エジプト	森 鷗外、他 / Wael Mohamed oraby Abd Elmaksoud	Nawafez Society for Translation	出版： 森鷗外他著『近代日本文学選集』のアラビア語版
37	竹取物語	エジプト	作者不詳 / Ahmed M. Fathy Mostafa	Nawafez Society for Translation	出版： 民間伝承『竹取物語』のアラビア語版
38	ゴールデンランバー	全世界区分困難	伊坂 幸太郎 / Stephen Snyder	講談社インターナショナル株式会社	出版： 伊坂幸太郎著『ゴールデンランバー』の英語版
39	空海の言語哲学	〃	空海 / 高木 紳元	慶應義塾大学出版会株式会社	翻訳・出版： 空海著『即身成仏義』『声字実相義』『吽字義』その他の英語版
40	ブラジル語版やさしい日本小百科 JAPAO	〃	伊藤 玄二郎、三木 卓 / 平坂 テレサ	株式会社 かまくら春秋社	出版： 伊藤玄二郎、他編『ブラジル語版やさしい日本小百科『JAPAO』』のブラジル語版